特許協力条約に基づく国際出願願書 副本 - 印刷日時 2000年11月10日 (10.11.2000) 金曜日 15時53分48秒 SK00PCT103

0	77 7m da da 22 7 188	
0-1	受理官庁記入欄	
0-1	国際出願番号.	
0-2	国際出願日	/PCT\
		1 0.11.00
0-3	(受付印)	0/5/0
		受領印/
	<u> </u>	
0-4	様式-PCT/RO/101	
	この特許協力条約に基づく国際出願願書は、	
0-4-1	右記によって作成された。	PCT-EASY Version 2.91
		(updated 10.10.2000)
0-5	申立て	
	出願人は、この国際出願が特許 協力条約に従って処理されるこ	
	協力条約に従って処埋されるこ	
0-6	とを請求する。 出願人によって指定された受理	日本国特許庁(RO/JP)
	官庁	
0-7 ·	出願人又は代理人の書類記号	SKOOPCT103
I	発明の名称	情報処理装置及び処理方法並びに情報格納媒体
II	出願人	
II-1	この欄に記載した者は	出願人である (applicant only)
11-2	右の指定国についての出願人で	米国を除くすべての指定国 (all designated States
11 44-	ある。	except US)
II-4ja	名称	ソニー株式会社
II-4en	Name	SONY CORPORATION
II-5ja	あて名:	141-0001 日本国
		東京都品川区
II-5en	Address:	北品川6丁目7番35号
11 0011	Address:	7-35, Kitashinagawa 6-chome Shinagawa-ku, Tokyo 141-0001
		Japan
II-6	 国籍(国名)	日本国 JP
11-7	住所(国名)	日本国 JP
111-1	その他の出願人又は発明者	<u> 日午日 </u>
111-1-1	この欄に記載した者は	出願人及び発明者である(applicant and inventor)
III-1-2	右の指定国についての出願人で	米国のみ(US only)
III-1-4.ia	ある。 氏名(姓名)	 泰田 利広
	Name (LAST, First)	森田 利広 MORITA Toshihiro
III-1-5ja	あて名:	MORITA, Toshihiro 141-0001 日本国
	C 12 ·	東京都 品川区
		北品川6丁目7番35号
		北品川0 丁日7 毎 3 3 9
III-1-5en	Address:	c/o SONY CORPORATION
	mai coo.	7-35, Kitashinagawa 6-chome
		Shinagawa-ku, Tokyo 141-0001
	·	Japan
111-1-6	国籍 (国名)	日本国 JP
III-1-7	住所(国名)	日本国 JP



111-2	その他の出願人又は発明者	
111-2-1	この欄に記載した者は	出願人及び発明者である(applicant and inventor)
111-2-2		
	右の指定国についての出願人で	米国のみ (US only)
*** 0	ある。	+ 1 · 1. 4=
111-2-4ja	氏名(姓名)	畠中 光行
III-2-4en	Name (LAST, First)	HATANAKA, Mitsuyuki
111-9-510	1 mmc (11101)	
אוני אַ זוו	あて名:	141-0001 日本国
II1-2-5en	Address:	東京都 品川区 北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社内 c/o SONY CORPORATION 7-35, Kitashinagawa 6-chome Shinagawa-ku, Tokyo 141-0001 Japan
111-2-6	団体 (団々)	
	国籍(国名)	日本国 JP
III-2-7	住所(国名)	日本国 JP
Ī11-3	その他の出願人又は発明者	
111-3-1		出願人及び発明者である(applicant and inventor)
	この欄に記載した者は	山嶼人及び兜明首である(applicant and inventor)
111-3-2	右の指定国についての出願人で ある。	米国のみ (US only)
111-3-4.ja	氏名(姓名)	小島、清信
111-3-4611	Name (LAST, First)	KOJIMA, Kiyonobu
III-3-5ja	あて名:	141-0001 日本国
111-3-5en	Address:	東京都 品川区 北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社内 c/o SONY CORPORATION 7-35, Kitashinagawa 6-chome Shinagawa-ku, Tokyo 141-0001
		Japan
111-3-6	国籍(国名)	日本国 JP
111-3-7	住所 (国名)	日本国 JP
111-4		LTE V
	その他の出願人又は発明者	Library Land Antonio Program and the Control of the
III-4-1	この欄に記載した者は	出願人及び発明者である(applicant and inventor)
111-4-2	右の指定国についての出願人で	米国のみ (US only)
	ある。	
III-4-4 ia	氏名(姓名)	城間 真
111-4-4en	Name (LAST, First)	SHIROMA, Shin
III-4-5ja	あて名:	141-0001 日本国
	Address:	東京都 品川区 北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社内 c/o SONY CORPORATION 7-35, Kitashinagawa 6-chome Shinagawa-ku, Tokyo 141-0001
	1	Japan
III-4-6	国籍 (国名)	日本国 JP
III-4-7	住所 (国名)	日本国 JP

特許協力条約に基づく国際出願願書 副本 - 印刷日時 2000年11月10日 (10.11.2000) 金曜日 15時53分48秒

代理人(は共通の代表者、適知				
下記の者は国際機関において右	TV-1	代理人又は共通の代表者、通知		
IV-1-1-2 s 氏名(姓名) 大名(姓名) 大名(姓名) 大子 大子 大子 大子 大子 大子 大子 大		のあて名	/15 / L	
IV-1-12s		ト記の者は国際機関において石	代理人(agent)	
IV-1-2				
IV-1-2a	IV-1-1ja		小洲。	
IV-1-2 am				
東京都 港区 大			INUINE, AKITA	
No.11 Mori Bldg., 6-4, Toranomon 2-chome Minato-ku, Tokyo 105-0001 Japan	11 1 1114	の(石:		
IV-1-2an Address:			果尽部 港区	1 1 2k 12 II
Winato-ku, Tokyo 105-0001 Japan	IV-1-200	111	虎ノ门二」日り番4万 第	I I 森にル
IV-1-3 電話番号 03-3508-8266 03-3508-0439 27-7クンミリ番号 03-3508-0439 27-7クンミリ番号 03-3508-0439 27-7クンミリ番号 03-3508-0439 27-7クンミリ番号 03-3508-0439 27-7クンミリ番号 03-3508-0439 27-7クンミリ番号 27-7クンミリピー 27-7クンミリピー	14 1 2611	Address:		
IV-1-3				'I
IV-1-4 Part	IV-1-2	多式平見		
TV-2				
IV-2-1-ia IV			U3-35U8-U439 	++7 /LTB /- dditional
IV-2-1sh RAE IV-2-1sh RAE IV-2-1sh Rame(s) IV-2-1sh Rame(s) IV-2-1sh IV-2-1sh	14-2	その他の代理人	聿頭代理人と同しめ(名を	有する代理人 (additional
Name(s)	IV-9-1 in		agent(s) with same addre	ss as tirst named agent)
V-1			田村、栄一;伊賀 誠可	
P: AT BE CH&LI CY DE DK ES FI FR GB GR IE IT LU (他の種類の保護又は取扱いを求める場合には括弧内に記載する。) ID KR MX SG US			TAMUKA, Elichi; IGA, Sei]1
(他の種類の保護又は取扱いを求める場合には括弧内に記載する。) MC NL PT SE TR 及びヨーロッパ特許条約と特許協力条約の締約国である他の国	•	国の指定 上ば快歩	ED. AT DE CURIT CY DE DE	EC ET ED CD CD TE TT III
Record	•		IMP NI DE CHALL CI DE DE	ES FI IN OB ON IL II LO
V-2 国内特許		求める場合には括弧内に記載す	MU NL F SE IK 73.14コーロッパ性歌名約!	と特許力力多約の締約国で
図内特許		る。)	及びコーロッハ付許条約で	
(他の種類の保護又は取扱いを求める場合には括弧内に記載する。) V-5	V-2	国内特許	IN KB MA 66 II6	
水のる場合には括弧内に記載する。) 1 1 1 1 1 1 1 1 1			10 KK PIX 30 03	
お定の確認の宣言		水める場合には括弧内に記載す		
出願人は、上記の指定に加えて 規則4.9(b)の規定に基づき、特許協力条約のもとで認められる他の全ての国の指定を行う。	V-5	る。) 		
大規則4.9(b)の規定に基づき、	V 5	揖疋の傩邸の基合	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	() - 1/2 -
特許協力条約のもとで認められる他の全ての国の指定を行う。ただし、V-6欄に示した国の指定を除く。出願人は、これらの追加される工程でが確認を条件としていること、近後先日から15月が経過する前にその確認がなされない指定は、この期間の経過時に、出願人によって取り下げられたものとみなされることを宣言する。 V-6 指定の確認から除かれる国 なし (NONE) VI-1		1. 規則4.9(h)の規定に基づき.	·	•
ただし、V-6橋配示した国の指定を除く。出願人は、これらの追加される指定が確認を条件としていること、並びに優先日から15月が経過する前にその確認がなされない指定は、この期間の経過時に、出願人によって取り下げられたものとみなされることを宣言する。 V-6 指定の確認から除かれる国 VI-1		特許協力条約のもとで認められ	·	
定を除く。出願人は、これらの 追加される指定が確認を条件としていること、並びに優先日から15月が経過する前にその確認 がなされない指定は、この期間 の経過時に、出願人によって取り下げられたものとみなされる ことを宣言する。		る他の全ての国の指定を行う。		
 追加される指定が確認を条件としていること、並びに優先日から15月が経過する前にその確認がなされない指定は、この期間の経過時に、出願人によって取り下げられたものとみなされることを宣言する。 V-6 指定の確認から除かれる国 VI-1 先の国内出願に基づく優先権主張 VI-1-2 先の出願番号 VI-1-3 国名 VII-1 特定された国際調査機関(ISA) VII-1 標書 VIII-2 明細書 VIII-3 請求の範囲 VIII-4 要約 I 自動家(000) I 自動のののののののののののののののののののののののののののののののののののの		たたし、V-D懶に示した国の指 ウお陸ノー山顔 オーラわらの		
していること、並びに優先日から15月が経過する前にその確認がなされない指定は、この期間の経過時に、出願人によって取り下げられたものとみなされることを宣言する。		追加される指定が確認を条件と		
かなされない指定は、この期間		していること、並びに優先日か		
り下げられたものとみなされる ことを宣言する。 V-6 指定の確認から除かれる国 なし(NONE) VI-1 先の国内出願に基づく優先権主 張. 1999年11月12日(12.11.1999) VI-1-2 先の出願番号 平成11年特許願第323021号 VI-1-3 国名 日本国 JP VII-1 特定された国際調査機関(ISA) 日本国特許庁(ISA/JP) VIII-1 照合欄 現紙の枚数 添付された電子データ VIII-2 明細書 74 - VIII-3 請求の範囲 7 - VIII-4 契約 1 absk00pct103.txt VIII-5 図面 45 -		ら15月が経過する前にその確認		
り下げられたものとみなされる ことを宣言する。 V-6 指定の確認から除かれる国 なし(NONE) VI-1 先の国内出願に基づく優先権主 張. 1999年11月12日(12.11.1999) VI-1-2 先の出願番号 平成11年特許願第323021号 VI-1-3 国名 日本国 JP VII-1 特定された国際調査機関(ISA) 日本国特許庁(ISA/JP) VIII-1 照合欄 現紙の枚数 添付された電子データ VIII-2 明細書 74 - VIII-3 請求の範囲 7 - VIII-4 契約 1 absk00pct103.txt VIII-5 図面 45 -		一かなざれない指定は、この期間		
ことを宣言する。 V-6 指定の確認から除かれる国 なし (NONE) VI-1-1 先の出願日 1999年11月12日 (12.11.1999) 平成 1 1 年特許願第 3 2 3 0 2 1 号 レI-1-3 国名 レII-1 特定された国際調査機関(ISA) 用紙の枚数 添付された電子データ VIII-1 願書 4 リ別細書 イ VIII-3 請求の範囲 ア VIII-4 要約 1 absk00pct103.txt VIII-5 図面 45				
V-6 指定の確認から除かれる国 なし(NONE) VI-1 先の国内出願に基づく優先権主張 1999年11月12日(12.11.1999) VI-1-1 先の出願日 1999年11月12日(12.11.1999) VI-1-2 先の出願番号 平成11年特許願第323021号 VI-1-3 国名 日本国 JP VII-1 特定された国際調査機関(ISA) 日本国特許庁(ISA/JP) VIII-1 照合欄 用紙の枚数 添付された電子データ VIII-2 明細書 74 - VIII-3 請求の範囲 7 - VIII-4 要約 1 absk00pct103.txt VIII-5 図面 45 -		ことを宣言する。		
VI-1 先の国内出願に基づく優先権主張 VI-1-1 先の出願日 1999年11月12日(12.11.1999) VI-1-2 先の出願番号 平成 1 1 年特許願第 3 2 3 0 2 1 号 VI-1-3 国名 日本国 JP VII-1 特定された国際調査機関(ISA) 日本国特許庁(ISA/JP) VIII-1 願書 4 VIII-2 明細書 74 VIII-3 請求の範囲 7 VIII-4 要約 1 VIII-5 図面 45		指定の確認から除かれる国	なし(NONE)	
VI-1-1 先の出願日 1999年11月12日(12.11.1999) VI-1-2 先の出願番号 平成 1 1年特許願第323021号 VII-1 特定された国際調査機関(ISA) 日本国特許庁(ISA/JP) VIII VIII-2 明細書 4 VIII-3 請求の範囲 7 VIII-4 契約 1 absk00pct103.txt VIII-5 図面 45	VI-1			
VI-1-2 VI-1-3 国名 午成11年特許願第323021号 VII-1 特定された国際調査機関(ISA) 日本国特許庁 (ISA/JP) VIII 照合欄 用紙の枚数 添付された電子データ VIII-1 願書 4 - VIII-2 明細書 74 - VIII-3 請求の範囲 7 - VIII-4 要約 1 absk00pct103.txt VIII-5 図面 45	VI-1-1	後	10005115105 (10 11 10	
VII-13 国名 日本国 JP VII-1 特定された国際調査機関(ISA) 日本国特許庁 (ISA/JP) VIII 照合欄 用紙の枚数 添付された電子データ VIII-1 願書 4 - VIII-2 明細書 74 - VIII-3 請求の範囲 7 - VIII-4 要約 1 absk00pct103.txt VIII-5 図面 45 -			1999年 月 2日(12.11.19	(33 <i>)</i> - 0 - 0 - 1 - 長
VIII-1 特定された国際調査機関(ISA) 日本国特許庁 (ISA/JP) VIII 照合欄 用紙の枚数 添付された電子データ VIII-1 願書 4 - VIII-2 明細書 74 - VIII-3 請求の範囲 7 - VIII-4 要約 1 absk00pct103.txt VIII-5 図面 45			平成 午特計順第323	UZI5
VIII 照合欄 用紙の枚数 添付された電子データ VIII-1 願書 4 - VIII-2 明細書 74 - VIII-3 請求の範囲 7 - VIII-4 要約 1 absk00pct103.txt VIII-5 図面 45 -				
VIII-1 願書 4 - VIII-2 明細書 74 - VIII-3 請求の範囲 7 - VIII-4 要約 1 absk00pct103.txt VIII-5 図面 45 -			口 平 国 付 計	添付された電子データ
VIII-2 明細書 74 - VIII-3 請求の範囲 7 - VIII-4 要約 1 absk00pct103.txt VIII-5 図面 45 -				
VIII-3 請求の範囲 7 - VIII-4 要約 1 absk00pct103.txt VIII-5 図面 45 -		I		
VIII-4 要約 1 absk00pct103.txt VIII-5 図面 45 -			7	_
VIII-5 図面 45 -			1	abak00pa+102 +v+
			AE	auskuupet 103. ekt
		1 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		<u>I⁻</u>
			131	

SKOOPCT103

特許協力条約に基づく国際出願願書 副本 - 印刷日時 2000年11月10日 (10.11.2000) 金曜日 15時53分48秒

	副本 - 印刷日時 20	00年11月10日(10.11.2000)金曜日 18	ll 63分48秒
÷	添付書類	添付	添付された電子データ
V111-8	手数料計算用紙	✓	-
VIII-10	包括委任状の写し	√	-
VIII-12	優先権証明書	優先権証明書 VI-1	-
VIII-16	PCT-EASYディスク	-	フレキシブルディスク
VIII-17	その他	納付する手数料に相当す る特許印紙を貼付した書 面	
VIII-18	要約書とともに提示する図の番号	4	
VIII-19	国際出願の使用言語名:	日本語(Japanese)	
1X-1	提出者の記名押印		
IX-1-1	氏名(姓名)	小池 晃	
1X-2	提出者の記名押印		
IX-2-1	氏名(姓名)	田村 榮一	
11-3	提出者の記名押印		
IX-3-1	氏名(姓名)	伊賀 誠司	
		受理官庁記入欄	
10-1	国際出願として提出された書類 の実際の受理の日		
10-2 10-2-1	図面: 受理された		
10-2-2	不足図面がある		
10-3	国際出願として提出された書類 を補完する書類又は図面であっ てその後期間内に提出されたも のの実際の受理の日(訂正日)		
10-4	特許協力条約第11条(2)に基づ く必要な補完の期間内の受理の 日		·
10-5	出願人により特定された国際調 査機関	ISA/JP	
10-6	調査手数料未払いにつき、国際 調査機関に調査用写しを送付し ていない		
		国際事務局記入欄	
11-1	記録原本の受理の日		
		I	

From the INTERNATIONAL BUREAU

PCT

NOTIFICATION OF RECEIPT OF RECORD COPY

(PCT Rule 24.2(a))

To:

KOIKE, Akira No. 11 Mori Building 6-4, Toranomon 2-chome Minato-ku Tokyo 105-0001 JAPON

Date of mailing (day/month/year) 06 December 2000 (06.12.00)	IMPORTANT NOTIFICATION
Applicant's or agent's file reference SKQOPCT103	International application No. PCT/JP00/07967

The applicant is hereby notified that the International Bureau has received the record copy of the international application as detailed below.

Name(s) of the applicant(s) and State(s) for which they are applicants:

SONY CORPORATION (for all designated States except US)

MORITA, Toshihiro et al (for US)

International filing date :

Priority date(s) claimed : 12 November 1999 (12.11.99)

Date of receipt of the record copy by the International Bureau.

28 November 2000 (28.11.00)

10 November 2000 (10.11.00)

List of designated Offices

EP:AT,BE,CH,CY,DE,DK,ES,FI,FR,GB,GR,IE,IT,LU,MC,NL,PT,SE,TR

National : ID, KR, MX, SG, US

ATTENTION

The applicant should carefully check the data appearing in this Notification. In case of any discrepancy between these data and the indications in the international application, the applicant should immediately inform the International Bureau.

In addition, the applicant's attention is drawn to the information contained in the Annex, relating to:

X time limits for entry into the national phase

X confirmation of precautionary designations

requirements regarding priority documents

A copy of this Notification is being sent to the receiving Office and to the International Searching Authority.

The International Bureau of WIPO 34, chemin des Colombettes 1211 Geneva 20, Switzerland

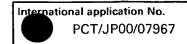
Authorized officer:

Shinji IGARASHI

Facsimile No. (41-22) 740.14.35

Telephone No. (41-22) 338.83.38





INFORMATION ON TIME LIMITS FOR ENTERING THE NATIONAL PHASE

The applicant is reminded that the "national phase" must be entered before each of the designated Offices indicated in the Notification of Receipt of Record Copy (Form PCT/IB/301) by paying national fees and furnishing translations, as prescribed by the applicable national laws.

The time limit for performing these procedural acts is 20 MONTHS from the priority date or, for those designated States which the applicant elects in a demand for international preliminary examination or in a later election, 30 MONTHS from the priority date, provided that the election is made before the expiration of 19 months from the priority date. Some designated (or elected) Offices have fixed time limits which expire even later than 20 or 30 months from the priority date. In other Offices an extension of time or grace period, in some cases upon payment of an additional fee, is available.

In addition to these procedural acts, the applicant may also have to comply with other special requirements applicable in certain Offices. It is the applicant's responsibility to ensure that the necessary steps to enter the national phase are taken in a timely fashion. Most designated Offices do not issue reminders to applicants in connection with the entry into the national phase.

For detailed information about the procedural acts to be performed to enter the national phase before each designated Office, the applicable time limits and possible extensions of time or grace periods, and any other requirements, see the relevant Chapters of Volume II of the PCT Applicant's Guide. Information about the requirements for filing a demand for international preliminary examination is set out in Chapter IX of Volume I of the PCT Applicant's Guide.

GR and ES became bound by PCT Chapter II on 7 September 1996 and 6 September 1997, respectively, and may, therefore, be elected in a demand or a later election filed on or after 7 September 1996 and 6 September 1997, respectively, regardless of the filing date of the international application. (See second paragraph above.)

Note that only an applicant who is a national or resident of a PCT Contracting State which is bound by Chapter II has the right to file a demand for international preliminary examination.

CONFIRMATION OF PRECAUTIONARY DESIGNATIONS

This notification lists only specific designations made under Rule 4.9(a) in the request. It is important to check that these designations are correct. Errors in designations can be corrected where precautionary designations have been made under Rule 4.9(b). The applicant is hereby reminded that any precautionary designations may be confirmed according to Rule 4.9(c) before the expiration of 15 months from the priority date. If it is not confirmed, it will automatically be regarded as withdrawn by the applicant. There will be no reminder and no invitation. Confirmation of a designation consists of the filing of a notice specifying the designated State concerned (with an indication of the kind of protection or treatment desired) and the payment of the designation and confirmation fees, Confirmation must reach the receiving Office within the 15-month time limit.

REQUIREMENTS REGARDING PRIORITY DOCUMENTS

For applicants who have not yet complied with the requirements regarding priority documents, the following is recalled.

Where the priority of an earlier national, regional or international application is claimed, the applicant must submit a copy of the said earlier application, certified by the authority with which it was filed ("the priority document") to the receiving Office (which will transmit it to the International Bureau) or directly to the International Bureau, before the expiration of 16 months from the priority date, provided that any such priority document may still be submitted to the International Bureau before that date of international publication of the international application, in which case that document will be considered to have been received by the International Bureau on the last day of the 16-month time limit (Rule 17.1(a)).

Where the priority document is issued by the receiving Office, the applicant may, instead of submitting the priority document, request the receiving Office to prepare and transmit the priority document to the International Bureau. Such request must be made before the expiration of the 16-month time limit and may be subjected by the receiving Office to the payment of a fee (Rule 17.1(b)).

If the priority document concerned is not submitted to the International Bureau or if the request to the receiving Office to prepare and transmit the priority document has not been made (and the corresponding fee, if any, paid) within the applicable time limit indicated under the preceding paragraphs, any designated State may disregard the priority claim, provided that no designated Office may disregard the priority claim concerned before giving the applicant an opportunity to furnish the priority document within a time limit which is reasonable under the circumstances.

Where several priorities are claimed, the priority date to be considered for the purposes of computing the 16-month time limit is the filing date of the earliest application whose priority is claimed.



To:

From the INTERNATIONAL BUREAU

PCT

NOTIFICATION CONCERNING SUBMISSION OR TRANSMITTAL OF PRIORITY DOCUMENT

(PCT Administrative Instructions, Section 411)

KOIKE, Akira No. 11 Mori Building 6-4, Toranomon 2-chome Minato-ku Tokyo 105-0001 JAPON

IMPORTANT NOTIFICATION
nal filing date (day/month/year) ovember 2000 (10.11.00)
te (day/month/year) ovember 1999 (12.11.99)

- 1. The applicant is hereby notified of the date of receipt (except where the letters "NR" appear in the right-hand column) by the International Bureau of the priority document(s) relating to the earlier application(s) indicated below. Unless otherwise indicated by an asterisk appearing next to a date of receipt, or by the letters "NR", in the right-hand column, the priority document concerned was submitted or transmitted to the International Bureau in compliance with Rule 17.1(a) or (b).
- 2. This updates and replaces any previously issued notification concerning submission or transmittal of priority documents.
- 3. An asterisk(*) appearing next to a date of receipt, in the right-hand column, denotes a priority document submitted or transmitted to the International Bureau but not in compliance with Rule 17.1(a) or (b). In such a case, the attention of the applicant is directed to Rule 17.1(c) which provides that no designated Office may disregard the priority claim concerned before giving the applicant an opportunity, upon entry into the national phase, to furnish the priority document within a time limit which is reasonable under the circumstances.
- 4. The letters "NR" appearing in the right-hand column denote a priority document which was not received by the International Bureau or which the applicant did not request the receiving Office to prepare and transmit to the International Bureau, as provided by Rule 17.1(a) or (b), respectively. In such a case, the attention of the applicant is directed to Rule 17.1(c) which provides that no designated Office may disregard the priority claim concerned before giving the applicant an opportunity, upon entry into the national phase, to furnish the priority document within a time limit which is reasonable under the circumstances.

Priority date
Priority application No.
Country or regional Office of PCT receiving Office
12 Nove 1999 (12.11.99)
11/323021

Country or regional Office of priority document
28 Nove 2000 (28.11.00)

The International Bureau of WIPO 34, chemin des Colombettes 1211 Geneva 20, Switzerland

Authorized officer

Shinji IGARASHI

Telephone No. (41-22) 338.83.38

Facsimile No. (41-22) 740.14.35

PCT

NOTICE INFORMING THE APPLICANT OF THE COMMUNICATION OF THE INTERNATIONAL APPLICATION TO THE DESIGNATED OFFICES

(PCT Rule 47.1(c), first sentence)

From the INTERNATIONAL BUREAU

To:

KOIKE, Akira No. 11 Mori Building 6-4, Toranomon 2-chome Minato-ku Tokyo 105-0001 JAPON

Date of mailing (day/month/year) 25 May 2001 (25.05.01)			
Applicant's or agent's file reference SK00PCT103		II.	MPORTANT NOTICE
International application No. PCT/JP00/07967	· ·	date (day/month/year) er 2000 (10.11.00)	Priority date (day/month/year) 12 November 1999 (12.11.99)
Applicant SONY CORPORATION	l et al		

 Notice is hereby given that the International Bureau has communicated, as provided in Article 20, the international application to the following designated Offices on the date indicated above as the date of mailing of this Notice: KR.US

In accordance with Rule 47.1(c), third sentence, those Offices will accept the present Notice as conclusive evidence that the communication of the international application has duly taken place on the date of mailing indicated above and no copy of the international application is required to be furnished by the applicant to the designated Office(s).

2. The following designated Offices have waived the requirement for such a communication at this time:

EP,ID,MX,SG

The communication will be made to those Offices only upon their request. Furthermore, those Offices do not require the applicant to furnish a copy of the international application (Rule 49.1(a-bis)).

3. Enclosed with this Notice is a copy of the international application as published by the International Bureau on 25 May 2001 (25.05.01) under No. WO 01/37257

REMINDER REGARDING CHAPTER II (Article 31(2)(a) and Rule 54.2)

If the applicant wishes to postpone entry into the national phase until 30 months (or later in some Offices) from the priority date, a demand for international preliminary examination must be filed with the competent International Preliminary Examining Authority before the expiration of 19 months from the priority date.

It is the applicant's sole responsibility to monitor the 19-month time limit.

Note that only an applicant who is a national or resident of a PCT Contracting State which is bound by Chapter II has the right to file a demand for international preliminary examination.

REMINDER REGARDING ENTRY INTO THE NATIONAL PHASE (Article 22 or 39(1))

If the applicant wishes to proceed with the international application in the national phase, he must, within 20 months or 30 months, or later in some Offices, perform the acts referred to therein before each designated or elected Office.

For further important information on the time limits and acts to be performed for entering the national phase, see the Annex to Form PCT/IB/301 (Notification of Receipt of Record Copy) and Volume II of the PCT Applicant's Guide.

The International Bureau of WIPO 34, chemin des Colombettes 1211 Geneva 20, Switzerland **Authorized officer**

J. Zahra

Telephone No. (41-22) 338.83.38

Facsimile No. (41-22) 740.14.35

PCT

NOTIFICATION CONCERNING THE FILING OF AMENDMENTS OF THE CLAIMS

(PCT Administrative Instructions, Section 417.)

From the INTERNATIONAL BUREAU

KOIKE, Akira No. 11 Mori Building 6-4, Toranomon 2-chome Minato-ku Tokyo 105-0001 IAPON

Date of mailing (day/month/year)	17 April 2001 (17.04.01)	JAI OIV	
Applicant's or agent's file reference SK00PCT103		IMPORTANT NOTIFICATION	
International application No. PCT/JP00/07967		International filing date (day/month/year) 10 November 2000 (10.11.00)	
Applicant			
	SONY CORPORATION et al		

1. The applicant is hereby notified that amendments to the claims under Article 19 were received by the International Bureau on:

06 April 2001 (06.04.01)	
--------------------------	--

2. This date is within the time limit under Rule 46.1.

Consequently, the international publication of the international application will contain the amended claims according to Rule 48.2(f), (h) and (i).

3. The applicant is reminded that the international application (description, claims and drawings) may be amended during the international preliminary examination under Chapter II, according to Article 34, and in any case, before each of the designated Offices, according to Article 28 and Rule 52, or before each of the elected Offices, according to Article 41 and Rule 78.

> The International Bureau of WIPO 34, chemin des Colombettes 1211 Geneva 20, Switzerland

Authorised officer

Susumu Kubo

Telephone No.: (41-22) 388,83.38

This Pean Stank (uspi.

(19) 世界知的所有権機関 国際事務局



(43) 国際公開日 2001年5月25日(25.05.2001)

PCT

(10) 国際公開番号 WO 01/37257 A1

(MORITA, Toshihiro) [JP/JP]. 畠中光行 (HATANAKA,

Mitsuyuki) [JP/JP]. 小島清信 (KOJIMA, Kiyonobu)

141-0001 東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー

(74) 代理人: 小池 晃、外(KOIKE, Akira et al.); 〒105-0001 東京都港区虎ノ門二丁目6番4号 第11森ビル

真 (SHIROMA, Shin) [JP/JP]; 〒

(51) 国際特許分類7:

G06F 3/00, 17/60, G11B 27/00, 27/10

G10K 15/02,

PCT/JP00/07967

(21) 国際出願番号: (22) 国際出願日:

2000年11月10日(10.11.2000)

(25) 国際出願の言語:

日本語

(26) 国際公開の言語:

日本語

(81) 指定国 (国内): ID, KR, MX, SG, US.

(30) 優先権データ: 特願平11/323021

1999年11月12日(12.11.1999)

(84) 指定国 (広域): ヨーロッパ特許 (AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE, TR).

(71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): ソニー株

添付公開書類:

国際調査報告書

Tokyo (JP).

[JP/JP]. 城間

株式会社内 Tokyo (JP).

補正書

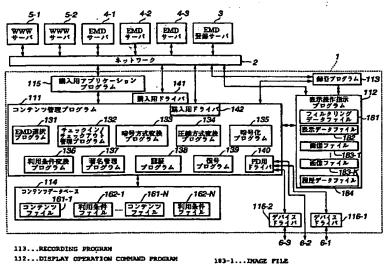
式会社 (SONY CORPORATION) [JP/JP]; 〒141-0001 東京都品川区北品川6丁目7番35号 Tokyo (JP).

(72) 発明者; および (75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 森田利広

2文字コード及び他の略語については、 定期発行される 各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語 のガイダンスノート」を参照。

(54) Title: INFORMATION PROCESSOR AND PROCESSING METHOD, AND INFORMATION STORAGE MEDIUM

(54) 発明の名称: 情報処理装置及び処理方法並びに情報格納媒体



5-2...WWW SERVER

4-1...EMD SERVER

4-2...EMD SERVER

3...END REGISTRATION SERVER

2...NETWORK

115...PURCHASE APPLICATION PROGRAM

141...PURCHASE DRIVER

142...PURCHASE DRIVES

111...CONTENT MANAGEMENT PROGRAM 131...EMD SELECTION PROGRAM

132...CHECK-IN/CHECK-OUT MANAGEMENT PROGRAM

133...ENCRYPTION SCHEME CONVERSION PROGRAM 134...COMPRESSION SCHEME CONVERSION PROGRAM

135...ENCRYPTION PROGRAM

136...UTILIZATION CONDITION CONVERSION PROGRAM

137...SIGNATURE NANAGEMENT PROGRAM

138...AUTHENTICATION PROGRAM 139...DECRYPTION PROGRAM

140...PD DRIVER

114...CONTENT DATA SERVICE

161-1...CONTENT FILE

162-1... UTILIZATION CONDITION 162-H ... UTILIZATION CONDITION

161-N...CONTENT FILE

116-1...DEVICE DRIVER

116-2...DEVICE DRIVER

(57) Abstract: An information processor for recording information or selecting a lot of recorded contents and generating an arbitrary combination of contents. The information processor calculates the weight of each content from either data stored in a history data file (184) or data stored in a display data file (182) and data stored in a filing data file (181), and selects a content stored in a content file (161) according to the calculated weight. The selected content is correlated with a package corresponding to data stored in the filing data file (181).

103-X...DOGE FILE

164...BISTORY DATA FILE

181... FILING DATA FILE



(57) 要約:

記録しあるいは既に記録されている多数のコンテンツを選択し、 任意の組み合わせのコンテンツの作成が行える情報処理装置であり、 この情報処理装置は、履歴データファイル(184)に格納されて いるデータと表示データファイル(182)に格納されているデー タのいずれか一方とフィルタリングデータファイル(181)に格 納されているデータに基づいてコンテンツ毎に重みを算出し、この 算出された重みに基づいてコンテンツファイル(161)に格納さ れているコンテンツを選択する。選択されたコンテンツは、フィル タリングデータファイル(181)に格納されているデータに対応 するパッケージに対応付けされる。

fu

(19) 世界知的所有権機関 国際事務局



(43) 国際公開日 2001年5月25日(25.05.2001)

PCT

(10) 国際公開番号 WO 01/37257 -A1

(MORITA, Toshihiro) [JP/JP]. 畠中光行 (HATANAKA,

Mitsuyuki) [JP/JP]. 小島清信 (KOJIMA, Kiyonobu)

141-0001 東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニ・

(74) 代理人: 小池 晃, 外(KOIKE, Akira et al.); 〒105-0001 東京都港区虎ノ門二丁目6番4号 第11森ビル

(84) 指定国 (広域): ヨーロッパ特許 (AT, BE, CH, CY, DE,

DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE, TR).

真 (SHIROMA, Shin) [JP/JP]; 〒

(51) 国際特許分類?:

G06F 3/00, 17/60, G11B 27/00, 27/10

(21) 国際出願番号:

PCT/JP00/07967

G10K 15/02.

(22) 国際出願日:

2000年11月10日(10.11.2000)

(25) 国際出願の言語:

(26) 国際公開の言語:

日本語

日本語

(81) 指定国 (国内): ID, KR, MX, SG, US.

株式会社内 Tokyo (JP).

[JP/JP]. 城間

(30) 優先権データ: 特願平11/323021

1999年11月12日(12.11.1999)

(71) 出願人(米国を除く全ての指定国について): ソニー株 式会社 (SONY CORPORATION) [JP/JP]; 〒141-0001 東京都品川区北品川6丁目7番35号 Tokyo (JP).

添付公開書類: 国際調査報告書

Tokyo (JP).

補正書

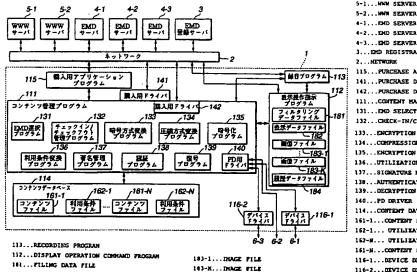
(72) 発明者; および

(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 森田利広

2文字コード及び他の略語については、定期発行される 各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語 のガイダンスノート」を参照。

(54) Title: INFORMATION PROCESSOR AND PROCESSING METHOD, AND INFORMATION STORAGE MEDIUM

(54) 発明の名称:情報処理装置及び処理方法並びに情報格納媒体



5-2...WWW SERVER 4-1...EMD SERVER

J...EMD REGISTRATION SERVER

2...NETWORK

115...PURCHASE APPLICATION PROGRAM

141...PURCHASE DRIVER

142...PURCHASE DRIVER

111...CONTENT MANAGEMENT PROGRAM

131...END SELECTION PROGRAM 132...CHECK-IN/CHECK-OUT NANAGEMENT PROGRAM

133...ENCRYPTION SCHEME CONVERSION PROGRAM

134...COMPRESSION SCHEME CONVERSION PROGRAM

135...ENCRYPTION PROGRAM

136...UTILIZATION CONDITION CONVERSION PROGRAM

137...SIGNATURE MANAGEMENT PROGRAM 138...AUTHENTICATION PROGRAM

139...DECRYPTION PROGRAM

140...PD DRIVER

114...CONTENT DATA SERVICE

161-1...CONTENT FILE

162-1... UTILIZATION CONDITION 162-H ... UTILIZATION COMDITION

161-N...CONTENT FILE

116-1...DEVICE DRIVER

116-2...DEVICE DRIVER

(57) Abstract: An information processor for recording information or selecting a lot of recorded contents and generating an arbitrary combination of contents. The information processor calculates the weight of each content from either data stored in a history data file (184) or data stored in a display data file (182) and data stored in a filing data file (181), and selects a content stored in a content file (161) according to the calculated weight. The selected content is correlated with a package corresponding to data stored in the filing data file (181).

(57) 要約:

記録しあるいは既に記録されている多数のコンテンツを選択し、 任意の組み合わせのコンテンツの作成が行える情報処理装置であり、 この情報処理装置は、履歴データファイル(184)に格納されて いるデータと表示データファイル(182)に格納されているデー 夕のいずれか一方とフィルタリングデータファイル(181)に格 納されているデータに基づいてコンテンツ毎に重みを算出し、この 算出された重みに基づいてコンテンツファイル(161)に格納さ れているコンテンツを選択する。選択されたコンテンツは、フィル タリングデータファイル(181)に格納されているデータに対応 するパッケージに対応付けされる。



明細書

情報処理装置及び処理方法並びに情報格納媒体

技術分野

本発明は、所定のコンテンツを取り扱う情報処理装置及び処理方法並びにこれら処理装置及び処理方法に用いられるプログラムを格納したプログラム格納媒体に関する。

背景技術

多数の音楽データなどのコンテンツを記録し、あるいは記録した 多数のコンテンツから所望のコンテンツを選択して再生することを 可能としたパーソナルコンピュータなどの情報処理装置が用いられ ている。この種の情報処理装置には、音楽コンテンツを再生するた めのスピーカやその他のデコード機能が設けられている。

パーソナルコンピュータは、多数のコンテンツを取り扱うとき、 使用者に所望するコンテンツの組み合わせを登録させる。このとき、 パーソナルコンピュータは、登録した組み合わせに基づいてコンテ ンツを表示し、あるいは再生することを可能とする。

パーソナルコンピュータに記録されたコンテンツの数が膨大になると、使用者が所望のコンテンツの組み合わせを登録することは大変面倒な作業となってしまう。また、記録したコンテンツの数が多くても、使用者がコンテンツの組み合わせを登録するとき、決まっ

たコンテンツを選択しがちであり、多数のコンテンツを多様な組み 合わせ形態とすることは極めて困難となってしまう。

発明の開示

本発明は、従来用いられているパーソナルコンピュータなどの情報処理装置が有する問題点を解消し、多数のコンテンツを任意に組み合わせ多様なコンテンツの組み合わせを容易に生成することができる新規な情報処理装置及び情報処理方法、更にこれら装置及び処理方法に用いられるプログラムを格納したプログラム格納媒体を提供することを目的とする。

本発明に係る情報処理装置は、コンテンツの利用履歴を示す第1の情報とコンテンツに関連する第2の情報の少なくともいずれか一方とコンテンツに対応する重みを算出するための第3の情報を記録する記録部と、この記録部が記録している第1の情報と第2の情報の少なくともいずれか一方と第3の情報に基づいてコンテンツ毎に重みを算出する算出部と、この算出部が算出した重みに基づいてコンテンツを選択する選択機構と、この選択機構により選択されたコンテンツを第3の情報に対応する組み合わせに対応付ける対応付け手段とを備える。

本発明に係る情報処理方法は、記録している第1の情報と第2の情報の少なくともいずれか一方と第3の情報に基づいてコンテンツ毎に重みを算出する算出ステップと、この算出ステップの処理で算出した重みに基づいてコンテンツを選択する選択ステップと、この選択ステップの処理で選択されたコンテンツを第3の情報に対応す

る組み合わせに対応付ける対応付けステップとを備える。

本発明に係るプログラム格納媒体に格納されるプログラムは、記録している第1の情報と第2の情報の少なくともいずれか一方と第3の情報に基づいてコンテンツ毎に重みを算出する算出ステップと、算出ステップの処理で算出した重みに基づいてコンテンツを選択する選択ステップと、この選択ステップの処理で選択されたコンテンツを第3の情報に対応する組み合わせに対応付ける対応付けステップとからなる。

本発明の更に他の目的、本発明によって得られる具体的な利点は、以下に説明される実施例の説明から一層明らかにされるであろう。

図面の簡単な説明

- 図1は、本発明に係る音楽データ管理システムを示す図である。
- 図 2 は、音楽データ管理システムを構成するパーソナルコンピュ ータを説明する図である。
- 図3は、音楽データ管理システムを構成するEMD登録サーバを 説明する図である。
- 図4は、パーソナルコンピュータの機能を説明するブロック図である。
 - 図5は、利用条件のデータの例を示す図である。
- 図 6 は、表示データファイルに属するオリジナルパッケージ用表示データとコンテンツファイルとの関係を説明する図である。
 - 図7A~図7Cは、表示データファイルの構成を示す図である。
 - 図8は、マイセレクトパッケージ用表示データとコンテンツファ

イルとの関係を説明する図である。

図9は、フィルタリングパッケージ用表示データとコンテンツファイルとの関係を説明する図である。

- 図10は、EMDの登録の処理を説明する図である。
- 図11は、登録の処理を実行させる画面を示す図である。
- 図12は、EMD選択プログラムが表示させる画面を示す図である。
- 図 1 3 は、購入用アプリケーションが表示させる画面を示す図である。
 - 図14は、購入用ドライバが表示させる画面の例を示す図である。
 - 図15は、表示操作指示ウィンドウの例を示す図である。
- 図16は、録音プログラムがディスプレイに表示させるウィンド ウの例を説明する図である。
- 図17は、いずれかのWWWサーバを選択し設定するプロパティダイアログボックスを示す図である。
- 図18は、いずれかのWWWサーバを選択し設定するプロパティダイアログボックスの他の例を示す図である。
- 図19は、録音プログラムがディスプレイに表示させるウィンド ウの例を説明する図である。
- 図 2 0 は、録音プログラムがディスプレイに表示させるウィンド ウの他の例を説明する図である。
- 図 2 1 は、録音プログラムがディスプレイに表示させるダイアログボックスの例を説明する図である。
- 図 2 2 は、録音プログラムがディスプレイに表示させるダイアログボックスの他の例を説明する図である。

- 図23は、録音プログラムがディスプレイに表示させるダイアロ グボックスの更に他の例を説明する図である。
- 図24は、録音プログラムがディスプレイに表示させるダイアロ グボックスの更に他の例を説明する図である。
- 図 2 5 は、録音プログラムがディスプレイに表示させるダイアログボックスの更に他の例を説明する図である。
- 図26は、録音プログラムがディスプレイに表示させるダイアログボックスの更に他の例を説明する図である。
 - 図27は、表示操作指示ウィンドウの例を示す図である。
 - 図28は、表示操作指示ウィンドウの他の例を示す図である。
 - 図29は、表示操作指示ウィンドウの更に他の例を示す図である。
 - 図30は、表示操作指示ウィンドウの更に他の例を示す図である。
 - 図31は、表示操作指示ウィンドウの更に他の例を示す図である。
 - 図32は、表示操作指示ウィンドウの更に他の例を示す図である。
 - 図33は、表示操作指示ウィンドウの更に他の例を示す図である。
 - 図34は、表示操作指示ウィンドウの更に他の例を示す図である。
- 図35は、フィルタリングパッケージの生成の処理を説明する図 である。
 - 図36は、表示操作指示ウィンドウの例を示す図である。
 - 図37は、表示操作指示ウィンドウの他の例を示す図である。
 - 図38は、表示操作指示ウィンドウの更に他の例を示す図である。
 - 図39は、表示操作指示ウィンドウの更に他の例を示す図である。
 - 図40は、表示操作指示ウィンドウの更に他の例を示す図である。
 - 図41は、表示操作指示ウィンドウの更に他の例を示す図である。
 - 図42は、登録の処理を説明するフローチャートである。

図43は、CD (コンパクトディスク)からの録音の処理を説明 するフローチャートである。

図44は、CDに対応する情報の取得の処理を説明するフローチャートである。

図45は、フィルタリングパッケージの生成の処理を説明するフローチャートである。

図 4 6 は、チェックアウト又はチェックインの処理を説明するフローチャートである。

図47は、画像の貼り付けの処理を説明するフローチャートである。

図48は、画像の表示の処理を説明するフローチャートである。

発明を実施するための最良の形態

以下、本発明に係る情報処理装置及び処理方法、更にはこれら装置及び処理方法に用いられるプログラムを具体的に説明する。

以下の説明では、本発明を音楽データ管理システムに適用した例を挙げて説明する。本発明が適用された音楽データ管理システムは、図1に示すような構成を備えるものであって、パーソナルコンピュータ1がローカルエリアネットワーク又はインターネットなどから構成されるネットワーク2に接続されている。パーソナルコンピュータ1は、EMD (Elecrical Music Distribution) サーバ4-1 乃至4-3から受信したあるいは後述するCD (Compact Disc) から読み取った音楽のデータ (以下、コンテンツと称する)を、所定の圧縮の方式 (例えば、ATRAC3 (商標)) に変換するとともにDES

(Data Encryption Standard) などの暗号化方式で暗号化して記録する。

パーソナルコンピュータ 1 は、暗号化して記録しているコンテンツに対応して、コンテンツの利用条件を示す利用条件のデータを記録する。利用条件のデータは、例えば、その利用条件のデータに対応するコンテンツを同時に 3 台のポータブルデバイス(Portable Device(PDとも称する))6-1 乃至 6-3 で利用できる、コピーすることができる、他のパーソナルコンピュータに移動することができるなどを示す。利用条件のデータの詳細は、後述する。

パーソナルコンピュータ 1 は、暗号化して記録しているコンテンツを接続されているポータブルデバイス 6 - 1 に記憶させ、更に、ポータブルデバイス 6 - 1 に記憶させたことに対応して記憶させたコンテンツに対応する利用条件のデータを更新する(以下、チェックアウトと称する)。パーソナルコンピュータ 1 は、暗号化して記録しているコンテンツを、コンテンツに関連するデータと共に接続されているポータブルデバイス 6 - 2 に記憶させ、更にポータブルデバイス 6 - 2 に記憶させたことに対応して、記憶させたコンテンツに対応する利用条件のデータを更新する。パーソナルコンピュータ 1 は、暗号化して記録しているコンテンツを、コンテンツに関連するデータと共に、接続されているポータブルデバイス 6 - 3 に記憶させたことに対応して、記憶させたコンテンツに対応する利用条件のデータを更新する。

また、パーソナルコンピュータ1は、接続されているポータブル デバイス6-1に記憶されているコンテンツをポータブルデバイス 6-1に消去させて、消去させたコンテンツに対応する利用条件のデータを更新する(以下、チェックインと称する)。パーソナルコンピュータ1は、接続されているボータブルデバイス6-2に記憶されているコンテンツをボータブルデバイス6-2に消去させ、消去させたコンテンツに対応する利用条件のデータを更新する。パーソナルコンピュータ1は、接続されているポータブルデバイス6-3に記憶されているコンテンツをポータブルデバイス6-3に消去させ、消去させたコンテンツに対応する利用条件のデータを更新する。

EMD登録サーバ3は、パーソナルコンピュータ1がEMDサーバ4-1乃至4-3からコンテンツの取得を開始するとき、パーソナルコンピュータ1の要求に対応して、ネットワーク2を介して、パーソナルコンピュータ1とEMDサーバ4-1乃至4-3との相互認証に必要な認証鍵をパーソナルコンピュータ1に送信するとともに、EMDサーバ4-1乃至4-3に接続するためのプログラムをパーソナルコンピュータ1に送信する。

EMDサーバ4-1は、パーソナルコンピュータ1の要求に対応して、ネットワーク2を介してパーソナルコンピュータ1にコンテンツを供給する。EMDサーバ4-2は、パーソナルコンピュータ1の要求に対応して、ネットワーク2を介してパーソナルコンピュータ1にコンテンツを供給する。EMDサーバ4-3は、パーソナルコンピュータ1の要求に対応して、ネットワーク2を介して、コンテンツに関連するデータと共にパーソナルコンピュータ1にコンテンツを供給する。

EMDサーバ4-1乃至4-3のそれぞれが供給するコンテンツ

は、同一又は異なる圧縮の方式で圧縮されている。EMDサーバ4 -1乃至4-3のそれぞれが供給するコンテンツは、同一又は異なる暗号化の方式で暗号化されている。

WWW (World Wide Web) サーバ5-1は、パーソナルコンピュータ1の要求に対応して、ネットワーク2を介して、コンテンツを読み取ったCDに関連するデータ、例えば、CDのアルバム名又はCDの販売会社など、及びCDから読み取ったコンテンツに対応するデータ、例えば、曲名、又は作曲者名などをパーソナルコンピュータ1に供給する。WWWサーバ5-2は、パーソナルコンピュータ1の要求に対応して、ネットワーク2を介して、コンテンツを読み取ったCD、及びCDから読み取ったコンテンツに対応するデータをパーソナルコンピュータ1に供給する。

ポータブルデバイス6-1は、パーソナルコンピュータ1から供給されたコンテンツ、すなわち、チェックアウトされたコンテンツを記憶する。ポータブルデバイス6-1は、記憶しているコンテンツを再生し、図示せぬヘッドフォンなどに出力する。使用者は、コンテンツを記憶したポータブルデバイス6-1をパーソナルコンピュータ1から取り外して、持ち歩き、記憶しているコンテンツを再生させて、コンテンツに対応する音楽などをヘッドフォンなどの電気音響変換器を用いて聴くことができる。

ポータブルデバイス6-2は、パーソナルコンピュータ1から供給されたコンテンツを、コンテンツに関連するデータと共に記憶する。ポータブルデバイス6-2は、記憶しているコンテンツを再生し、図示せぬヘッドフォンなどに出力する。使用者は、コンテンツを記憶したポータブルデバイス6-2をパーソナルコンピュータ1

から取り外して、持ち歩き、記憶しているコンテンツを再生させて、 コンテンツに対応する音楽などをヘッドフォンなどで聴くことがで きる。

ポータブルデバイス6-3は、パーソナルコンピュータ1から供給されたコンテンツをコンテンツに関連するデータと共に記憶する。ポータブルデバイス6-3は、記憶しているコンテンツを再生し、図示せぬヘッドフォンなどに出力する。使用者は、コンテンツを記憶したポータブルデバイス6-3をパーソナルコンピュータ1から取り外して、持ち歩き、記憶しているコンテンツを再生させて、コンテンツに対応する音楽などをヘッドフォンなどで聴くことができる。

図1に示す音楽データ管理システムに用いられるパーソナルコンピュータ1は、図2に示すような構成を備えるものであって、このコンピュータ1を構成するCPU (Central Processing Unit) 11は、各種アプリケーションプログラム (詳細については後述する)や、OS (Operating System)を実際に実行する。ROM (Read-only Memory) 12は、一般的には、CPU11が使用するプログラムや演算用のパラメータのうちの基本的に固定のデータを格納する。RAM (Random-Access Memory) 13は、CPU11の実行において使用するプログラムや、その実行において適宜変化するパラメータを格納する。これらはCPUバスなどから構成されるホストバス14により相互に接続されている。ホストバス14は、ブリッジ15を介して、PCI (Peripheral Component Interconnect/Interface)バスなどの外部バス16に接続されている。

キーボード18は、CPU11に各種の指令を入力するとき、使

用者により操作される。マウス19は、ディスプレイ20の画面上のポイントの指示や選択を行うとき、使用者により操作される。ディスプレイ20は、液晶表示装置又はCRT(Cathode Ray Tube)などから構成され、各種情報をテキストやイメージで表示する。HDD(Hard Disc Drive)21は、ハードディスクを駆動し、それらにCPU11によって実行するプログラムや情報を記録又は再生させる。

ドライブ22は、装着されている磁気ディスク41、光ディスク42 (CDを含む)、光磁気ディスク43又は半導体メモリ44に記録されているデータ又はプログラムを読み出して、そのデータ又はプログラムを、インターフェース17、外部バス16、ブリッジ15及びホストバス14を介して接続されているRAM13に供給する。

USB (Universal Serial Bus) ポート 23-1には、所定のケーブルを介して、ポータブルデバイス 6-1 が接続される。USB ポート 23-1 は、インターフェース 17、外部バス 16、ブリッジ 15、又はホストバス 14 を介して、HDD 21、CPU 11、又はRAM 13 から供給されたデータ、例えば、コンテンツ又はポータブルデバイス 6-1 のコマンドなどをポータブルデバイス 6-1 に出力する。

USBポート23-2には、所定のケーブルを介して、ポータブルデバイス6-2が接続される。USBポート23-2は、インターフェース17、外部バス16、ブリッジ15又はホストバス14を介して、HDD21、CPU11又はRAM13から供給されたデータ、例えば、コンテンツ又はポータブルデバイス6-2のコマ

ンドなどをポータブルデバイス6-2に出力する。

USBポート23-3には、所定のケーブルを介して、ポータブルデバイス6-3が接続される。USBポート23-3は、インターフェース17、外部バス16、ブリッジ15又はホストバス14を介して、HDD21、CPU11、又はRAM13から供給されたデータ、例えば、コンテンツ又はポータブルデバイス6-3のコマンドなどをポータブルデバイス6-3に出力する。

スピーカ24は、インターフェース17から供給されたデータ又 は音声信号に基づいてコンテンツに対応する所定の音声を出力する。

これらのキーボード18乃至スピーカ24は、インターフェース 17に接続されている。インターフェース17は、外部バス16、 ブリッジ15及びホストバス14を介してCPU11に接続されて いる。

通信部25は、ネットワーク2が接続され、CPU11、又はHDD21から供給されたデータ、例えば、登録の要求又はコンテンツの送信要求などを所定の方式のパケットに格納し、ネットワーク2を介して送信し、あるいはネットワーク2を介して受信したパケットに格納されているデータ、例えば、認証鍵又はコンテンツなどをCPU11、RAM13又はHDD21に出力する。

通信部 2 5 は、外部バス 1 6、ブリッジ 1 5 及びホストバス 1 4を介して C P U 1 1 に接続されている。

また、本発明が適用された音楽データ管理システムを構成するEMD登録サーバ3は、図3に示すような構成を備えるものであって、このEMDサーバ3を構成するCPU61は、WebサーバプログラムなどのアプリケーションプログラムやOSを実際に実行する。

ROM62は、一般的には、CPU61が使用するプログラムや演算用のパラメータのうちの基本的に固定のデータを格納する。RAM63は、CPU61の実行において使用するプログラムやその実行において適宜変化するパラメータを格納する。これらはCPUパスなどから構成されるホストバス64により相互に接続されている。ホストバス64は、ブリッジ65を介してPCIバスなどの外部バス66に接続されている。

キーボード68は、CPU61に各種の指令を入力するとき、使用者により操作される。マウス69は、ディスプレイ70の画面上のポイントの指示や選択を行うとき、使用者により操作される。ディスプレイ70は、液晶表示装置又はCRTなどから構成され各種情報をテキストやイメージで表示する。HDD71は、ハードディスクを駆動し、それらにCPU61によって実行するプログラムや情報を記録又は再生させる。

ドライブ72は、装着されている磁気ディスク91、光ディスク 92、光磁気ディスク93又は半導体メモリ94に記録されている データ又はプログラムを読み出してそのデータ又はプログラムを、 インターフェース67、外部バス66、ブリッジ65及びホストバ ス64を介して接続されているRAM63に供給する。

これらのキーボード68乃至ドライブ72は、インターフェース67に接続されており、インターフェース67は、外部バス66、ブリッジ65及びホストバス64を介してCPU61に接続されている。

通信部73は、ネットワーク2が接続され、ネットワーク2を介して、受信したパケットに格納されているデータ、例えば、後述す

る登録に必要なデータ、又は所定のプログラムのID(Identifie r)などをCPU61、RAM63又はHDD71に出力するとともに、CPU61又はHDD71から供給されたデータ、例えば、所定の数の認証鍵又はプログラムなどを所定の方式のパケットに格納してネットワーク2を介して送信する。この通信部73は、外部バス66、ブリッジ65及びホストバス64を介してCPU61に接続されている。

EMDサーバ4-1乃至4-3並びにWWWサーバ5-1及び5-2のそれぞれの構成は、EMD登録サーバ3の構成と同様なので、その説明は省略する。

次に、パーソナルコンピュータ1が所定のプログラムを実行する ことにより実現する機能を図4を参照して説明する。

図4は、CPU11の所定のプログラムの実行等により実現されるパーソナルコンピュータ1の機能の構成を説明するブロック図である。

コンテンツ管理プログラム111は、EMD選択プログラム131、チェックイン/チェックアウト管理プログラム132、暗号方式変換プログラム133、圧縮方式変換プログラム134、暗号化プログラム135、利用条件変換プログラム136、署名管理プログラム137、認証プログラム138、復号プログラム139、PD用ドライバ140、購入用ドライバ141及び購入用ドライバ142などの複数のプログラムで構成されている。

コンテンツ管理プログラム111は、例えば、シャッフルされているインストラクション又は暗号化されているインストラクションなどで記述されて、その処理内容を外部から隠蔽し、その処理内容

の読解が困難になる、例えば、使用者が、直接、コンテンツ管理プログラム 1 1 1 を読み出してもインストラクションを特定できないように構成されている。

EMD選択プログラム131は、コンテンツ管理プログラム11 1がパーソナルコンピュータ1にインストールされるとき、コンテンツ管理プログラム111には含まれず、後述するEMDの登録の 処理において、ネットワーク2を介してEMD登録サーバ3から受信される。EMD選択プログラム131は、EMDサーバ4-1乃至4-3のいずれかとの接続を選択して、購入用アプリケーション 115又は購入用ドライバ141若しくは142にEMDサーバ4 -1乃至4-3のいずれかとの通信、例えば、コンテンツを購入するときのコンテンツのダウンロードなどを実行させる。

チェックイン/チェックアウト管理プログラム132は、チェックイン又はチェックアウトの設定及びコンテンツデータベース114に記録されている利用条件ファイル162-1乃至162-Nに基づいてコンテンツファイル161-1乃至161-Nに格納されているコンテンツをポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかにチェックアウトするか又はポータブルデバイス6-1乃至6-3に記憶されているコンテンツをチェックインする。

チェックイン/チェックアウト管理プログラム132は、チェックイン又はチェックアウトの処理に対応して、コンテンツデータベース114に記録されている利用条件ファイル162-1乃至162-Nに格納されている利用条件のデータを更新する。

暗号方式変換プログラム133は、ネットワーク2を介して、購入用アプリケーションプログラム115がEMDサーバ4-1から

受信したコンテンツの暗号化の方式、購入用ドライバ141がEM Dサーバ4-2から受信したコンテンツの暗号化の方式又は購入用ドライバ142がEMDサーバ4-3から受信したコンテンツの暗号化の方式をコンテンツデータベース114が記録しているコンテンツファイル161-1乃至161-Nに格納されているコンテンツと同一の暗号化の方式に変換する。

また、暗号方式変換プログラム133は、ポータブルデバイス6-1又は6-3にコンテンツをチェックアウトするとき、チェックアウトするコンテンツをポータブルデバイス6-1又は6-3が利用可能な暗号化方式に変換する。

圧縮方式変換プログラム134は、ネットワーク2を介して購入用アプリケーションプログラム115がEMDサーバ4-1から受信したコンテンツの圧縮の方式、購入用ドライバ141がEMDサーバ4-2から受信したコンテンツの圧縮の方式又は購入用ドライバ142がEMDサーバ4-3から受信したコンテンツの圧縮の方式をコンテンツデータベース114が記録しているコンテンツファイル161-1乃至161-Nに格納されているコンテンツと同ーの圧縮の方式に変換する。

また、圧縮方式変換プログラム134は、ポータブルデバイス6-1又は6-3にコンテンツをチェックアウトするとき、チェックアウトするコンテンツをポータブルデバイス6-1又は6-3が利用可能な圧縮の方式に変換する。

暗号化プログラム135は、例えばCDから読み取られ、録音プログラム113から供給された暗号化されていないコンテンツをコンテンツデータベース114が記録しているコンテンツファイル1

61-1乃至161-Nに格納されているコンテンツと同一の暗号 化の方式で暗号化する。

利用条件変換プログラム136は、ネットワーク2を介して購入用アプリケーションプログラム115がEMDサーバ4-1から受信したコンテンツの利用条件を示すデータ(いわゆる、Usage Rule)、購入用ドライバ141がEMDサーバ4-2から受信したコンテンツの利用条件を示すデータ又は購入用ドライバ142がEMDサーバ4-3から受信したコンテンツの利用条件を示すデータをコンテンツデータベース114が記録している利用条件ファイル162-1乃至162-Nに格納されている利用条件データと同一のフォーマットに変換する。

また、利用条件変換プログラム136は、ポータブルデバイス6 -1又は6-3にコンテンツをチェックアウトするとき、チェック アウトするコンテンツに対応する利用条件のデータをポータブルデ バイス6-1又は6-3が利用可能な利用条件のデータに変換する。

署名管理プログラム137は、チェックイン又はチェックアウトの処理を実行する前に、コンテンツデータベース114に記録されている利用条件ファイル162-1乃至162-Nに格納されている利用条件のデータに含まれている署名(後述する)に基づいて利用条件のデータの改竄を検出する。署名管理プログラム137は、チェックイン又はチェックアウトの処理に伴うコンテンツデータベース114に記録されている利用条件ファイル162-1乃至162-Nに格納されている利用条件のデータを更新に対応して利用条件のデータに含まれる署名を更新する。

認証プログラム138は、コンテンツ管理プログラム111と購

入用アプリケーションプログラム115との相互認証の処理及びコンテンツ管理プログラム111と購入用ドライバ141との相互認証の処理を実行する。また、認証プログラム138は、EMDサーバ4-1と購入用アプリケーションプログラム115との相互認証の処理、EMDサーバ4-2と購入用ドライバ141との相互認証の処理及びEMDサーバ4-3と購入用ドライバ142との相互認証の処理及びEMDサーバ4-3と購入用ドライバ142との相互認証の処理で利用される認証鍵を記憶している。

認証プログラム138が相互認証の処理で利用する認証鍵は、コンテンツ管理プログラム111がパーソナルコンピュータ1にインストールされたとき、認証プログラム138に記憶されておらず、表示操作指示プログラム112により登録の処理が正常に実行されたとき、EMD登録サーバ3から供給されて認証プログラム138に記憶される。

復号プログラム139は、コンテンツデータベース114が記録 しているコンテンツファイル161-1乃至161-Nに格納され ているコンテンツをパーソナルコンピュータ1が再生するときにコ ンテンツを復号する。

PD用ドライバ140は、ポータブルデバイス6-2に所定のコンテンツをチェックアウトするとき又はポータブルデバイス6-2 から所定のコンテンツをチェックインするとき、ポータブルデバイス6-2に所定の処理を実行させるコマンドを供給する。また、PD用ドライバ140は、ポータブルデバイス6-1に所定のコンテンツをチェックアウトするとき又はポータブルデバイス6-1から所定のコンテンツをチェックインするとき、デバイスドライバ116-1にコンテンツ又は

デバイスドライバ116-1に所定の処理を実行させるコマンドを供給する。更に、PD用ドライバ140は、ポータブルデバイス 6-3 に所定のコンテンツをチェックアウトするとき又はポータブルデバイス 6-3 から所定のコンテンツをチェックインするとき、デバイスドライバ116-2 にコンテンツ又はデバイスドライバ11 6-2 に所定の処理を実行させるコマンドを供給する。

一方の購入用ドライバ141は、いわゆる、プラグインプログラムであり、コンテンツ管理プログラム111と共にインストールされ、EMD登録サーバ3からネットワーク2を介して供給され又は所定のCDに記録されて供給される。購入用ドライバ141は、パーソナルコンピュータ1にインストールされたとき、コンテンツ管理プログラム111とデータを送受信する。また、購入用ドライバ141は、ネットワーク2を介して、EMDサーバ4-2に所定のコンテンツの送信を要求するとともに、EMDサーバ4-2からコンテンツを受信する。更に、購入用ドライバ141は、ミMDサーバ4-2からコンテンツを受信するとき課金の処理を実行する。

他の購入用ドライバ142は、コンテンツ管理プログラム111と共にインストールされるプログラムであり、ネットワーク2を介してEMDサーバ4-3に所定のコンテンツの送信を要求するとともに、EMDサーバ4-3からコンテンツを受信する。また、他の購入用ドライバ142は、EMDサーバ4-3からコンテンツを受信するときに課金の処理を実行する。

表示操作指示プログラム112は、フィルタリングデータファイ

ル181、表示データファイル182、画像ファイル183-1乃至183-K又は履歴データファイル184に基づいてディスプレイ20に所定のウィンドウの画像を表示させ、キーボード18又はマウス19への操作に基づいてコンテンツ管理プログラム111にチェックイン又はチェックアウトなどの処理の実行を指示する。

フィルタリングデータファイル181は、コンテンツデータベース114に記録されているコンテンツファイル161-1乃至16 1-Nに格納されているコンテンツそれぞれに重み付けをするため、 のデータを格納してHDD21に記録されている。

表示データファイル182は、コンテンツデータベース114に記録されているコンテンツファイル161-1乃至161-Nに格納されているコンテンツに対応するデータを格納してHDD21に記録されている。

画像ファイル183-1乃至183-Kは、コンテンツデータベース114に記録されているコンテンツファイル161-1乃至161-Nに対応する画像、又は後述するパッケージに対応する画像を格納してHDD21に記録されている。

以下、画像ファイル183-1乃至183-Kを個々に区別する必要がないとき、単に、画像ファイル183と称する。

履歴データファイル184は、コンテンツデータベース114に記録されているコンテンツファイル161-1乃至161-Nに格納されているコンテンツがチェックアウトされた回数、チェックインされた回数、その日付などの履歴データを格納して、HDD21に記録されている。

表示操作指示プログラム112は、登録の処理のとき、ネットワ

ーク2を介してEMD登録サーバ3に予め記憶しているコンテンツ管理プログラム111のIDを送信するとともに、EMD登録サーバ3から認証用鍵及びEMD選択プログラム131を受信してコンテンツ管理プログラム111に認証用鍵及びEMD選択プログラム131を供給する。

録音プログラム113は、所定のウィンドウの画像を表示させ、キーボード18又はマウス19の操作に基づいてドライブ22に装着された光ディスク42であるCDからコンテンツの録音時間などのデータを読み出す。この録音プログラム113は、CDに記録されているコンテンツの録音時間などに基づいてネットワーク2を介してWWWサーバ5-1又は5-2にCDに対応するデータ、例えば、アルバム名又はアーティスト名などやCDに記録されているコンテンツに対応するデータ、例えば、曲名などの送信を要求するとともに、WWWサーバ5-1又は5-2からCDに対応するデータ又はCDに記録されているコンテンツに対応するデータを受信する。録音プログラム113は、受信したCDに対応するデータ又はC

また、録音の指示が入力されたとき、録音プログラム113は、 ドライブ22に装着された光ディスク42であるCDからコンテン ツを読み出して、チェックアウト最大可能回数などのコンテンツに 対応する利用条件のデータなどと共に、コンテンツ管理プログラム 111に出力する。

Dに記録されているコンテンツに対応するデータを表示操作指示プ

ログラム112に供給する。

コンテンツデータベース114は、コンテンツ管理プログラム1 11から供給された所定の方式で圧縮され、所定の方式で暗号化さ れているコンテンツを、コンテンツファイル161-1乃至161-Nのいずれかに格納、例えばHDD21に記録する。コンテンツデータベース114は、コンテンツファイル161-1乃至161-Nにそれぞれ格納されているコンテンツに対応する利用条件のデータを、コンテンツが格納されているコンテンツファイル161-1乃至161-Nにそれぞれ対応する利用条件ファイル162-1乃至162-Nのいずれかに格納、例えばHDD21に記録する。

以下、コンテンツファイル161-1乃至161-Nを個々に区別する必要がないとき、単に、コンテンツファイル161と称する。同様に、利用条件ファイル162-1乃至162-Nを個々に区別する必要がないとき、単に、利用条件ファイル162と称する。

他のパーソナルコンピュータ1-2の機能の構成も、先に説明した一方のパーソナルコンピュータ1-1の機能の構成と同様であるのでその説明は省略する。

利用条件ファイル 162-1 乃至 162-N に格納されている利用条件のデータは、図 5 に示すとおりの構成を備えるものであって、コンテンツ I D は、コンテンツファイル 161-1 又は 161-N のそれぞれに格納されているコンテンツを特定するデータである。

チェックアウト可能には、"YES"又は"NO"のいずれかの値が設定され、"YES"が設定されているとき、コンテンツ管理プログラム111は、コンテンツIDで特定されたコンテンツをポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかにチェックアウトすることができる。チェックアウト可能に"NO"が設定されているとき、コンテンツ管理プログラム111は、コンテンツIDで特定されたコンテンツをポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれにもチェックアウトしない。

チェックアウト可能回数には、コンテンツ管理プログラム111が実行できるチェックアウトできる回数が設定される。コンテンツ管理プログラム111がチェックアウトを一回実行したとき、チェックアウト可能回数はデクリメントされる。コンテンツ管理プログラム111がチェックインを一回実行したとき、チェックアウト可能回数はインクリメントされる。

チェックアウトを実行して、チェックアウト可能回数が"1"から"0"になったとき、チェックアウト可能には、"NO"が設定される。チェックインを実行して、チェックアウト可能回数が"0"から"1"になったとき、チェックアウト可能には、"YES"が設定される。

ムープ可能には、"YES"又は"NO"のいずれかの値が設定され、"YES"が設定されているとき、コンテンツ管理プログラム111は、コンテンツIDで特定されたコンテンツをムープすることができる。ムープ可能に"NO"が設定されているとき、コンテンツ管理プログラム111は、コンテンツIDで特定されたコンテンツをムーブしない。

コピー可能には、"YES"又は"NO"のいずれかの値が設定され、"YES"が設定されているとき、コンテンツ管理プログラム111は、コンテンツIDで特定されたコンテンツをコピーすることができる。コピー可能に"NO"が設定されているとき、コンテンツ管理プログラム111は、コンテンツIDで特定されたコンテンツをコピーしない。

コピー可能回数には、コンテンツ管理プログラム111が実行で きるコピーの回数が設定される。

使用期限には、コンテンツIDで特定されたコンテンツを利用、 例えばチェックアウト又は再生などができる期間が記述されている。 使用可能地域には、コンテンツIDで特定されたコンテンツを利 用、例えばチェックアウト又は再生などを行うことができる地域、

例えば、日本又は全世界などが記述されている。

署名には、コンテンツID乃至使用可能地域に設定されたデータに基づいて署名管理プログラム137が生成するデータ(以下、署名データと称する)が格納される。署名データは、利用条件のデータの改竄の検出に利用される。署名管理プログラム137の署名データを生成するアルゴリズムは、一方向性関数で且つ公開されないので、コンテンツ管理プログラム111を供給する者以外は、コンテンツID乃至使用可能地域に設定されたデータに基づいて正しい署名データを生成することが困難である。

購入用アプリケーションプログラム115は、EMD登録サーバ3からネットワーク2を介して供給され又は所定のCDに記録されて供給される。購入用アプリケーションプログラム115は、ネットワーク2を介して、EMDサーバ4-1に所定のコンテンツの送

信を要求するとともに、EMDサーバ4-1からコンテンツを受信して、コンテンツ管理プログラム111に供給する。また、購入用アプリケーションプログラム115は、EMDサーバ4-1からコンテンツを受信するときに課金の処理を実行する。

次に、表示データファイル82に格納されているデータとコンテンツデータベースに格納されているコンテンツファイル161-1 乃至161-Nとの対応付けについて説明する。

コンテンツファイル161-1乃至161-Nのいずれかに格納されているコンテンツは、所定のパッケージに属する。パッケージは、より詳細には、オリジナルパッケージ、マイセレクトパッケージ又はフィルタリングパッケージのいずれかである。

オリジナルパッケージは、1以上のコンテンツが属し、EMDサーバ4-1乃至4-3におけるコンテンツの分類、例えば、いわゆるアルバムに対応し、又は一枚のCDに対応する。コンテンツは、いずれかのオリジナルパッケージに属し、複数のオリジナルパッケージに属することができない。また、コンテンツが属するオリジナルパッケージは、変更することができない。使用者は、オリジナルパッケージに対応する情報の一部を編集、例えば情報の追加や追加した情報の変更を行うことができる。

表示データファイル182に含まれるオリジナルパッケージとコンテンツの関係を規定するオリジナルパッケージ用表示データ201とコンテンツファイル161-1乃至161-Nとの関係は、例えば図6に示すように構成される。ここで、オリジナルパッケージ用表示データ201は、パッケージ用表示データ211-17至221-Mを含む。パッケージ用表示データ211-1は、コンテン

ツ表示用データ221-1-1乃至221-1-iに相互に関連付けられている。コンテンツ表示用データ221-1-1は、コンテンツファイル161-1に格納されているコンテンツに対応している。コンテンツファイル161-1に格納されているコンテンツの利用条件のデータは、利用条件ファイル162-1に格納されている。

コンテンツ表示用データ 2 2 1 - 1 - 2 は、コンテンツファイル 1 6 1 - 2 に格納されているコンテンツに対応している。コンテンツファイル 1 6 1 - 2 に格納されているコンテンツの利用条件のデータは、利用条件ファイル 1 6 2 - 2 に格納されている。コンテンツ表示用データ 2 2 1 - 1 - 1 は、コンテンツファイル 1 6 1 - q に格納されているコンテンツに対応している。コンテンツファイル 1 6 1 - q に格納されているコンテンツの利用条件のデータは、利用条件ファイル 1 6 2 - q に格納されている。

パッケージ用表示データ211-2は、コンテンツ表示用データ221-2-1乃至221-2-jに相互に関連付けられている。コンテンツ表示用データ221-2-1は、コンテンツファイル161-(q+1)に格納されているコンテンツに対応している。コンテンツファイル161-(q+1)に格納されているコンテンツの利用条件のデータは、利用条件ファイル162-(q+1)に格納されている。

コンテンツ表示用データ 2 2 1 - 2 - 2 は、コンテンツファイル 1 6 1 - (q+2) に格納されているコンテンツに対応している。コンテンツファイル 1 6 1 - (q+2) に格納されているコンテンツの利用条件のデータは、利用条件ファイル 1 6 2 - (q+2) に

格納されている。

コンテンツ表示用データ 2 2 1 - 2 - jは、コンテンツファイル 1 6 1 - r に格納されているコンテンツに対応している。コンテンツファイル 1 6 1 - r に格納されているコンテンツの利用条件のデータは、利用条件ファイル 1 6 2 - r に格納されている。

同様に、パッケージ用表示データ211-Mは、コンテンツ表示用データ221-M-1乃至221-M-pに相互に関連付けられている。コンテンツ表示用データ221-M-pは、コンテンツファイル161-Nに格納されているコンテンツに対応している。コンテンツファイル161-Nに格納されているコンテンツの利用条件のデータは、利用条件ファイル162-Nに格納されている。

以下、パッケージ用表示データ211-1乃至211-Mを個々に区別する必要がないとき、単にパッケージ用表示データ211と称する。以下、コンテンツ表示用データ221-1-1乃至221-MーPを個々に区別する必要がないとき、単にコンテンツ表示用データ221と称する。同様に、コンテンツファイル161-1乃至161-Nを個々に区別する必要がないとき、単にコンテンツファイル161と称し、利用条件ファイル162-1乃至162-Nを個々に区別する必要がないとき、単に利用条件ファイル162と称する。

次に、図7A~図7Cを参照して、表示データファイル182の 構成の例を説明する。図7Aは、パッケージ用表示データ211の 例を示す図である。図7Aに示すパッケージ用表示データ211は、 パッケージを特定するパッケージIDのデータ、オリジナルパッケ ージ、マイセレクトパッケージ又はフィルタリングパッケージのい ずれかを識別するためのパッケージ種類のデータ、パッケージ名称のデータ、アーティスト名のデータ、ジャンル名のデータ、パッケージに対応する画像が格納されている画像ファイル名を示すデータ及びパッケージに属する1以上のコンテンツに対応するコンテンツIDのデータから構成される。使用者に追加されたオリジナルパッケージに対応する情報は、図示せぬデータとしてパッケージ用表示データ211に追加される。

図7Bは、コンテンツ表示用データ221の例を示す図である。 図7Bに示すコンテンツ表示用データ221は、コンテンツIDの データ、対応するコンテンツが属するオリジナルパッケージを特定 するためのオリジナルパッケージIDのデータ、曲名のデータ、チェックアウト回数のデータ及びコンテンツに対応する画像が格納されている画像ファイル名を示すデータから構成される。

更に、表示データファイル182は、図7Cに示すように、コンテンツIDに対応させて、データ種類とデータとを記録するようにしてもよい。

マイセレクトパッケージは、使用者が任意に選択した1以上のコンテンツが属する。マイセレクトパッケージにいずれのコンテンツが属するかは使用者が任意に編集することができる。コンテンツは、1以上のマイセレクトパッケージに同時に属することができる。また、コンテンツは、いずれのマイセレクトパッケージに属しなくともよい。

図8は、表示データファイル182に属するマイセレクトパッケージとコンテンツの関係を規定するマイセレクトパッケージ用表示データ241とコンテンツファイル161-1乃至161-Nとの

関係を説明する図である。マイセレクトパッケージ用表示データ 2 4 1 は、パッケージ用表示データ 2 5 1 - 1 乃至 2 5 1 - Sを含む。パッケージ用表示データ 2 5 1 - 1 は、使用者の設定に対応して、コンテンツ表示用データ 2 2 1 - 1 - 1 などに関連付けられている。他のパッケージ用表示データ 2 5 1 - 2 は、使用者の設定に対応して、コンテンツ表示用データ 2 2 1 - 2 - 1 、 2 2 1 - 1 - 2 などに関連付けられている。同様に、パッケージ用表示データ 2 5 1 - S は、使用者の設定に対応して、コンテンツ表示用データ 2 5 1 - S は、使用者の設定に対応して、コンテンツ表示用データ 2 2 1 - 2 - 2、2 2 1 - 2 - 1、又は 2 2 1 - 1 - 1 などに関連付けられている。

以下、パッケージ用表示データ251-1乃至251-Sを個々に区別する必要がないとき、単にパッケージ用表示データ251と称する。パッケージ用表示データ251は、図7Aを参照して説明したパッケージ用表示データ221と同様の構造を有するので、その説明は省略する。

このように、使用者は、マイセレクトパッケージに任意のコンテンツを属させることができ、1つのコンテンツは、複数のマイセレクトパッケージに属する場合がある。

フィルタリングパッケージには、フィルタリングデータファイル 181に格納されているフィルタリングデータに基づいて選択され たコンテンツが属する。フィルタリングデータは、EMDサーバ4 -1乃至4-3又はWWWサーバ5-1若しくは5-2などからネットワーク2を介して供給され、又は所定のCDに記録されて供給 される。使用者は、フィルタリングデータファイル181に格納さ れているフィルタリングデータを編集することができる。

フィルタリングデータは、所定のコンテンツを選択する又はコンテンツに対応する重みを算出する基準となる。例えば、今週のJーPOP (日本のポップス)ベストテンに対応するフィルタリングデータを利用すれば、パーソナルコンピュータ1は、今週の日本のポップス1位のコンテンツ乃至今週の日本のポップス10位のコンテンツを特定することができる。

フィルタリングデータファイル181は、例えば、過去1月間に チェックアウトされていた期間が長い順にコンテンツを選択するフィルタリングデータ、過去半年間にチェックアウトされた回数が多いコンテンツを選択するフィルタリングデータ、又は曲名に"愛"の文字が含まれているコンテンツを選択するフィルタリングデータなどを含んでいる。

このようにフィルタリングパッケージのコンテンツは、コンテンツに対応するコンテンツ用表示データ221 (コンテンツ用表示データ221に使用者が設定したデータを含む)又は履歴データ184などとフィルタリングデータとを対応させて選択される。

図9は、表示データファイル182に属するフィルタリングパッケージとコンテンツの関係を規定するフィルタリングパッケージ用表示データ281とコンテンツファイル161-1乃至161-Nとの関係を説明する図である。フィルタリングパッケージ用表示データ281は、パッケージ用表示データ291-1乃至291-Aを含む。

パッケージ用表示データ 2 9 1 - 1 は、コンテンツ表示用データ 2 2 1 - 2 - 2、 2 2 1 - 1 - 2 及び 2 2 1 - M - p 等に関連付け

られている。他のパッケージ用表示データ291-2は、コンテンツ表示用データ221-1-i、221-2-j、及び221-2-2などに関連付けられている。同様に、パッケージ用表示データ291-Aは、コンテンツ表示用データ221-1-i、221-2-j、及び221-2-2などに関連付けられている。

以下、パッケージ用表示データ291-1乃至291-Aを個々に区別する必要がないとき、単にパッケージ用表示データ291と称する。パッケージ用表示データ291は、図7Aを参照して説明したパッケージ用表示データ221と同様の構造を有するのでその説明は省略する。

このように、フィルタリングパッケージにはパーソナルコンピュータ1の処理により選択された所定のコンテンツが属し、1つのコンテンツは、複数のフィルタリングパッケージに属する場合がある。次に、EMDの登録の処理について図10を参照して説明する。コンテンツ管理プログラム111及び表示操作指示プログラム112をパーソナルコンピュータ1にインストールし、最初に表示操作指示プログラム112を起動させたとき、表示操作指示プログラム112は、予め内部に記憶されているURL (Uniform Resource Locator)などを参照し、ネットワーク2を介してEMD登録サーバ3に接続する。

EMD登録サーバ3は、登録の処理を実行させる為の画面を表示させるデータを表示操作指示プログラム112に送信する。表示操作指示プログラム112は、例えば、図11に示すように、EMD登録ボタン311が配置された画面をディスプレイ20に表示させる。

EMD登録ボタン311がクリックされたとき、表示操作指示プログラム112は、EMD登録サーバ3に、予め記憶しているコンテンツ管理プログラム111のID及び登録に必要なデータ、例えばパーソナルコンピュータ1の使用者の氏名、及びクレジット番号などと共に、EMD登録サーバ3が予め記録している認証用鍵301及びEMD選択プログラム131の送信を要求する。

EMD登録サーバ3は、受信したコンテンツ管理プログラム11 1のIDが正当であると判定した場合、ネットワーク2を介して、 認証用鍵301及びEMD選択プログラム131を表示操作指示プログラム112に送信する。

EMD登録サーバ3は、受信したコンテンツ管理プログラム111のIDが正当でないと判定した場合、ネットワーク2を介して、所定のエラーメッセージを表示操作指示プログラム112に送信する。コンテンツ管理プログラム111のIDが正当でないとき、表示操作指示プログラム112は、認証用鍵301及びEMD選択プログラム131を取得することができない。

表示操作指示プログラム112は、EMD登録サーバ3から認証 用鍵301及びEMD選択プログラム131を受信したとき、認証 用鍵301及びEMD選択プログラム131をコンテンツ管理プログラム111に供給する。

認証用鍵301及びEMD選択プログラム131が表示操作指示プログラム112から供給されたとき、コンテンツ管理プログラム111は、EMD選択プログラム131をインストールして、起動させるとともに、認証用鍵301を認証用プログラム138に供給する。認証用プログラム138は、取得した認証用鍵301を内部

に格納する。

EMD選択プログラム131は、起動したとき、例えば、図12に示すように、EMDサーバ4-1乃至4-3のいずれかとの接続を開始させる為のボタンが配置されたウィンドウをディスプレイ20に表示させる。

例えば、ボタン331がクリックされたとき、コンテンツ管理プログラム111は、購入用アプリケーション151を起動させ、購入用アプリケーション151にEMDサーバ4-1と接続させる。このとき、認証用プログラム138は、認証用鍵301を利用して、購入用アプリケーション151との相互認証の処理を実行するとともに、購入用アプリケーション151にEMDサーバ4-1との相互認証の処理を実行させる。

購入用アプリケーション151は、相互認証の処理が成功したとき、例えば、図13に示すコンテンツを購入するための画面をディスプレイ20に表示させる。

例えば、図12に示すボタン332がクリックされたとき、コンテンツ管理プログラム111は、プラグインである購入用ドライバ141をインストールして、購入用ドライバ141にEMDサーバ4-2と接続させる。このとき、認証用プログラム138は、認証用鍵301を利用して、購入用ドライバ141と相互認証の処理を実行するとともに、購入用ドライバ141にEMDサーバ4-2との相互認証の処理を実行させる。

購入用ドライバ141は、相互認証の処理が成功したとき、例えば、図14に示すコンテンツを購入するための画面をディスプレイ20に表示させる。

同様に、例えば、図12に示すボタン333がクリックされたとき、コンテンツ管理プログラム111は、購入用ドライバ142にEMDサーバ4-3と接続させる。このとき、認証用プログラム138は、認証用鍵301を利用して、購入用ドライバ142を介してEMDサーバ4-3との相互認証の処理を実行する。

なお、図12に示すチェックボタン334がチェックされている場合、EMDサーバ4-1乃至4-3のいずれかからコンテンツを受信したとき、すなわち、コンテンツを購入したとき、受信されたコンテンツは、コンテンツデータベース114に格納されるとともに、予め定めた所定のポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかにチェックアウトされる。

次に、ドライブ22に装着されたCDからコンテンツを読み出して記録する一連の処理について説明する。

図15は、EMDの登録が終了している場合、表示操作指示プログラム112を起動させたとき、操作指示プログラム112がディスプレイ20に表示させる表示操作指示ウィンドウの例を示す図である。

表示操作指示ウィンドウには、録音プログラム113を起動させるためのボタン341、EMD選択プログラム131を起動させるためのボタン342、チェックイン又はチェックアウトの処理の設定を行うフィールドを表示させるためのボタン343、マイセレクトパッケージ、すなわち、マイセレクトパッケージ用表示データ241を編集するためフィールドを表示させるためのボタン344が配置されている。

ボタン345が選択されているとき、フィールド351には、オ

リジナルパッケージに対応するデータが表示される。ボタン346 が選択されているとき、フィールド351には、マイセレクトパッ ケージに対応するデータが表示される。ボタン347が選択されて いるとき、フィールド351には、フィルタリングパッケージに対 応するデータが表示される。

フィールド351に表示されるデータは、パッケージに関するデータであり、例えば、パッケージ名称、又はアーティスト名などである。

例えば、図15においては、パッケージ用表示データ221-1 に格納されているパッケージ名称"ファースト"及びアーティスト 名"A太郎"、及びパッケージ用表示データ221-2に格納され ているパッケージ名称"セカンド"及びアーティスト名"A太郎" などがフィールド351に表示される。

フィールド352には、フィールド351で選択されているパッケージに属するコンテンツに対応するデータが表示される。フィールド352に表示されるデータは、例えば、曲名、演奏時間、又はチェックアウト可能回数などである。

例えば、図15においては、パッケージ用表示データ221-2に対応するパッケージが選択されているので、パッケージ用表示データ221-2に対応するパッケージに属するコンテンツに対応するコンテンツ用表示データ221-1に格納されている曲名"南の酒場"及びチェックアウト可能回数"・・"(3回を示す。)並びにコンテンツ用表示データ221-2に格納されている曲名"北の墓場"及びチェックアウト可能回数"・・"(2回を示す。)などがフィールド351に表示される。

なお、チェックアウト可能回数は、図15に示すように所定の図形、例えば、円、星、月などの数で表示するだけでなく、数字又は音符の長さ、例えば、16分音符を1回に対応させ、2つの16分音符若しくは8分音符を2回に対応させ、又は3つの16分音符若しくは付点8分音符を3回に対応させるなどして表示するようにしてもよい。

また、表示操作指示ウィンドウには、選択されているパッケージ 又はコンテンツに対応付けられている画像等を表示させるフィール ド348が配置されている。ボタン349は、選択されているコン テンツを再生、すなわち、コンテンツに対応する音声をスピーカ2 4に出力させるときにクリックされる。

ボタン345が選択され、フィールド351に、オリジナルパッケージに対応するデータが表示されている場合、フィールド352に表示されている所定のコンテンツの曲名を選択して、消去の操作をしたとき、表示操作指示プログラム112は、コンテンツ管理プログラム111に、選択されている曲名に対応する、コンテンツデータベース114に格納されている所定のコンテンツを消去させる。

図16は、ボタン341がクリックされて録音プログラム113 が起動されたとき、録音プログラム113がディスプレイ20に表示させるウィンドウを説明する図である。

録音プログラム 1 1 3 は、ドライブ 2 2 に装着されている C D から、 C D に記録されているコンテンツの演奏時間を読み取り、フィールド 3 8 3 に表示させる。曲名は不明なので、録音プログラム 1 1 3 は、フィールド 3 8 3 の曲名を表示する部分には、"不明"が表示される。

ドライブ22に装着されているCDのタイトル及びアーティスト名は、いずれも不明なので、録音プログラム113は、CDのタイトルを表示するフィールド381及びアーティスト名を表示するフィールド382には、それぞれ"不明"を表示させる。

例えば、ボタン385がクリックされたとき、録音プログラム1 13は、ポータブルデバイス6-1乃至6-3のリストを示すプルダウンメニューを表示する。使用者が、そのブルダウンメニューからポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかを選択したとき、パーソナルコンピュータ1は、選択されたポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかに、自動的に、CDから記録したコンテンツをチェックアウトする。使用者が、そのプルダウンメニューから"チェックアウトしない"を選択した場合、パーソナルコンピュータ1は、CDからコンテンツを記録したとき、チェックアウトしない。

また、録音プログラム113が表示させるウィンドウには、CD に記録されているコンテンツの録音の開始を指示するボタン386 が配置されている。

図17は、録音プログラム113がWWWサーバ5-1又は5-2のいずれかからCDの情報を取得するとき、録音プログラム11 3 が表示させる、WWWサーバ 5 - 1 又は 5 - 2 のいずれかから C D の情報を取得するかを設定するプロパティダイアログボックスを示す図である。

プロパティダイアログボックスには、WWWサーバ5-1又は5-2のいずれかからCDの情報を取得するかを設定するフィールド401だ。CDDB でも2000ででは、一ルド401に。CDDB で設定したとき、録音プログラム113は、CDDBに対応するWWWサーバ5-1にCDの情報の送信を要求する。例えば、フィールド401に。CDNEW JAPAN。(例えば、CDNOW(商標)と同様のサービスを提供する会社又はサイトの名称)を設定したとき、録音プログラム113は、CDDBに対応するWWWサーバ5-2にCDの情報の送信を要求する。

フィールド401に CDDB を設定したとき、フィールド402及びフィールド403は、設定可能になる。フィールド402には、CDDB第1サイトのURLを設定し、フィールド403には、CDDB第2サイトのURLを設定する。

フィールド404には、WWWサーバ5-1又は5-2のいずれかからCDの情報を受信したとき、受信した情報を記録するHDD21のいずれかのディレクトリが設定される。

ボタン405がクリックされたとき、録音プログラム113は、ネットワーク2を介して、録音プログラム113が予め記憶しているURLに基づいて所定のWWWサーバにアクセスして、CDDB第1サイトのURLの情報を取得して、図18に示すように、CDDB第1サイトのURLの情報をフィールド402に設定する情報の候補として設定し、CDDB第

2 サイトのURLの情報をフィールド403に設定する情報の候補 として設定する。

使用者が、図19に示すように、フィールド401に"CDDB で設定し、フィールド402にCDDB第1サイトのURLを設定し、フィールド403にCDDB第2サイトのURLを設定すれば、図16に示すボタン384がクリックされたとき、録音プログラム113は、フィールド402に設定されたURL及びフィールド403に設定されたURLに基づいてWWWサーバ5-1に接続して、フィールド401に設定された。CDDB"に対応する手続きで、WWWサーバ5-1にCDの情報を要求するとともに、WWWサーバ5-1からCDの情報を受信する。

図20は、ボタン384がクリックされて、WWWサーバ5-1からCDの情報を受信したとき、録音プログラム113がディスプレイ20に表示させるウィンドウを説明する図である。WWWサーバ5-1から受信したCDの情報に基づいて、録音プログラム113は、フィールド381に、例えば、"Asynkronised"などのCDのタイトルを表示する。WWWサーバ5-1から受信したCDの情報に基づいて、録音プログラム113は、フィールド382に、例えば、"Kuwai"などのアーティスト名を表示する。

WWWサーバ5-1から受信したCDの情報に基づいて、録音プログラム113は、フィールド383の曲名を表示する部分に、例えば、"Heat", "Planet", "Black", "Soul"などの曲名を表示する。同様に、録音プログラム113は、フィールド383のアーティストを表示する部分に、例えば、"Kuwai"などのアーティスト名を表示する。

WWWサーバ5-1から2つ以上のCDの情報を受信したとき、 録音プログラム113は、図21に示すダイアログボックスを表示 させて、使用者にいずれのCDの情報を利用するかを選択させる。

図22は、フィールド401に CDNEW JAPAN が設定され、ボタン384がクリックされたとき、録音プログラム113がディスプレイ20に表示させる、検索キーワードを設定するためのダイアログボックスである。

ボタン431は、アルバム名を検索キーワードにCDの情報を検索するとき、クリックされ、アクティブにされる。アルバム名の検索キーワードは、フィールド441に設定される。

ボタン432は、アーティスト名を検索キーワードにCDの情報を検索するとき、クリックされ、アクティブにされる。アーティスト名の検索キーワードは、フィールド442に設定される。

ボタン433は、曲名を検索キーワードにCDの情報を検索するとき、クリックされ、アクティブにされる。曲名の検索キーワードは、フィールド443に設定される。

ボタン434は、商品番号を検索キーワードにCDの情報を検索 するとき、クリックされ、アクティブにされる。商品番号の検索キ ーワードは、フィールド444に設定される。

CDの情報を検索するとき、ボタン431乃至434は、すくなくともいずれか1つがアクティブにされる。

例えば、図23に示すように、アーティスト名を検索キーワード にCDの情報を検索するとき、ボタン434は、アクティブとされ、 フィールド442に例えば"クワイ"などのアーティスト名を示す 文字列が設定される。 検索キーワードを設定するためのダイアログボックスに配置された検索を実行するためのボタンがクリックされたとき、録音プログラム113は、予め記憶しているURLなどに基づいて、WWWサーバ5-2に接続して、フィールド401に設定された。CDNEW JAPAN。に対応する手続きで、アログボックスに設定された検索キーワードに基づいて、WWWサーバ5-2にCDの情報を要求するとともに、WWWサーバ5-2からCDの情報を受信する。

WWWサーバ5-2は、CDの情報と共に図24に示す検索されたCDの情報に関連するCDの購入を促す画像を表示するためのデータをパーソナルコンピュータ1に送信する。パーソナルコンピュータ1の使用者は、CDの購入を促す画像を表示するためのデータに基づいてネットワーク2を介して所定のCDを購入することができる。

図25は、検索キーワードを設定するためのダイアログボックスに配置された検索を実行するためのボタン384がクリックされ、WWWサーバ5-2からCDの情報を受信したとき、録音プログラム113がディスプレイ20に表示させるウィンドウを説明する図である。WWWサーバ5-2から受信したCDの情報に基づいて、録音プログラム113は、フィールド381に、例えば、"アシンクロナイズド"などのCDのタイトルを表示する。WWWサーバ5-2から受信したCDの情報に基づいて、録音プログラム113は、フィールド382に、例えば、"クワイ"などのアーティスト名を表示する。

WWWサーバ5-2から受信したCDの情報に基づいて、録音プログラム113は、フィールド383の曲名を表示する部分に、例

えば、"ヒート","プラネット","ブラック","ソウル"などの曲名を表示する。同様に、録音プログラム113は、フィールド383のアーティストを表示する部分に、例えば、"クワイ"などのアーティスト名を表示する。

録音プログラム113が所定のCDの情報を受信した後、録音プログラム113は、フィールド404に指定される、HDD21のディレクトリにCDの情報を格納する。

ボタン384などがクリックされて、CDの情報の取得の指示を受けたとき、録音プログラム113は、始めに、フィールド404に指定される、HDD21のディレクトリを検索する。録音プログラム113は、フィールド404に指定されるディレクトリにCDの情報が格納されているとき、図26に示すダイアログボックス461を表示して、使用者にフィールド404に指定されるディレクトリに格納されているCDの情報を利用するか否かを選択させる。

録音プログラム113が表示させるウィンドウに配置されているコンテンツの録音の開始を指示するボタン386がクリックされたとき、録音プログラム113は、ドライブ22に格納されているCDからコンテンツを読み出して、CDから読み出したコンテンツをCDの情報と共にコンテンツ管理プログラム111に供給する。コンテンツ管理プログラム111の圧縮方式変換プログラム134は、録音プログラム113から供給されたコンテンツを所定の圧縮の方式で圧縮して、暗号化プログラム135は、圧縮されたコンテンツを、暗号化する。また、利用条件変換プログラム136は、圧縮され、暗号化されたコンテンツに対応する利用条件のデータを生成する。

コンテンツ管理プログラム111は、圧縮され、暗号化されたコンテンツを利用条件のデータと共に、コンテンツデータベース11 4に供給する。

コンテンツデータベース114は、コンテンツ管理プログラム1 11から受信したコンテンツに対応するコンテンツファィル161 及び利用条件ファイル162を生成して、コンテンツファィル16 1にコンテンツを格納するとともに、利用条件ファイル162に利 用条件のデータを格納する。

コンテンツ管理プログラム111は、コンテンツデータベース1 14にコンテンツ及びコンテンツに対応する利用条件のデータが格 納されたとき、録音プログラム113から受信したCDの情報及び 利用条件のデータを表示操作指示プログラム112に供給する。

表示操作指示プログラム112は、録音の処理でコンテンツデータベース114に格納されたコンテンツに対応する利用条件のデータ及びCDの情報に基づいてオリジナルパッケージ用表示データ201及びコンテンツ用表示データ221を生成する。

図27に示すように、ボタン345が選択されているとき、表示操作指示ウィンドウには、録音の処理でコンテンツデータベース114に格納されたコンテンツに対応するオリジナルパッケージのパッケージ名称(CDのタイトル)が、フィールド351に表示され、そのパッケージが選択されているとき、CDから読み出されたコンテンツに対応する曲名がフィールド352に表示される。

録音プログラム113が表示させるウィンドウのボタン385が 選択されて(アクティブにされて)いる場合、CDから読み出した コンテンツがコンテンツデータベース114に記録されたとき、図 28に示すように、表示操作指示プログラム112は、表示操作指示ウィンドウに、予め指定されているポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかに記憶されているコンテンツの曲名を表示するフィールド481を表示する。

表示操作指示プログラム112は、コンテンツ管理プログラム1 11に、コンテンツデータベース114に記録した、CDから読み 出したコンテンツを予め指定されているポータブルデバイス6-1 乃至6-3のいずれかにチェックアウトさせる。

このように、録音プログラム113が表示させるウィンドウのボタン385をアクティブにしておくだけで、CDから読み出したコンテンツがコンテンツデータベース114に記録されたとき、パーソナルコンピュータ1は、予め指定されているポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかに、CDから読み出したコンテンツをチェックアウトさせることができる。

表示操作指示プログラム112が表示操作指示ウィンドウにフィールド481を表示させたとき、表示操作指示プログラム112は、表示操作指示ウィンドウに、予め指定されているポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかに記憶されているコンテンツが属するポータブルパッケージ、すなわち、ポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかに記憶されているコンテンツが属するパッケージの名称を表示するフィールド482、フィールド481を閉じるためのボタン483、及びチェックイン又はチェックアウトを実行させるボタン484を表示する。

更に、表示操作指示プログラム112が表示操作指示ウィンドウ にフィールド481を表示させたとき、表示操作指示プログラム1 12は、表示操作指示ウィンドウに、フィールド352で選択された曲名に対応するコンテンツのチェックアウトを設定するボタン491、フィールド481で選択された曲名に対応するコンテンツのチェックインを設定するボタン492、フィールド481に表示されたコンテンツ名に対応する全てのコンテンツのチェックインを設定するボタン493、及びチェックイン又はチェックアウトの設定を取り消すボタン494を配置させる。

次に、チェックイン又はチェックアウトの設定及びチェックイン 又はチェックアウトの実行の処理について説明する。

表示操作指示プログラム112は、チェックイン又はチェックアウトの処理の設定を行うフィールドを表示させるためのボタン343がクリックされたとき、表示操作指示ウィンドウに、予め指定されているポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかに記憶されているコンテンツの曲名を表示するフィールド481を表示させる。

例えば、図29に示すように、フィールド352に表示されている曲名"南の酒場"、曲名"北の墓場"、及び曲名"七ならべ"が選択されている場合、ボタン491がクリックされたとき、表示操作指示プログラム112は、図30に示すように、曲名"南の酒場"に対応するコンテンツ、曲名"北の墓場"に対応するコンテンツ、及び曲名"七ならべ"に対応するコンテンツのチェックアウトを設定して、フィールド481に曲名"南の酒場"、曲名"北の墓場"、及び曲名"七ならべ"を表示する。

このとき、表示操作指示プログラム112は、フィールド352 に表示されている、曲名"南の酒場"に対応するチェックアウト可

能回数"・・・" (3回を示す)を"・・" (2回を示す)に変更して表示し、曲名"北の墓場"に対応するチェックアウト可能回数"・・" (2回を示す)を"・" (1回を示す)に変更して表示し、曲名"七ならべ"に対応するチェックアウト可能回数"・・・" (3回を示す)を"・・" (2回を示す)に変更して表示する。

例えば、図30に示す状態から、フィールド481で曲名"北の墓場"が選択されて、ボタン492がクリックされたとき、表示操作指示プログラム112は、図31に示すように、曲名"北の墓場"に対応するコンテンツのチェックインを設定して、フィールド481から曲名"北の墓場"を消去する。

このとき、表示操作指示プログラム112は、フィールド352 に表示されている、曲名"北の墓場"に対応するチェックアウト可能回数"・"(1回を示す)を"・・"(2回を示す)に変更して表示する。また、フィールド351に表示されているパッケージ名称を、フィールド481にドラッグアンドドロップすれば、ドラッグアンドドロップされたパッケージ名称に対応するパッケージに属する全てのコンテンツのチェックアウトが設定される。

ボタン491乃至494の操作によるチェックイン又はチェック アウトの設定だけでは、パーソナルコンピュータ1は、チェックイン又はチェックアウトの処理を実行しない。

ボタン491乃至494の操作によるチェックイン又はチェックアウトの設定をした後、ボタン484がクリックされたとき、表示操作指示プログラム112は、コンテンツ管理プログラム111にチェックイン又はチェックアウトの処理を実行させる。すなわち、ボタン484がクリックされたとき、表示操作指示プログラム11

2は、チェックイン又はチェックアウトの設定に基づき、コンテンツ管理プログラム111に、ポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかにコンテンツを送信させるか、又はチェックインに対応する所定のコマンド、例えば、ポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかが記憶している所定のコンテンツを消去させるコマンドなどを送信させるとともに、送信したコンテンツ又はコマンドに対応する利用条件ファイル162に格納されている利用条件のデータを更新させる。

チェックイン又はチェックアウトが実行されたとき、表示操作指示プログラム112は、送信したコンテンツ又は送信されたコマンドに対応して、履歴データファイルに格納されている履歴データを更新する。履歴データは、チェックイン又はチェックアウトされたコンテンツを特定する情報、又はそのコンテンツがチェックイン又はチェックアウトされた日付、そのコンテンツがチェックアウトされたポータブルデバイス6-1万至6-3の名称などから成る。

チェックイン又はチェックアウトの設定の処理は短時間で実行できるので、使用者は、チェックイン又はチェックアウトの処理の実行後の状態を迅速に知ることができ、時間のかかるチェックイン又はチェックアウトの処理の回数を減らして、チェックイン又はチェックアウトに必要な時間全体、(設定及び実行を含む時間の全体)を短くすることができる。

次に、所定のマイセレクトパッケージに所望のコンテンツを加えるなどの、マイセレクトパッケージに対する編集の操作について説明する。

図32に示すように、表示操作指示プログラム112は、マイセ

レクトパッケージの編集を行うフィールドを表示させるためのボタン344がクリックされたとき、表示操作指示ウィンドウに、所定のマイセレクトパッケージに属するコンテンツに対応する曲名などを表示するフィールド501を表示させる。

このとき、表示操作指示プログラム112は、表示操作指示ウィンドウに、選択されているマイセレクトパッケージのパッケージ名称であるパッケージ用表示データ252-1乃至251-Sのいずれかに格納されている名称を表示するフィールド502を表示する。フィールド502に編集を希望するマイセレクトパッケージのパッケージ名称を設定したとき、表示操作指示プログラム112は、そのパッケージ名称を有するマイセレクトパッケージに属するコンテンツに対応する曲名、すなわちパッケージ用表示データ252-1乃至251-Sのいずれかに関連付けられているコンテンツ用表示データ221に格納されている曲名をフィールド501に表示させる。

更に、表示操作指示プログラム112が表示操作指示ウィンドウにフィールド501を表示させたとき、表示操作指示プログラム112は、表示操作指示ウィンドウに、フィールド352で選択された曲名に対応するコンテンツをフィールド502にパッケージ名称が表示されたマイセレクトパッケージにも属させる処理であるパッケージ用表示データ252-1乃至251-Sのいずれかに、選択されたコンテンツ用表示データ221のコンテンツIDを格納する処理を実行するボタン521、フィールド501で選択された曲名に対応するコンテンツをフィールド502にパッケージ名称が表示されたマイセレクトパッケージから消去する処理であるパッケージ

用表示データ252-1乃至251-Sのいずれかから、選択されたコンテンツ用表示データ221のコンテンツIDを消去する処理を実行するボタン522及びその前に実行した処理であるコンテンツをマイセレクトパッケージにも属させる処理又はマイセレクトパッケージからコンテンツを消去する処理のいずれかを取り消す処理を実行するボタン523を配置させる。

例えば、フィールド501を表示する表示操作指示ウィンドウに対する操作により、使用者は、フィールド502に"マイベスト1"であるパッケージ名称が表示されたマイセレクトパッケージに、曲名が"北極星"であるコンテンツ、曲名が"流れ星"であるコンテンツ、曲名が"南アルプス"であるコンテンツ、曲名が"大富豪"であるコンテンツ、及び曲名が"スロット1"であるコンテンツを属させることができる。

すなわち、所定の操作に対応して、表示操作指示プログラム112は、"マイベスト1"であるパッケージ名称が格納されているパッケージ用表示データ251に、曲名が"北極星"であるコンテンツのコンテンツID、曲名が"流れ星"であるコンテンツのコンテンツID、曲名が"南アルプス"であるコンテンツのコンテンツID、及び曲名が"大富豪"であるコンテンツのコンテンツID、及び曲名が"スロット1"であるコンテンツのコンテンツIDを格納させる。

また、フィールド351に表示されているパッケージ名称を、フィールド501にドラッグアンドドロップすれば、ドラッグアンドドロップされたパッケージ名称に対応するパッケージに属する全てのコンテンツを、フィールド502にパッケージ名称が表示された

マイセレクトパッケージに属させることができる。

表示操作指示ウィンドウに配置されている、フィールド351にマイセレクトパッケージに対応するデータを表示させるボタン346がアクティブにされたとき、表示操作指示プログラム112は、図33に示すように、フィールド351にマイセレクトパッケージに対応するパッケージ名称、例えば、"マイベスト1"、"マイベスト2"、"スノードライブ"、"南の島セレクト"、及び"海外旅行"などを表示させ、選択されているパッケージ名称に対応するマイセレクトパッケージに属するコンテンツの曲名等をフィールド352に表示させる。

ボタン346がアクティブにされ、フィールド351に、マイセレクトパッケージに対応するデータが表示されている場合、フィールド352に表示されている所定のコンテンツの曲名を選択して、消去の操作をしたとき、表示操作指示プログラム112は、パッケージ表示用データ251に含まれる、パッケージに属するコンテンツに対応するコンテンツIDのデータを消去するのみで、コンテンツデータベース114に格納されている所定のコンテンツを消去させない。

次に、フィルタリングパッケージに対応する表示、及びフィルタリングパッケージと所望のコンテンツとを対応づける処理について説明する。

表示操作指示ウィンドウに配置されている、フィールド351にフィルタリングパッケージに対応するデータを表示させるボタン347がアクティブにされたとき、表示操作指示プログラム112は、図34に示すように、フィールド351にフィルタリングパッケー

ジに対応するパッケージ名称、例えば、"ポップスベストテン"、 "ロックベストテン"、"演歌ベストテン"、"愛の歌スタンダー ド"、及び"80年代ポップスおすすめ"などを表示させ、選択さ れているパッケージ名称に対応するフィルタリングパッケージに属 するコンテンツの曲名等をフィールド352に表示させる。

図35は、フィルタリングパッケージの生成の処理を説明する図である。表示操作指示プログラム112は、表示データファイル182に格納されているコンテンツ用表示データ221-1-1乃至221-M-p及び履歴データファイル184に格納されている履歴データ、又はそのいずれか、並びにフィルタリングデータファイル181に格納されているフィルタリングデータ551-1に基づいてパッケージ用表示データ291-1を生成する。

パッケージ用表示データ 2 9 1 - 1 は、パッケージ用表示データ 2 9 1 - 1 に対応するフィルタリングパッケージに属するコンテンツのコンテンツ I D が格納されている。

例えば、パッケージ用表示データ291-1は、フィルタリング データ551-1で指定される10個の特定のコンテンツ(例えば、 ポップベストテンの曲に対応する)のコンテンツIDを格納する。

表示操作指示プログラム 1 1 2 は、表示データファイル 1 8 2 に格納されている、コンテンツ用表示データ 2 2 1 - 1 - 1 乃至 2 2 1 - M - p 及び履歴データファイル 1 8 4 に格納されている履歴データ、又はそのいずれか、並びにフィルタリングデータファイル 1 8 1 に格納されているフィルタリングデータ 5 5 1 - 2 に基づいてパッケージ用表示データ 2 9 1 - 2 を生成する。

パッケージ用表示データ291-2は、パッケージ用表示データ

291-2に対応するフィルタリングパッケージに属するコンテンツのコンテンツIDが格納されている。

例えば、パッケージ用表示データ291-2は、フィルタリング データ551-2で指定される特定の文字列が曲名に含まれている コンテンツ、例えば、"愛"の文字が含まれる曲名を有する曲のコ ンテンツIDを格納する。

同様に、表示操作指示プログラム112は、パッケージ用表示データ291-3乃至291-Aを生成する。パッケージ用表示データ291-3乃至291-Aのそれぞれは、パッケージ用表示データ291-3乃至291-Aのそれぞれに対応するフィルタリングパッケージに属するコンテンツのコンテンツIDが格納されている。

例えば、パッケージ用表示データ291-3は、履歴データファイル184に格納されている履歴データに基づいて、この一週間で最もチェックアウトされた回数の多い10個のコンテンツを選択し、選択されたコンテンツのコンテンツIDを格納する。

また、例えば、パッケージ用表示データ291-4は、演奏時間の総計が60分になる10個のコンテンツをランダムに選択して、選択されたコンテンツのコンテンツIDを格納する。

このように、表示操作指示プログラム 1 1 2 は、表示データファイル 1 8 2 に格納されている、コンテンツ用表示データ 2 2 1 - 1 - 1 乃至 2 2 1 - M - p 及び履歴データファイル 1 8 4 に格納されている履歴データ、又はそのいずれか、並びにフィルタリングデータ 5 5 1 - タファイル 1 8 1 に格納されているフィルタリングデータ 5 5 1 - 1 乃至 5 5 1 - Aに基づいてフィルタリングパッケージを生成する。フィルタリングデータ 5 5 1 - 1 乃至 5 5 1 - Aは、ネットワー

ク2を介して、所定のサーバからダウンロードされるか、あるいは、例えば、所定のCDに記録されてドライブ22から供給される。また、使用者自身が、フィルタリングデータ551-1乃至551-Aを作成することができる。例えば、コンテンツデータベース114に記録されているコンテンツを変更しなくとも、パーソナルコンピュータ1が、ネットワーク2を介して、毎日、所定の時刻にフィルタリングデータ551-1乃至551-Aを1以上のサーバからダウンロードして更新するようにして、新たなフィルタリングパッケージを生成すれば、使用者は、生成された新たなフィルタリングパッケージを利用して、コンテンツの異なる組み合わせを楽しむことができる。

次に、フィールド348に表示される画像について説明する。図36に示すように、表示操作指示プログラム112は、フィールド351に表示されているパッケージ名称が選択され、フィールド352に表示されている曲名が選択されていないとき、すなわち、コンテンツの再生が行われていないとき、フィールド348に選択されているパッケージ名称に対応するパッケージに関係付けられた画像を表示させる。すなわち、表示操作指示プログラム112は、パッケージ用表示データ211、パッケージ用表示データ251、パッケージ用表示データ291に格納されている画像ファイル名を示すデータを参照して、画像ファイル183-1乃至183- Kのいずれかを選択して、選択された画像ファイル183-1乃至183- Kのいずれかに格納されている画像データを読み出し、その画像データに対応する画像をフィールド348に表示する。例えば、オリジナルバッケージのパッケージ名称"セカンド"が選択され、

フィールド352に表示されている曲名が選択されていないとき、表示操作指示プログラム112は、パッケージ用表示データ211に格納されている画像ファイル名を示すデータを参照して、所定の画像ファイル183-1乃至183-Kのいずれかに格納されている画像データを読み出して、その画像データに対応する画像をフィールド348に表示する。

また、表示操作指示プログラム112は、フィールド351に表示されているパッケージ名称が選択され、フィールド352に表示されている曲名が選択されていない場合、フィールド348に、所定の画像がドラッグアンドドロップされたとき、ドラッグアンドドロップされた画像を選択されているパッケージ名称に対応するパッケージに対応づける。すなわち、表示操作指示プログラム112は、ドラッグアンドドロップされた画像を所定の方式、例えば、JPEG(Joint Photographic Experts Group)などに変換し、サイズを例えば30ピクセル×30ピクセルなどに調整し、更に256色などに減色して画像ファイル183に格納して記録するとともに、記録された画像ファイル183の名称をパッケージ名称に対応するパッケージ用表示データ211、パッケージ用表示データ251、又はパッケージ用表示データ291のいずれかの画像ファイル名を示すデータとして記録する。

表示操作指示プログラム112は、図37に示すように、フィールド352に表示されている曲名が選択され、コンテンツが再生されていないとき、フィールド348に選択されている曲名に対応するコンテンツに関係付けられた画像を表示させる。すなわち、表示操作指示プログラム112は、選択されている曲名に対応するコン

テンツに対応するコンテンツ用表示データ 2 2 1 に格納されている画像ファイル名を示すデータを参照して、所定の画像ファイル 1 8 3 - 1 乃至 1 8 3 - Kのいずれかに格納されている画像データを読み出して、その画像データに対応する画像をフィールド 3 4 8 に表示する。例えば、オリジナルパッケージのパッケージ名称"セカンド"が選択され、フィールド 3 5 2 に表示されている曲名"南アルプス"が選択され、コンテンツ"南アルプス"が再生されていないとき、表示操作指示プログラム 1 1 2 は、曲名"南アルプス"に対応するコンテンツ用表示データ 2 2 1 に格納されている対応画像ファイルを参照して、所定の画像ファイル 1 8 3 - 1 乃至 1 8 3 - Kのいずれかに格納されている画像データを読み出して、その画像データに対応する画像をフィールド 3 4 8 に表示する。

このとき、選択されている曲名に対応するコンテンツに対応するコンテンツ用表示データ221に画像ファイル名を示すデータが設定されていない場合、ボタン345がアクティブに設定されているとき、表示操作指示プログラム112は、そのコンテンツが属するパッケージ用表示データ211に格納されている画像ファイル名を示すデータを参照して、所定の画像ファイル183-1乃至183-Kのいずれかに格納されている画像データを読み出して、その画像データに対応する画像をフィールド348に表示する。

同様に、選択されている曲名に対応するコンテンツに対応するコンテンツ用表示データ221に対応画像ファイルが設定されていない場合、ボタン346がアクティブに設定されているとき、表示操作指示プログラム112は、そのコンテンツが属するパッケージ用

表示データ251に格納されている画像ファイル名を示すデータを参照して所定の画像ファイル183-1乃至183-Kのいずれかに格納されている画像データを読み出し、その画像データに対応する画像をフィールド348に表示する。

同様に、選択されている曲名に対応するコンテンツに対応するコンテンツ用表示データ221に対応画像ファイルが設定されていない場合、ボタン347がアクティブに設定されているとき、表示操作指示プログラム112は、そのコンテンツが属するパッケージ用表示データ291に格納されている画像ファイル名を示すデータを参照して、所定の画像ファイル183-1乃至183-Kのいずれかに格納されている画像データを読み出して、その画像データに対応する画像をフィールド348に表示する。

また、表示操作指示プログラム112は、フィールド352に表示されている曲名が選択されている場合、フィールド348に、所定の画像がドラッグアンドドロップされたとき、ドラッグアンドドロップされた画像を選択されている曲名に対応するコンテンツに対応づける。すなわち、表示操作指示プログラム112は、ドラッグアンドドロップされた画像を所定の方式に変換して、サイズを調整して、減色して、画像ファイル183に格納して記録するとともに、記録された画像ファイル183の名称を、曲名に対応するコンテンツ用表示データ221の画像ファイル名を示すデータとして記録する。

表示操作指示プログラム112は、図38に示すように、フィールド352に表示されている曲名に対応するコンテンツを再生しているとき、すなわち、音声をスピーカ24から出力しているとき、

フィールド348に、出力している音声の各周波数帯域、例えば、 1オクターブ毎の信号レベルを示す画像であるいわゆるスペクトル アナライザの画像を表示させる。

また、使用者の設定により、図39に示すように、表示操作指示プログラム112は、フィールド352に表示されている曲名に対応するコンテンツを再生しているとき、フィールド348に、所定の期間における出力している音声の時間の経過に対応する信号レベルを示す画像を表示させる。

図40及び図41に示すように、使用者の設定により、表示操作指示プログラム112がフィールド351及び352を表示させないときも、同様に、表示操作指示プログラム112は、コンテンツを再生しているとき出力している音声の各周波数帯域の信号レベルを示す画像をフィールド348に表示させ、コンテンツを再生していないとき選択されているパッケージ又はコンテンツに対応する画像をフィールド348に表示させる。

次に、コンテンツ管理プログラム 1 1 1 及び表示操作指示プログラム 1 1 2 がパーソナルコンピュータ 1 にインストールされ、最初に表示操作指示プログラム 1 1 2 が起動されたときに実行される登録の処理について図 4 2 のフローチャートを参照して説明する。

ステップS11において、パーソナルコンピュータ1の表示操作 指示プログラム112は、ネットワーク2を介して予め記憶されて いるURLなどを参照してEMD登録サーバ3に接続する。

ステップS12において、表示操作指示プログラム112は、EMD登録サーバ3に、登録に必要なデータであるパーソナルコンピュータ1の使用者の氏名、及びクレジット番号などと共に、コンテ

ンツ管理プログラム111に予め格納されているコンテンツ管理プログラム111のIDを送信する。なお、ステップS12の処理において、表示操作指示プログラム112は、EMD登録サーバ3に、登録に必要なデータと共に表示操作指示プログラム112に予め格納されている表示操作指示プログラム112のIDを送信するようにしてもよい。

ステップS13において、EMD登録サーバ3は、コンテンツ管理プログラム111のIDを受信する。ステップS14において、EMD登録サーバ3は、コンテンツ管理プログラム111のIDが正当であるか否かを判定し、コンテンツ管理プログラム111のIDが正当であると判定された場合、ステップS15に進み、パーソナルコンピュータ1の使用者の氏名及びクレジット番号などに基づいてパーソナルコンピュータ1の使用者の登録を行うとともに、パーソナルコンピュータ1に、所定の数の認証用鍵、例えば、EMDサーバ4-1乃至4-3との相互認証に使用する認証用の鍵を送信する。

ステップS16において、表示操作指示プログラム112は、EMD登録サーバ3から送信された所定の数の認証用鍵を受信する。ステップS17において、EMD登録サーバ3は、パーソナルコンピュータ1にEMD選択プログラム131を送信する。ステップS18において、表示操作指示プログラム112はEMD登録サーバ3から送信されたEMD選択プログラム131を受信する。

ステップS19において、表示操作指示プログラム112は受信 したEMD選択プログラム131をコンテンツ管理プログラム11 1に供給する。ステップS20において、コンテンツ管理プログラ ム111は、EMD選択プログラム131を起動させて処理は終了する。

ステップS14において、コンテンツ管理プログラム111のIDが正当でないと判定された場合にはステップS21に進み、EMD登録サーバ3は登録を行わずにパーソナルコンピュータ1に所定のエラーメッセージを送信する。ステップS22において、表示操作指示プログラム112は、EMD登録サーバ3が送信したエラーメッセージを受信する。

ステップS23において、表示操作指示プログラム112は、受信したエラーメッセージを表示して、処理は終了する。

このように、パーソナルコンピュータ1は、最初に表示操作指示プログラム112を起動したとき、例えば、EMDサーバ4-1乃至4-3との相互認証に使用する認証鍵及びEMD選択プログラム131を取得する。

次に、図43に示すフローチャートを参照して、録音プログラム 113によるCDからの録音の処理について説明する。

まず、ステップS41において、録音プログラム113は、ドライブ22を動作させドライブ22に装着されているCDに記録されているコンテンツに対応するデータであるコンテンツの数、又は録音時間などを読み出し、所定のウィンドウにCDに記録されているコンテンツのリストを表示させる。

ステップS42において、録音プログラム113は、CDに対応する情報を取得するボタン384がクリックされたか否かを判定し、CDに対応する情報を取得するボタン384がクリックされたと判定された場合、ステップS43に進み、CDに対応する情報の取得

処理を実行する。CDに対応する情報の取得処理の詳細は、図48のフローチャートを参照して後述する。

ステップS44において、録音プログラム113は、所定のウィンドウにステップS43の処理で取得したCDに対応する情報を表示する。

ステップS42において、CDに対応する情報を取得するボタン384がクリックされていないと判定された場合、CDに対応する情報を取得する必要がないのでステップS43及びステップS44はスキップされ、手続きはステップS45に進む。

ステップS45において、録音プログラム113は、CDに記録されているコンテンツの録音の開始を指示するボタン386がクリックされたか否かを判定し、ボタン386がクリックされていないと判定された場合、ステップS45に戻り、ボタン386がクリックされるまで判定の処理を繰り返す。

ステップS45において、ボタン386がクリックされたと判定された場合、ステップS46に進み、録音プログラム113は、フィールド383に曲名に対応して設定されたチェックに基づいてCDに記録されているいずれのコンテンツを録音するかを示すコンテンツ選択情報を取得する。ステップS47において、録音プログラム113は、コンテンツ選択情報に基づいて選択されているコンテンツをCDから読み出す。

ステップS48において、録音プログラム113は、コンテンツ管理プログラム111の圧縮方式変換プログラム134にCDから読み出したコンテンツを例えばATRAC3などの所定の方式で圧縮させる。ステップS49において、録音プログラム113は、コンテン

ツ管理プログラム111の暗号化プログラム135に、例えばDESなどの所定の暗号方式で圧縮したコンテンツを暗号化させる。

ステップS50において、録音プログラム113は、圧縮して暗号化したコンテンツをコンテンツデータベース114に格納させる。ステップS51において、録音プログラム113は、コンテンツデータベース114に格納したコンテンツに対応する利用条件のデータを生成して、コンテンツデータベース114に生成した利用条件のデータを利用条件ファイル162、すなわち、コンテンツデータベース114に格納したコンテンツに対応付けられている利用条件ファイル162に格納させる。ステップS52において、録音プログラム113は、生成した利用条件のデータ又はCDに対応する情報に基づき表示データファイル182を更新する。

ステップS53において、録音プログラム113は、CDから読み出したコンテンツをポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかにチェックアウトさせるか否かの設定を行うボタン385がアクティブであるか否かを判定し、ボタン385がアクティブであると判定された場合、ステップS54に進み、表示操作指示プログラム112を起動させる。

ステップS55において、録音プログラム113は、表示操作指示プログラム112にコンテンツデータベース114に格納したコンテンツをポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかにチェックアウトさせて処理は終了する。

ステップS53において、ボタン385がアクティブでないと判定された場合、チェックアウトする必要がないので、ステップS54及びステップS55の処理はスキップされて処理は終了する。

このように、ボタン385をアクティブとして、CDからの録音の処理を実行させれば、パーソナルコンピュータ1は、CDから読み出したコンテンツをコンテンツデータベース114に格納するとともに自動的にポータブルデバイス6-1万至6-3のいずれかにチェックアウトする。

なお、同様に、チェックボタン334がチェックされている場合、EMDサーバ4-1乃至4-3からコンテンツを受信したとき、表示操作指示プログラム112は、受信したコンテンツをコンテンツデータベース114に格納するとともにコンテンツ管理プログラム111にポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかにチェックアウトさせる。

次に、図43のステップS43に対応する録音プログラム113 によるCDに対応する情報の取得処理について、図48のフローチャートを参照して説明する。

ステップS 7 1 において、録音プログラム 1 1 3 は、所定のディレクトリ (例えば、ダイアログ 4 6 1 のフィールド 4 0 4 で指定される、HDD 2 1 のディレクトリ) に記録されている情報を検索する。

ステップS72において、録音プログラム113は、ドライブ2 2に装着されているCDに記録されているコンテンツに対応するデータ、例えば、曲数、又は演奏時間などに基づいて所定のディレクトリにCDに対応する情報が記録されているか否かを判定し、所定のディレクトリにCDに対応する情報が記録されていないと判定された場合にステップS73に進み、フィールド401に設定された文字列に基づいてCDNEWが選択されているか否かを判定する。 ステップS73において、CDNEWが選択されていると判定された場合、ステップS74に進み、録音プログラム113は、ネットワーク2を介してCDNEWに対応するサーバ、例えば、WWWサーバ5-2に接続する。ステップS75において、録音プログラム113は、検索キーワードを入力するための画面、例えば、図22に示すダイアログボックスをディスプレイ20に表示させる。ステップS76において、録音プログラム113は、画面に基づいて入力された、アルバム名、アーティスト名、曲名又は商品番号などの検索キーワードをCDNEWに対応するサーバに送信する。

ステップS77において、録音プログラム113は、CDNEW に対応するサーバからCDに対応する情報を受信する。

ステップS78において、録音プログラム113は、CDに対応する情報をコンテンツに対応付けて処理は終了する。

ステップS 7 3 において、CDNEWが選択されていないと判定された場合、すなわち、CDDBが選択されているのでステップS 7 9 に進み、録音プログラム113は、ネットワーク2を介してフィールド402に設定されているCDDB第1サイトのURL及びフィールド403に設定されているCDDB第2サイトのURLに基づいて、CDDBに対応するサーバ、例えば、WWWサーバ5ー1に接続する。ステップS 8 0 において、録音プログラム113は、CDに記録されているコンテンツの演奏時間に対応するデータをCDDBに対応するサーバに送信する。

ステップS81において、録音プログラム113は、CDDBに対応するサーバからCDに対応する情報を受信する。

ステップS82において、録音プログラム113は、CDDBに

対応するサーバから受信したCDに対応するデータに2つ以上の候補があるか否かを判定し、2つ以上の候補があると判定された場合、ステップS83に進み、使用者にいずれかのCDの情報を利用するかを選択させるダイアログボックスを表示する。

ステップS 8 4 において、録音プログラム 1 1 3 は、ダイアログボックスへの入力に基づいていずれかの候補を選択し、ステップS 7 8 に進み、CDに対応する情報をコンテンツに対応づけて処理は終了する。

ステップS82において、2つ以上の候補がないと判定された場合、手続きは、ステップS78に進み、録音プログラム113は、CDDBに対応するサーバから受信したCDに対応する情報をコンテンツに対応付けて処理は終了する。

ステップS72において、所定のディレクトリにCDに対応する情報が記録されていると判定された場合、ステップS85に進み、録音プログラム113は、記録されているCDに対応する情報を読み出してステップS78に進み、読み出したCDに対応する情報をコンテンツに対応付けて処理は終了する。

以上のように、録音プログラム113は、検索の手続きの異なる 2以上のサーバのいずれかからCDに対応する情報を取得する。ま た、録音プログラム113は、過去にCDに対応する情報を取得し て記録している場合にはその記録している情報を利用する。

次に、例えば、ボタン437がクリックされたときに実行される表示操作指示プログラム112によるフィルタリングパッケージの生成の処理について、図45のフローチャートを参照して説明する。ステップS101において、表示操作指示プログラム112は、フ

ィルタリングデータファイル181に格納されている最初のフィルタリングデータ551、例えば、フィルタリングデータ551ー1 を選択する。

ステップS102において、表示操作指示プログラム112は、表示データファイル182に格納されているデータ及び履歴データファイル184に格納されている履歴データ又はそのいずれかと選択されたフィルタリングデータ551に基づいてコンテンツに対する重みを算出する。

ステップS103において、表示操作指示プログラム112は、ステップS102の処理で算出したコンテンツに対する重みに基づいて選択されているフィルタリングデータ551に対応するフィルタリングパッケージに属するコンテンツを選択する。

ステップS104において、表示操作指示プログラム112は、ステップS103で選択されたコンテンツを、選択されているフィルタリングデータ551に対応するフィルタリングパッケージに登録する。すなわち、表示操作指示プログラム112は、選択されたフィルタリングデータ551に対応するフィルタリングパッケージに対応するパッケージ用表示データ291に選択されたコンテンツに対応するコンテンツIDを格納する。

ステップS105において、表示操作指示プログラム112は、フィルタリングデータファイル181に格納されている全てのフィルタリングデータ551に対応するフィルタリングパッケージにコンテンツを登録したか否かを判定し、全てのフィルタリングデータ551に対応するフィルタリングパッケージにコンテンツを登録していないと判定された場合、ステップS107に進み、フィルタリ

ングデータファイル181に格納されている次のフィルタリングデータ551を選択して、ステップS102に戻り、コンテンツの登録の処理を繰り返す。

ステップS105において、全てのフィルタリングデータ551 に対応するフィルタリングパッケージにコンテンツを登録したと判 定された場合に処理は終了する。

このように、表示操作指示プログラム 1 1 2 は、表示データファイル 1 8 2 に格納されているデータ及び履歴データファイル 1 8 4 に格納されている履歴データ又はいずれかと選択されたフィルタリングデータ 5 5 1 に基づいてコンテンツを選択し、選択したコンテンツをフィルタリングパッケージに登録する。

次に、例えば、表示操作指示ウィンドウにフィールド481を表示させたとき、操作指示プログラム112及びコンテンツ管理プログラム111が実行するチェックアウト又はチェックインの処理について、図46のフローチャートを参照して説明する。

ステップS121において、表示操作指示プログラム112は、表示データファイル182からコンテンツに対応するチェックアウト可能回数を読み出す。ステップS112において、表示操作指示プログラム112は、ステップS121で読み出したチェックアウト可能回数を表示する。

ステップS123において、表示操作指示プログラム112は、 チェックアウトを設定するボタン491又はチェックインを設定するボタン492がクリックされたか否かを判定し、チェックアウト を設定するボタン491又はチェックインを設定するボタン492 がクリックされたと判定された場合、ステップS124に進み、フ ィールド352で選択された曲名に対応するコンテンツのチェック アウト、又はフィールド481で選択された曲名に対応するコンテ ンツのチェックインを設定する。

ステップS125において、表示操作指示プログラム112は、ステップS124で実行したフィールド352で選択された曲名に対応するコンテンツのチェックアウト又はフィールド481で選択された曲名に対応するコンテンツのチェックインの設定に対応して、表示データファイル182のコンテンツ用表示データ221のチェックアウト可能回数を更新して、ステップS121に戻り、処理を繰り返す。

ステップS123において、チェックアウトを設定するボタン491およびチェックインを設定するボタン492がいずれもクリックされていないと判定された場合、ステップS126に進み、表示操作指示プログラム112は、チェックイン又はチェックアウトを実行させるボタン484がクリックされたか否かを判定する。

ステップS126において、ボタン484がクリックされたと判定された場合、ステップS127に進み、表示操作指示プログラム112は、コンテンツのチェックアウト又はコンテンツのチェックインの設定に対応して、コンテンツ管理プログラム111のチェックイン/チェックアウト管理プログラム132に、チェックアウト又はチェックインを実行させる。チェックイン/チェックアウト管理プログラム132は、利用条件ファイル162に格納されている利用条件のデータを基に、コンテンツ毎に、チェックアウト、又はチェックインの実行が可能であると判定された場合、チェック又はチェックインの実行が可能であると判定された場合、チェック

アウト又はチェックインを実行する。

チェックアウト又はチェックインの実行が可能でないと判定された場合、チェックイン/チェックアウト管理プログラム132は、 チェックアウト、又はチェックインを実行しない。

ステップS128において、表示操作指示プログラム112は、コンテンツのチェックアウト、又はコンテンツのチェックインの実行に対応して、コンテンツ管理プログラム111のチェックイン/チェックアウト管理プログラム132に、コンテンツデータベース114の利用条件ファイル162(チェックアウト又はチェックインされたコンテンツに対応する)に格納されている利用条件のデータのチェックアウト可能回数を更新させる。

ステップS129において、表示操作指示プログラム112は、 チェックイン/チェックアウト管理プログラム132に、チェック アウト又はチェックインされたコンテンツに対応する利用条件ファ イル162に格納されている利用条件のデータからチェックアウト 可能回数を読み出す。

ステップS130において、表示操作指示プログラム112は、 履歴データファイル184に格納されている履歴データを更新する とともに、ステップS129の処理で読み出したチェックアウト可 能回数を基に、表示データファイル182のコンテンツ用表示デー タ221を更新してステップS121に戻り処理を繰り返す。

ステップS126において、ボタン484がクリックされていないと判定された場合、チェックアウト又はチェックインを実行しないので、ステップS121に戻り処理を繰り返す。

このように、表示操作指示プログラム112は、チェックアウト

又はチェックインの設定に対応して表示を変更するとともに、チェックアウト又はチェックインの設定を基に、コンテンツ管理プログラム111にチェックアウト又はチェックインを実行させる。

次に、フィールド348に所定の画像がドラッグアンドドロップされたとき表示操作指示プログラム112により実行される、画像の貼り付けの処理を図47のフローチャートを参照して説明する。ステップS151において、表示操作指示プログラム112は、パッケージが選択されているか否かを判定し、パッケージが選択されていると判定された場合、ステップS152に進み、ドラッグアンドドロップされた画像を所定のサイズに変換し、方式を変換するとともに減色する。

ステップS153において、表示操作指示プログラム112は、ステップ152の処理で変換して減色された画像を画像ファイル183に格納する。

ステップS154において、表示操作指示プログラム112は、コンテンツが選択されているか否かを判定し、コンテンツが選択されていないと判定された場合、ステップS155に進み、画像ファイル183と選択されているパッケージとを関連づけて、すなわち、記録された画像ファイル183の名称を、パッケージに対応するパッケージ用表示データ211、パッケージ用表示データ251、又はパッケージ用表示データ291のいずれかの画像ファイル名を示すデータとして記録して処理は終了する。

ステップS154において、コンテンツが選択されていると判定 された場合、ステップS156に進み、表示操作指示プログラム1 12は、画像ファイル183と選択されているコンテンツとを関連 づけて、すなわち、記録された画像ファイル183の名称を、コンテンツに対応するコンテンツ用表示データ221の画像ファイル名を示すデータとして記録して処理は終了する。

ステップS151において、パッケージが選択されていないと判定された場合、画像を対応づける対象が無いので、ステップS157に進み、表示操作指示プログラム112は、所定のエラーメッセージを表示して処理は終了する。

このように、表示操作指示プログラム112は、ドラックアンド ドロップされた画像をパッケージ又はコンテンツに貼り付ける、す なわち画像とパッケージ又はコンテンツとを関係付けることができ る。

次に、表示操作指示プログラム112により実行される、画像の 表示の処理を図48のフローチャートを参照して説明する。

ステップS181において、表示操作指示プログラム112は、 コンテンツが再生されているか否かを判定し、コンテンツが再生されていないと判定された場合、ステップS182に進み、パッケージが選択されているか否かを判定する。

ステップS182において、パッケージが選択されていないと判定された場合、ステップS183に進み、表示操作指示プログラム112は、フィールド348に予め定めた画像、例えば、表示操作指示プログラム112の提供者を示す画像を表示して、ステップS181に戻り、表示の処理を繰り返す。

ステップS182において、パッケージが選択されていると判定された場合、ステップS184に進み、表示操作指示プログラム112は、コンテンツが選択されているか否かを判定する。

ステップS184において、コンテンツが選択されていないと判定された場合、ステップS185に進み、表示操作指示プログラム112は、選択されているパッケージに関連づけらけている画像をフィールド348に表示する。ここでは、パッケージ用表示データ211に格納されている画像ファイル名を示すデータを参照して、所定の画像ファイル183-1乃至183-Kのいずれかに格納されている画像データを読み出して、その画像データに対応する画像をフィールド348に表示する。この表示に続いてステップS181に戻り、表示の処理を繰り返す。

ステップS184において、コンテンツが選択されていると判定された場合、ステップS186に進み、表示操作指示プログラム112は、選択されているコンテンツに関連づけられた画像があるか否かを判定する。

ステップS186において、選択されているコンテンツに関連づけられた画像があると判定された場合、ステップS187に進み、表示操作指示プログラム112は、選択されているコンテンツに関連づけらけている画像をフィールド348に表示する。例えば、選択されているコンテンツに対応するコンテンツ用表示データ221に格納されている画像ファイル名を示すデータを参照して、所定の画像ファイル183-1乃至183-Kのいずれかに格納されている画像データを読み出して、その画像データに対応する画像をフィールド348に表示する。この表示を行った後ステップS181に戻り、表示の処理を繰り返す。

ステップS186において、選択されているコンテンツに関連付けられた画像がないと判定された場合、ステップS188に進み、

表示操作指示プログラム112は、選択されているコンテンツが属するパッケージに関連づけらけている画像をフィールド348に表示して、ステップS181に戻り、表示の処理を繰り返す。

ステップS181において、コンテンツが再生されていると判定された場合、ステップS189に進み、表示操作指示プログラム112は、各周波数帯域に対応する音声の信号レベルの表示が設定されているか否かを判定し、各周波数帯域に対応する音声の信号レベルの表示が設定されていると判定された場合、ステップS190に進み、フィールド348に各周波数帯域に対応する音声の信号レベルを表示して、ステップS181に戻り表示の処理を繰り返す。

ステップS189において、各周波数帯域に対応する音声の信号 レベルの表示が設定されていないと判定された場合、ステップS1 91に進み、表示操作指示プログラム112は、フィールド348 に出力している音声の波形である出力している音声の時間の経過に 対応する信号レベルを表示して、ステップS181に戻り表示の処理を繰り返す。

このように、表示操作指示プログラム112は、パッケージ若しくはコンテンツの選択の状態、又はコンテンツの再生に対応して、フィールド348に、パッケージに関連づけられた画像、コンテンツに関連づけられた画像、各周波数帯域に対応する音声の信号レベル、又は出力している音声の波形のいずれかを表示させる。

なお、表示操作指示プログラム 1 1 2 は、使用者の設定により、 コンテンツを再生しているとき、フィールド 3 4 8 に、現在出力し ている音声のレベルを示す画像を表示させてもよい。

また、パーソナルコンピュータ1がコンテンツを圧縮する方式は、

例えば、ATRAC3であるとして説明したが、ATRAC3に限らず、MP3 (Moving Picture ExpertsGroup 2 Audio Layer 3)、TwinQV (商標)、又はAAC (MPEG2 Advance AudioCoding) などいずれの圧縮方式でもよい。

なお、パーソナルコンピュータ 1 がコンテンツを暗号化する方式は、例えば、DESであるとして説明したが、DESに限らず、IDEA (In ternational Data Encryption Algorithm)、公開鍵暗号方式であるRAS、又は楕円暗号などいずれの暗号方式でもよい。

また、コンテンツ管理プログラム111は、例えば、パーソナルコンピュータ1の内部に独立して設けられ、パーソナルコンピュータ1から直接コンテンツ管理プログラム111自身を読み出すことができないハードウェア上で実行するようにしてもよい。また、コンテンツ管理プログラム111を実行するハードウェアは、耐タンパー性を有するようにしてもよい。

上述した一連の処理は、ハードウェアにより実行させることもできるが、ソフトウェアにより実行させることもできる。一連の処理をソフトウェアにより実行させる場合には、そのソフトウェアを構成するプログラムが、専用のハードウェアに組み込まれているコンピュータ、又は、各種のプログラムをインストールすることで、各種の機能を実行することが可能な、例えば汎用のパーソナルコンピュータなどに、プログラム格納媒体からインストールされる。

コンピュータにインストールされ、コンピュータによって実行可能な状態とされるプログラムを格納するプログラム格納媒体は、図2又は図3に示すように、磁気ディスク41若しくは91(フロッピディスクを含む)、光ディスク42若しくは92(CD-ROM(Compa

ct Disc-Read Only Memory)、DVD(Digital Versatile Disc)を含む)、光磁気ディスク43若しくは93 (MD(Mini-Disc)を含む)、若しくは半導体メモリ44若しくは94などよりなるパッケージメディア、又は、プログラムが一時的若しくは永続的に格納されるROM12若しくは62や、HDD21若しくは71などにより構成される。プログラム格納媒体へのプログラムの格納は、必要に応じて通信部25又は73などのインタフェースを介して、ローカルエリアネットワーク又はインターネットなどのネットワーク2、デジタル衛星放送といった、有線又は無線の通信媒体を利用して行われる。

なお、本発明において、プログラム格納媒体に格納されるプログ ラムを記述するステップは、記載された順序に沿って時系列的に行 われる処理はもちろん、必ずしも時系列的に処理されなくとも、並 列的あるいは個別に実行される処理をも含むものである。

また、本発明において、システムとは、複数の装置により構成される装置全体を表すものである。

産業上の利用可能性

本発明は、コンテンツの利用履歴を示す第1の情報及びコンテンツに関連する第2の情報の少なくともいずれか一方とコンテンツに対応する重みを算出するための第3の情報に基づいてコンテンツ毎に重みが算出され、算出した重みに基づいてコンテンツが選択され、選択されたコンテンツが第3の情報に対応する組み合わせに対応付けられるようにしたので、簡単にコンテンツの多数の組み合わせを生成することができるようになる。

請求の範囲

1. コンテンツを記憶している情報処理装置において、

前記コンテンツの利用履歴を示す履歴データ情報と前記コンテンツに対応 する重みを算出するためのフィルタリングデータ情報を記録する記録手段と、 前記フィルタリングデータ情報に基づいて前記コンテンツ毎に前記履 歴データ情報から重みを算出する算出手段と、

前記算出手段が算出した重みを基に、前記コンテンツを選択する選択手段と、

前記選択手段により選択された前記コンテンツを一覧表示する表示手段とを備える情報処理装置。

- 2. 前記選択手段は、前記算出手段が選出した重みに基づき、所定数だけ 前コンテンツを選択することを特徴とする請求の範囲第1項記載の情報処 理装置。
- 3. 更に、前記選択手段により選択された前記コンテンツを前記フィルタリングデータ情報に対応する組み合わせに対応付けする対応付け手段とを備える請求の範囲第1項記載の情報処理装置。
- 4. 前記対応付け手段は、選択された前記コンテンツに対応するコンテンツIDを前記フィルタリングデータ情報に対応する組み合わせに登録することを特徴とする請求の範囲第3項記載の情報処理装置。
- 5. 前記表示手段は、登録されたコンテンツIDを参照して前記コンテンツに関するデータを一覧表示することを特徴とする請求の範囲第4項記載の情報処理装置。
- 6. 前記算出手段は、前記コンテンツのチェックアウト回数に関係する重みを算出することを特徴とする請求の範囲第1項記載の情報処理装置。

- 7. 前記算出手段は、前記コンテンツのチェックアウトされていた期間に 関係する重みを算出することを特徴とする請求の範囲第1項記載の情報処 理装置。
- 8. 前記フィルタリングデータ情報を受信する受信手段を更に含むことを特徴とする請求の範囲第1項記載の情報処理装置。
- 9. 更に、前記フィルタリングデータ情報を受信する受信手段を備える請求の範囲第4項記載の情報処理装置。
- 10. コンテンツを記憶している情報処理装置において、

前記コンテンツに関連する関連データ情報と前記コンテンツに対応する重 みを算出するためのフィルタリングデータ情報を記録する記録手段と、

前記フィルタリングデータ情報に基づいて前記コンテンツ毎に前記履 歴データ情報から重みを算出する算出手段と、

前記算出手段が算出した重みを基に、前記コンテンツを選択する選択手段と、

前記選択手段により選択された前記コンテンツを一覧表示する表示手段とを備える情報処理装置。

- 11. 前記選択手段は、前記算出手段が選出した重みに基づき、所定数だけ前コンテンツを選択することを特徴とする請求の範囲第10項記載の情報処理装置。
- 12. 前記選択手段により選択された前記コンテンツを前記フィルタリングデータ情報に対応する組み合わせに対応付けする対応付け手段とを備えることを特徴とする請求の範囲第10項記載の情報処理装置。
- 13. 前記対応付け手段は、選択された前記コンテンツに対応するコンテンツIDを前記フィルタリングデータ情報に対応する組み合わせに登録することを特徴とする請求の範囲第12項記載の情報処理装置。



- 14. 前記表示手段は、登録されたコンテンツIDを参照して前記コンテンツに関するデータを一覧表示することを特徴とする請求の範囲第13項記載の情報処理装置。
- 15. 前記算出手段は、前記コンテンツのジャンルに基づいて重みを算出することを特徴とする請求の範囲第10項記載の情報処理装置。
- 16. 前記算出手段は、前記コンテンツの演奏時間に関係する重みを算出することを特徴とする請求の範囲第10項記載の情報処理装置。
- 17. 前記算出手段は、前記コンテンツの名称に含まれる文字に基づいて 重みを算出することを特徴とする請求の範囲第10項記載の情報処理装置。
- 18. 更に、前記フィルタリングデータ情報を受信する受信手段を備えることを特徴とする請求の範囲第10項記載の情報処理装置。
- 19. 更に、前記フィルタリングデータ情報を受信する受信手段を備えることを特徴とする請求の範囲第13項記載の情報処理装置。
- 20. コンテンツを記録している情報処理装置において、

前記コンテンツの利用履歴を示す履歴データ情報と前記コンテンツに関連する関連データ情報と前記コンテンツに対応する重みを算出するためのフィルタリングデータ情報を記録する記録手段と、

前記記録手段が記録している、前記履歴データ情報と前記関連データ情報 の少なくともいずれか一方、および前記フィルタリングデータ情報を基に、 前記コンテンツ毎に重みを算出する算出手段と、

前記算出手段が算出した重みを基に、前記コンテンツを選択する選択手段と、

前記選択手段により選択された前記コンテンツを一覧表示する表示手段とを備えることを特徴とする情報処理装置。

21. 前記選択手段は、前記算出手段が選出した重みに基づき、所定数だ

け前コンテンツを選択することを特徴とする請求の範囲第20項記載の情報処理装置。

- 22. 更に、前記選択手段により選択された前記コンテンツを前記フィルタリングデータ情報に対応する組み合わせに対応付けする対応付け手段とを備えることを特徴とする請求の範囲第20項記載の情報処理装置。
- 23. 前記対応付け手段は、選択された前記コンテンツに対応するコンテンツIDを前記フィルタリングデータ情報に対応する組み合わせに登録することを特徴とする請求の範囲第22項記載の情報処理装置。
- 24. 前記表示手段は、登録されたコンテンツIDを参照して前記コンテンツに関するデータを一覧表示することを特徴とする請求の範囲第23項記載の情報処理装置。
- 25. コンテンツとともに、前記コンテンツの利用履歴を示す履歴データ 情報と前記コンテンツに対応する重みを算出するためのフィルタリングデー タ情報を記録している情報処理装置の情報処理方法において、

前記フィルタリングデータ情報に基づいて前記コンテンツ毎に前 記履歴データ情報から重みを算出する算出処理ステップと、

前記算出処理ステップで算出した重みに基づいて前記コンテンツを選択する選択処理ステップとを備えることを特徴とする情報処理方法。

- 26. 更に、前記選択処理ステップで選択された前記コンテンツを一覧表示する表示処理ステップを備えることを特徴とする請求の範囲第25項記載の情報処理方法。
- 27. 前記選択処理ステップは、前記算出手段が選出した重みに基づき、 所定数だけ前コンテンツを選択することを特徴とする請求の範囲第25項 記載の情報処理方法。
- 28. 更に、前記選択処理ステップで選択された前記コンテンツを前記フ

ィルタリングデータ情報に対応する組み合わせに対応付けする対応付け処理 ステップを更に含むことを特徴とする請求の範囲第25項記載の情報処理 方法。

29. コンテンツとともに、前記コンテンツの利用履歴を示す履歴データ情報と前記コンテンツに関連する関連データ情報と前記コンテンツに対応する重みを算出するためのフィルタリングデータ情報とを記録している情報処理装置の情報処理方法において、

前記フィルタリングデータ情報に基づいて前記履歴データ情報と前記関連情報の少なくともいずれか一方から前記コンテンツ毎に重みを算出する算出処理ステップと、

前記算出処理ステップで算出した重みに基づいて前記コンテンツを選択する選択処理ステップとを備える特徴とする情報処理方法。

- 30. 更に、前記選択処理ステップで選択された前記コンテンツを一覧表示する表示処理ステップを備えることを特徴とする請求の範囲第29項記載の情報処理方法。
- 31. 前記選択処理ステップは、前記算出手段が選出した重みに基づき、所定数だけ前コンテンツを選択することを特徴とする請求の範囲第29項記載の情報処理方法。
- 32. 更に、前記選択処理ステップで選択された前記コンテンツを前記フィルタリングデータ情報に対応する組み合わせに対応付けする対応付け処理ステップを備えることを特徴とする請求の範囲第29項記載の情報処理方法。
- 33. コンテンツとともに、前記コンテンツの利用履歴を示す履歴データ 情報と前記コンテンツに対応する重みを算出するためのフィルタリングデー タ情報を記録している情報処理装置の情報処理用のプログラムを記録した

プログラム媒体において、

上記プログラムは、

前記フィルタリングデータ情報に基づいて前記コンテンツ毎に前 記履歴データ情報から重みを算出する算出処理ステップと、

前記算出処理ステップで算出した重みを基に、前記コンテンツを選択する 選択処理ステップとを備えることを特徴とするプログラム媒体。

- 34. 更に、前記プログラムは、前記選択処理ステップで選択された前記コンテンツを一覧表示する表示処理ステップを備えることを特徴とする請求の範囲第33項記載のプログラム媒体。
- 35. 前記選択処理ステップは、前記算出手段が選出した重みに基づき所定数だけ前コンテンツを選択することを特徴とする請求の範囲第33項記載のプログラム媒体。
- 36. 更に、前記プログラムは、前記選択処理ステップで選択された前記コンテンツを前記フィルタリングデータ情報に対応する組み合わせに対応付けする対応付け処理ステップを備えることを特徴とする請求の範囲第3 3項記載のプログラム媒体。
- 37. コンテンツとともに、前記コンテンツの利用履歴を示す履歴データ情報と前記コンテンツに関連する関連データ情報と前記コンテンツに対応する重みを算出するためのフィルタリングデータ情報とを記録している情報処理装置の情報処理用のプログラムを記録したプログラム媒体であって、

前記フィルタリングデータ情報に基づいて前記履歴データ情報と前記関連データ情報の少なくともいずれか一方から前記コンテンツ毎に重みを算出する算出処理ステップと、

前記算出処理ステップで算出した重みに基づいて前記コンテンツ を選択する選択処理ステップとを備える情報処理装置に実行させる プログラムを記録したプログラム媒体。

- 38. 上記プログラムは、更に前記選択処理ステップで選択された前記コンテンツを一覧表示する表示処理ステップを備えることを特徴とする請求の範囲第37項記載の情報処理装置に実行させるプログラムを記録したプログラム媒体。
- 39. 前記選択処理ステップは、前記算出手段が選出した重みに基づき、所定数だけ前コンテンツを選択すること特徴とする請求の範囲第37項記載の情報処理装置に実行させるプログラムを記録したプログラム媒体。40. 上記プログラムは、更に、前記選択処理ステップで選択された前記コンテンツを前記フィルタリングデータ情報に対応する組み合わせに対応付けする対応付け処理ステップを含むことを特徴とする請求の範囲第37項記載の情報処理装置に実行させるプログラムを記録したプログラム媒体。

補正書の請求の範囲

[2001年4月6日(06.04.01)国際事務局受理:出願当初の請求の範囲27-39及び40は取り下げられた;出願当初の請求の範囲1-26は補正された。(7頁)]

1. (補正後) コンテンツ群を記憶している情報処理装置において、前記コンテンツ群の利用履歴を示す履歴データ情報と前記コンテンツ毎に重みを算出するためのフィルタリングデータ情報とを記録する記録手段と、

前記フィルタリングデータ情報を基づいて前記コンテンツ毎に前記履歴データ情報から前記コンテンツ毎にチェックアウト回数に関係する重みを算出する算出手段と、

前記算出手段が算出した重みを基に、前記コンテンツ群の中から該当するコンテンツを選択する選択手段と、

前記選択手段により選択された前記コンテンツに関連する情報の 内で少なくともタイトルを一覧表示する表示手段と

を含むことを特徴とする情報処理装置。

2. (補正後)前記算出手段は、前記コンテンツ毎にチェックアウトされていた期間に関する重みを算出すること

を特徴とする請求の範囲第1項記載の情報処理装置。

3. (補正後) 新たなフィルタリングデータ情報を追加可能とする追加手段

を更に含むことを特徴とする請求の範囲第1項記載の情報処理装置。

4. (補正後) コンテンツ群を記憶している情報処理装置において、前記コンテンツ群に関連する関連データ情報と前記コンテンツ毎に 重みを算出するためのフィルタリングデータ情報とを記録する記録 手段と、 前記フィルタリングデータ情報を基づいて前記コンテンツ毎に前記関連データ情報から前記コンテンツの演奏時間に関係する重みを 第出する算出手段と、

前記算出手段が算出した重みを基に、前記コンテンツ群の中から 該当するコンテンツを選択するする選択手段と、

前記選択手段により選択された前記コンテンツに関連する情報の 内で少なくともタイトルを一覧表示する表示手段と

を含むことを特徴とする情報処理装置。

5. (補正後)前記算出手段は、前記コンテンツのジャンルに関係 する重みを算出すること

を特徴とする請求の範囲第4項記載の情報処理装置。

6. (補正後)前記算出手段は、前記コンテンツの名称に含まれる 文字に関係する重みを算出すること

を特徴とする請求の範囲第4項記載の情報処理装置。

7. (補正後)新たなフィルタリングデータ情報を追加可能とする追加手段

を更に含むことと特徴とする請求の範囲第4項記載の情報処理装置。

8. (補正後) コンテンツ群を記録している情報処理装置において、前記コンテンツ群の利用履歴を示す利用履歴データ情報と前記コンテンツ群に関連する関連データ情報と前記コンテンツ毎に重みを 算出するためのフィルタリングデータ情報とを記録する記録手段と、

前記フィルタリングデータ情報に基づいて、前記記録手段が記録 している前記履歴データ情報と前記関連データ情報とから前記コン テンツ毎にチェックアウト回数に関係する重みを算出する算出手段 と、

前記算出手段が算出した重みを基に、前記コンテンツ群の中から 該当するコンテンツを選択する選択手段と、

前記選択手段により選択された前記コンテンツに関連する情報の 内で少なくともタイトルを一覧表示する表示手段と

を含むことを特徴とする情報処理装置。

9. (補正後)前記算出手段は、前記コンテンツ毎にチェックアウトされていた期間に関係する重みを算出すること

を特徴とする請求の範囲第8項記載の情報処理装置。

10. (補正後) 新たなフィルタリングデータ情報を追加可能とする追加手段

を更に含むことを特徴とする請求の範囲第8項記載の情報処理装置。

11. (補正後)前記算出手段は、前記コンテンツのジャンルに関係する重みを算出すること

を特徴とする請求の範囲第8項記載の情報処理装置。

12. (補正後)前記算出手段は、前記コンテンツの演奏時間に関係する重みを算出すること

を特徴とする請求の範囲第8項記載の情報処理装置。

13. (補正後) コンテンツ群とともに、前記コンテンツ群の利用 履歴を示す履歴データ情報と前記コンテンツ毎に重みを算出するた めのフィルタリングデータ情報を記録している情報処理装置の情報 処理方法のおいて、

前記フィルタリング情報を基づいて前記コンテンツ毎に前記利用 履歴データ情報から前記コンテンツ毎にチェックアウト回数に関係 する重みを算出するステップと、

前記算出処理ステップで算出した重みを基に、前記コンテンツ群 の中から該当するコンテンツを選択する選択処理ステップと、

前記選択ステップで選択された前記コンテンツに関係する情報の 内で少なくともタイトルを一覧表示する表示ステップと を含むことを特徴とする情報処理方法。

- 14. (補正後) 前記算出処理ステップは、前記コンテンツ毎にチェックアウトされていた期間に関して重みを算出することを特徴とする請求の範囲第13項記載の情報処理方法。
- 15. (補正後) コンテンツ群とともに、前記コンテンツ群の利用 履歴を示す履歴データ情報と前記コンテンツ群に関する関連データ 情報と前記コンテンツ毎に重みを算出するためのフィルタリングデ ータ情報とを記録している情報処理装置の情報処理方法において、

前記フィルタリングデータ情報に基づいて、前記記録手段が記録 している前記履歴データ情報と前記関連データ情報とから前記コン テンツ毎にチェックアウト回数に関係する重みを算出する算出処理 ステップと、

前記算出処理ステップで算出した重みを基に、前記コンテンツ群 の中から該当するコンテンツを選択する選択処理ステップと、

前記選択手段により選択された前記コンテンツに関連する情報の 内で少なくともタイトルを一覧表示する表示ステップと を含むことを特徴とする情報処理方法。

16. (補正後) 前記算出処理ステップは、前記コンテンツ毎にチェックアウトされていた期間に関係する重みを算出すること を特徴とする請求の範囲第15項記載の情報処理方法。 17. (補正後) 新たなフィルタリングデータ情報を追加可能とする追加処理ステップ

を更に含むことを特徴とする請求の範囲第15項記載の情報処理 方法。

18. (補正後) 前記算出処理ステップは、前記コンテンツのジャンルに関係する重みを算出すること

を特徴とする請求の範囲第15項記載の情報処理方法。

19. (補正後)前記算出処理ステップは、前記コンテンツの演奏時間に関係する重みを算出すること

を特徴とする請求の範囲第15項記載の情報処理方法。

20. (補正後) コンテンツ群とともに、前記コンテンツ群の利用 履歴を示す履歴データ情報と前記コンテンツ毎に重みを算出するた めのフィルタリングデータ情報とを記録している情報処理装置の情 報処理用プログラムであって、

前記フィルタリングデータ情報を基づいて前記コンテンツ毎に前記履歴データ情報から前記コンテンツ毎にチェックアウト回数に関係する重みを算出する算出処理ステップと、

前記算出処理ステップで算出した重みを基に、前記コンテンツ群 の中から該当するコンテンツを選択する選択処理ステップと、

前記選択処理ステップで選択された前記コンテンツに関連する情報の内で少なくともタイトルを一覧表示する表示処理ステップ

とからなることを特徴とするプログラムを情報処理装置に実行させるプログラム媒体。

21. (補正後) 前記算出処理ステップは、前記コンテンツ毎にチェックアウトされていた期間に関して重みを算出すること

を特徴とする請求の範囲第20項記載のプログラムを情報処理装置に実行させるプログラム媒体。

22. (補正後) コンテンツ群とともに、前記コンテンツ群の利用 履歴を示す履歴データ情報と前記コンテンツ群に関する関連データ 情報と前記コンテンツ毎に重みを算出するためのフィルタリングデ ータ情報とを記録している情報処理装置の情報処理用のプログラム であって、

前記フィルタリングデータ情報に基づいて、前記記録手段が記録 している前記履歴データ情報と前記関連データ情報とから前記コン テンツ毎にチェックアウト回数に関係する重みを算出する算出処理 ステップと、

前記算出処理ステップで算出した重みを基に、前記コンテンツ群 の中から該当するコンテンツを選択する選択処理ステップと、

前記選択手段により選択された前記コンテンツに関連する情報の 内で少なくともタイトルを一覧表示する表示処理ステップ

とからなることを特徴とするプログラムを情報処理装置に実行させるプログラム媒体。

23. (補正後)前記算出処理ステップは、前記コンテンツ毎にチェックアウトされていた期間に関係する重みを算出すること

を特徴とする請求の範囲第22項記載のプログラムの情報処理装置に実行させるプログラム媒体。

24. (補正後)新たなフィルタリングデータ情報を追加可能とする追加処理ステップ

を更に含むことを特徴とする請求の範囲第22項記載のプログラムを情報処理装置に実行させるプログラム媒体。

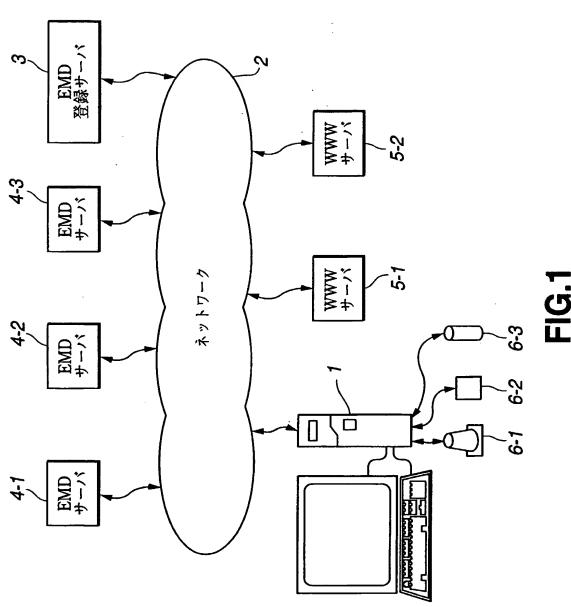
25. (補正後) 前記算出処理ステップは、前記コンテンツのジャンルに関係する重みを算出すること

を特徴とする請求の範囲第22項記載のプログラムを情報処理装置に実行させるプログラム媒体。

26. (補正後) 前記算出処理ステップは、前記コンテンツの演奏時間に関係する重みを算出すること

を特徴とする請求の範囲第22項記載のプログラムを情報処理装置に実行させるプログラム媒体。

- 27. (削除)
- 28. (削除)
- 29. (削除)
- 30. (削除)
- 31. (削除)
- 32. (削除)
- 33. (削除)
- 34. (削除)
- 35. (削除)
- 36. (削除)
- 37. (削除)
- 38. (削除)
- 39. (削除)
- 40. (削除)



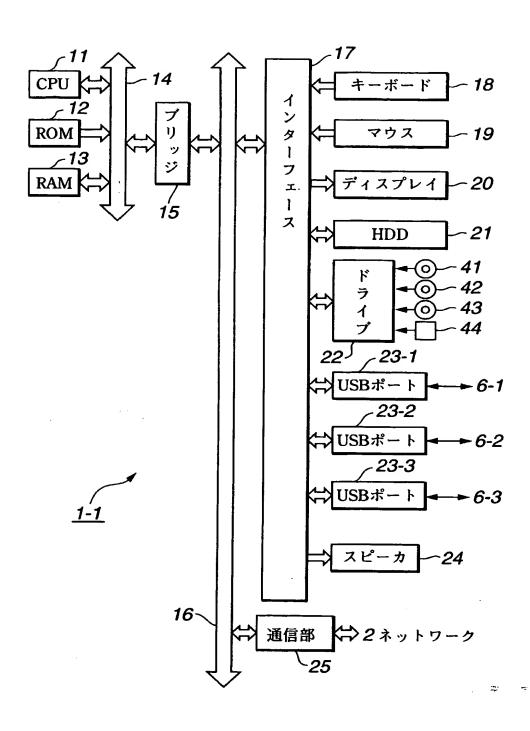


FIG.2

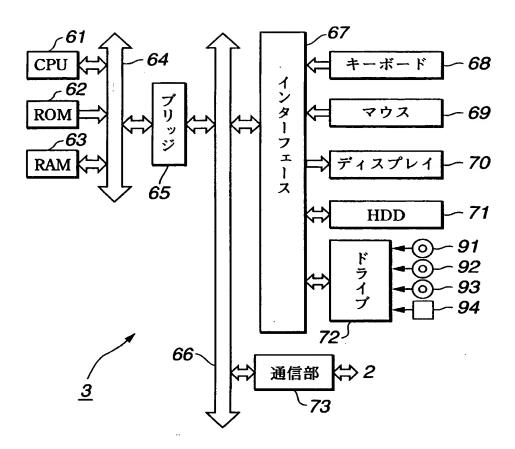
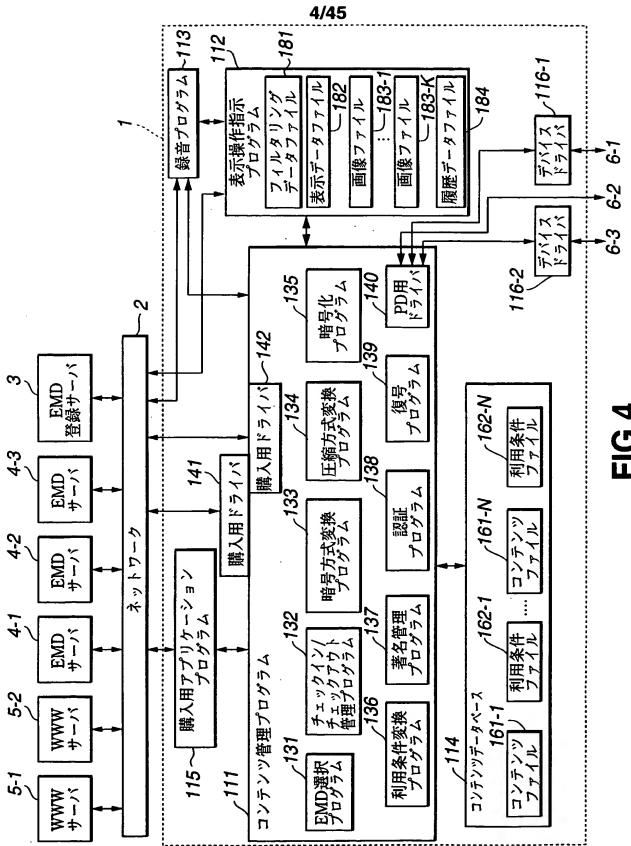
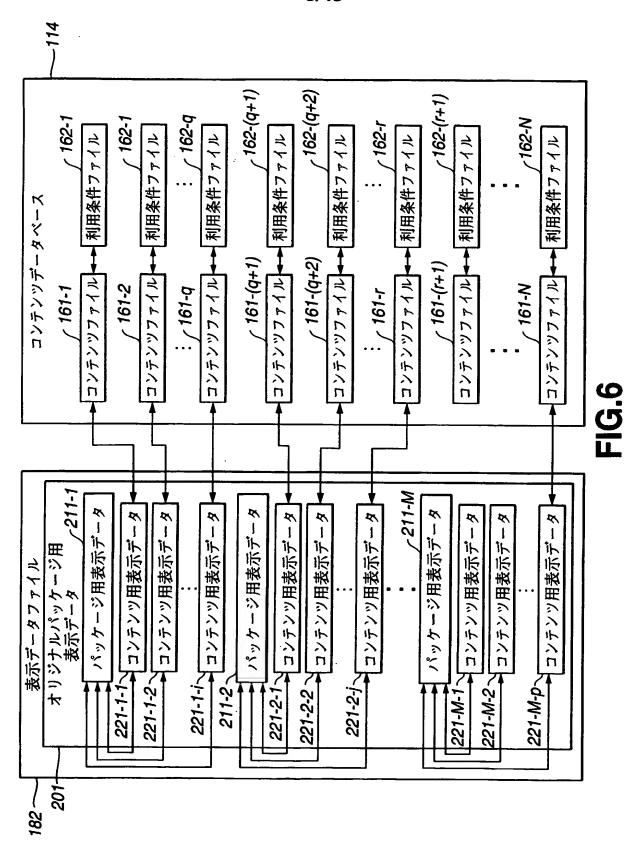


FIG.3



ームーブ	チェック	
可能	数 回	ト / フト 3 可能回数 可
NO	3 NO	

FIG.5





CoverArt1.jpg

99.11.1

54:23:00

ポップス

A太郎

ファースト

対応画像ファイル

登録年月日

演奏時間

パッケージ アーティスト 名称 123XDETO

123XDES5 | 123XDES6 | 123XDES7 | 123XDES8 | 123XDES9

パッケージに属するコンテンツのコンテンツID

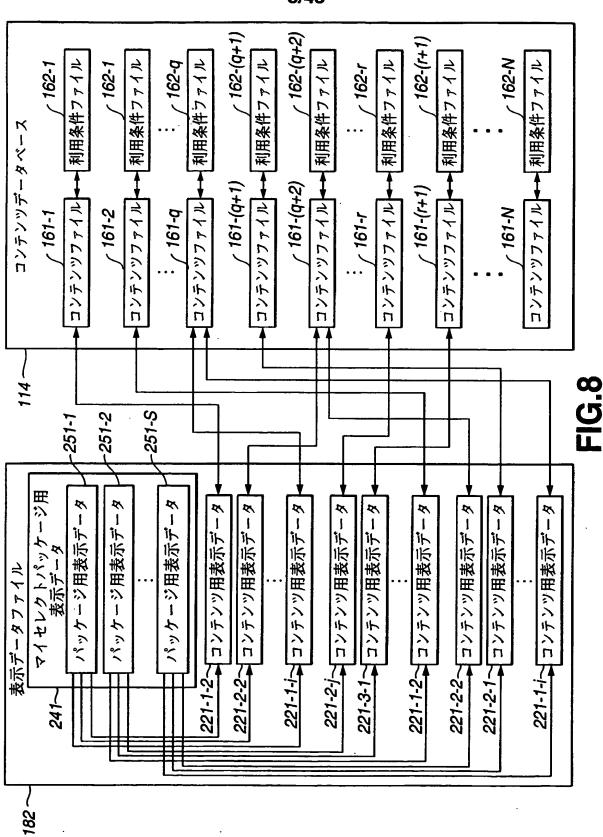
7/45

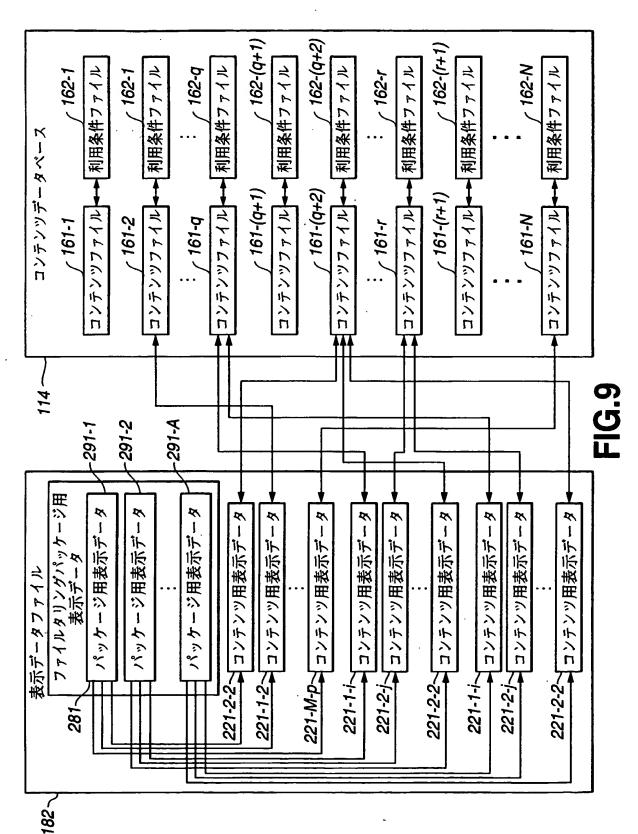
A	PPP753 オリジナル	123×DES3 123×DES4	
	/L 513		

コンテンツ オリジナル 曲名 チェック パッケージ 田名 アウト ID ID 可能回数
オリジナル パッケージ ID
すべ
コンテンツ D

	т—		· ·	_	_	_	r -
ガーデ	XXXXXX	7777777	ABE	KATO	DDDDKK	222222	•••
データ種類	メーローシントチ	ISRC⊐ - ド	作詞者名	作曲者名	オーローシントチ	ISRC = F	•••
コンテンツ D	123×DES3	123×DES3	123×DES3	123×DES3	123×DES4	123×DES4	

:IG.7C





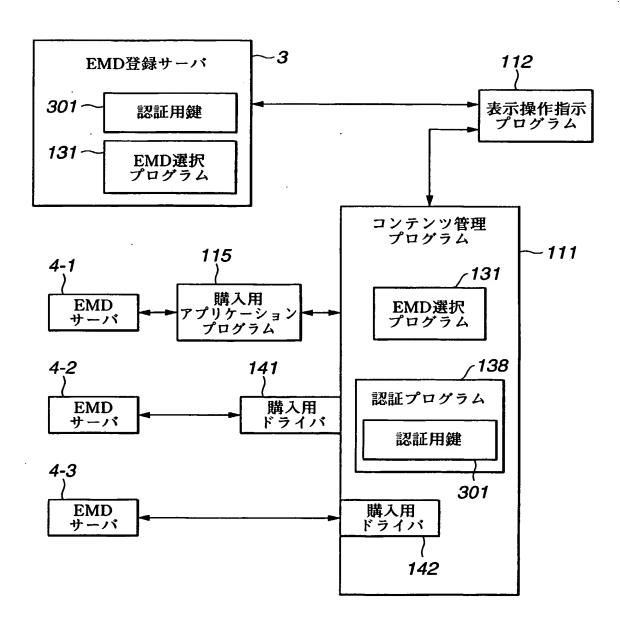


FIG.10

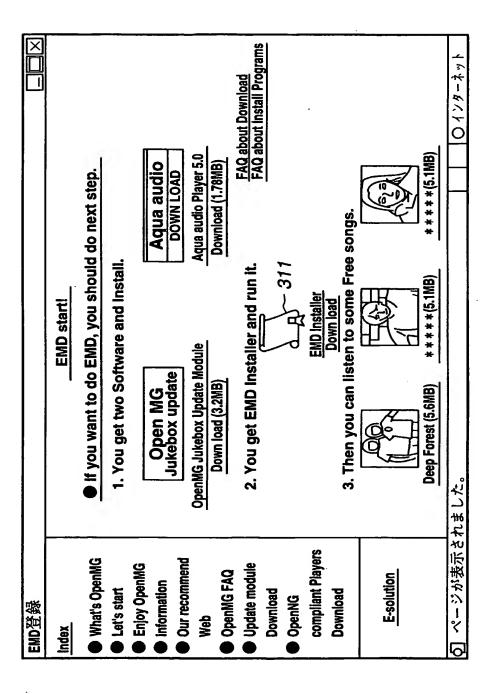


FIG. 11

12/45

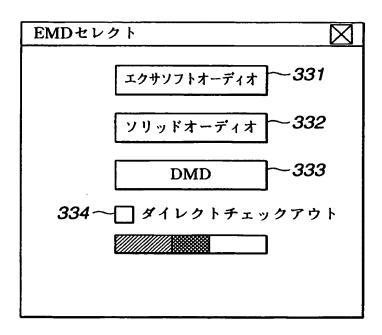


FIG.12

13/45

エクサソフトオーディオ	\boxtimes
今日の新譜 「アルバム1 「アルバム2 「アルバム3	
	購入

FIG.13

ソリッドオーディオ	\boxtimes
アーティスト : N アルバム : G,G,G	
曲名: あいうえお 曲名: なにぬねの 曲名: かきくけこ 曲名: はひふへほ 曲名: さしすせそ 曲名: たちつてと	
ダウンロー	F

FIG.14

14/45

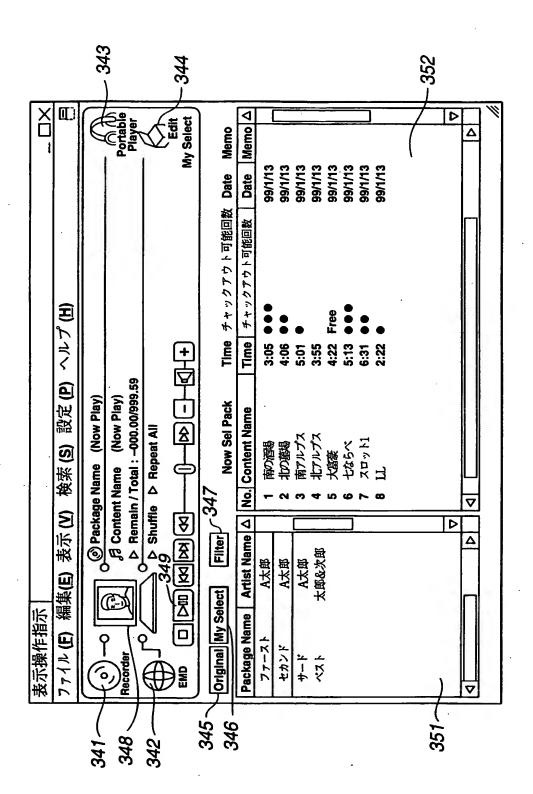


FIG.15

15/45

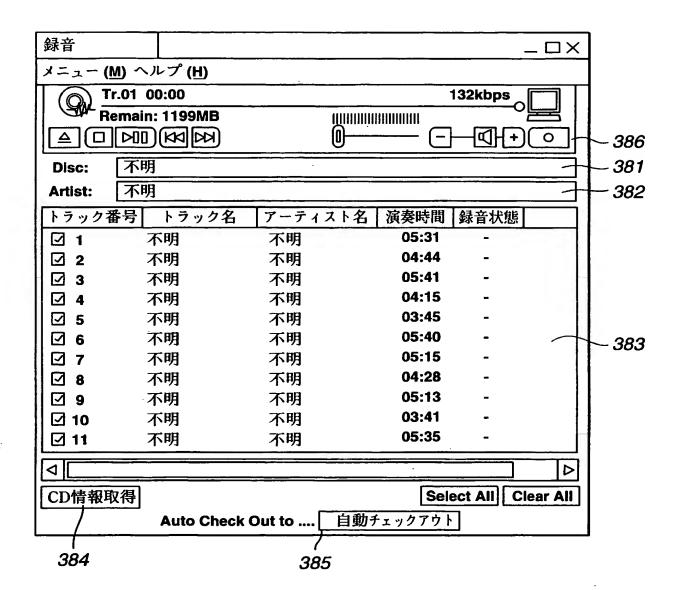


FIG.16

16/45

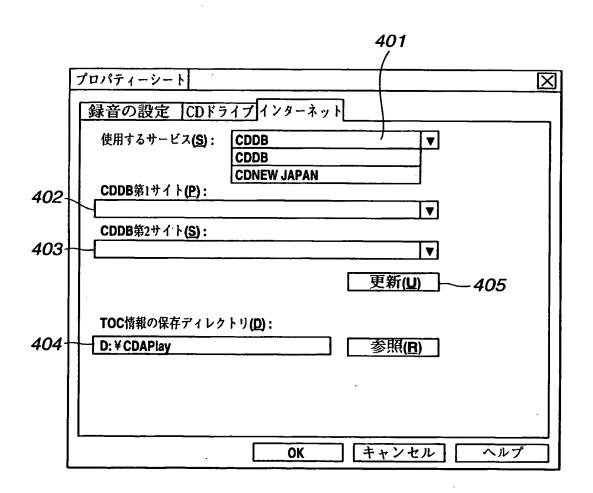


FIG.17

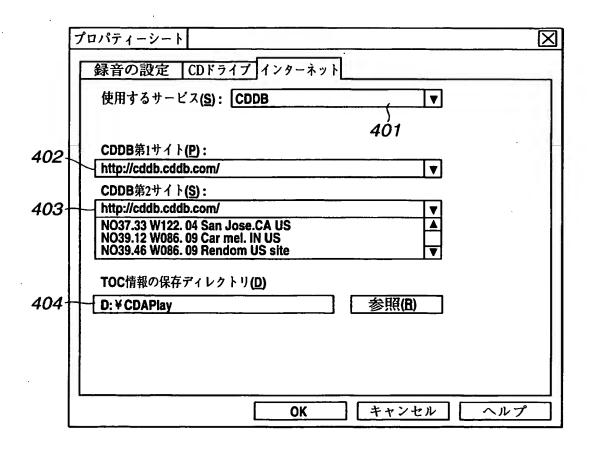


FIG.18

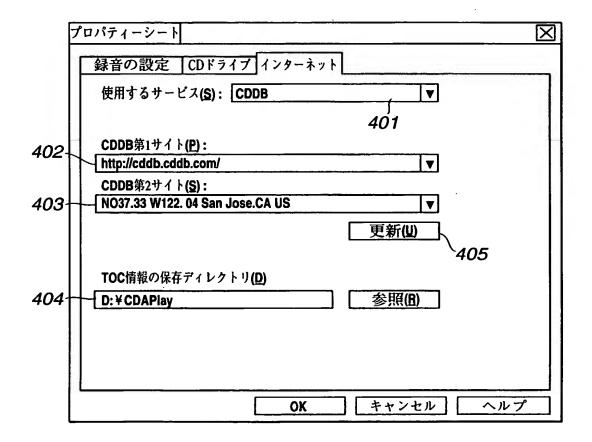


FIG.19

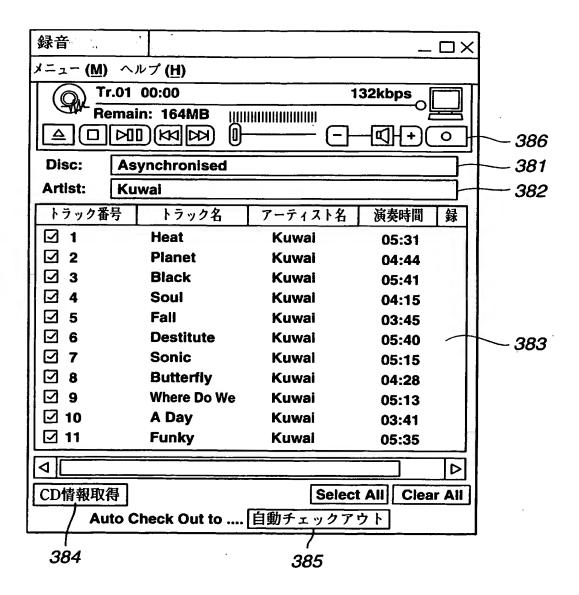


FIG.20

CD情報の候補一覧		X
複数の候補が見つか	りました。選択してください。	
misc 02110701 Various mixed b	y Paul Oakenfold / A Voyage Into Tr	
newage 02110701 Dragonfly / Av	voyage into trance	
	OK	

FIG.21

21/45

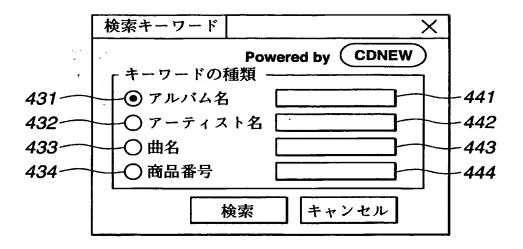


FIG.22

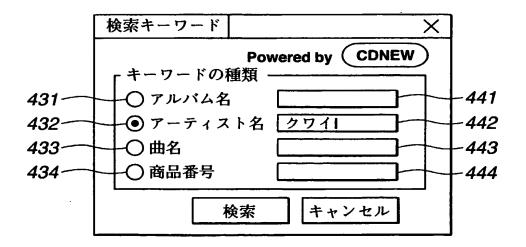


FIG.23

CD検索			
<更新 進む> 中止 更新			
URLhttp//www.CDNEW.co.jp			
CDNEW			
MUSIC ジャンル	→ クワイ		
・邦楽 IX J-POP 話題の新	ALBUM	PRICE	
iii 図 J-POP 大人のた めの音楽 IX CD Single ・洋楽 IX Rock	アシンクロナイズド by クワイ 発売日:06/07/1999	¥ 2520 (* BUY CD)	
 ※ Pops ※ Alternative/Indie ※ R&B ※ Hip-Hop ※ Electrone/Dance 	<u>ヒート</u> by クワイ 発売日 : 05/26/1999	¥ 1260 (* BUY CD	
Yazz Yaz Yazz Yazz Yazz Yazz Yazz Yazz Yazz Yazz Yazz 	<u>アンダーグラウンド</u> by クワイ 発売日: 05/20/1998	¥ 1260 (* BUY CD)	
		再検索 閉じる	

FIG.24

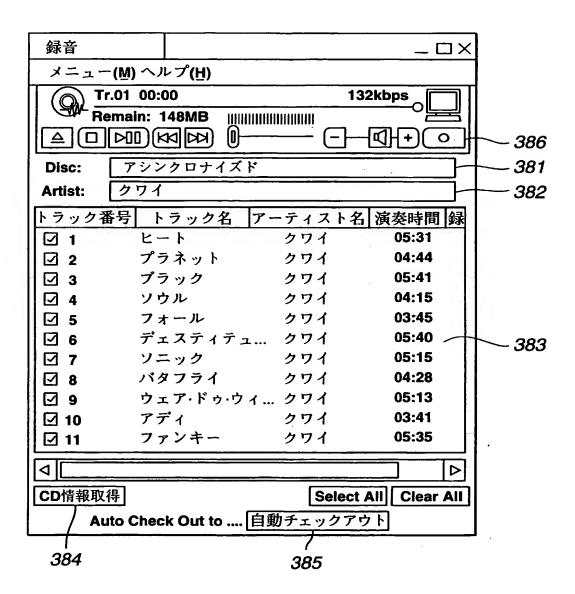


FIG.25

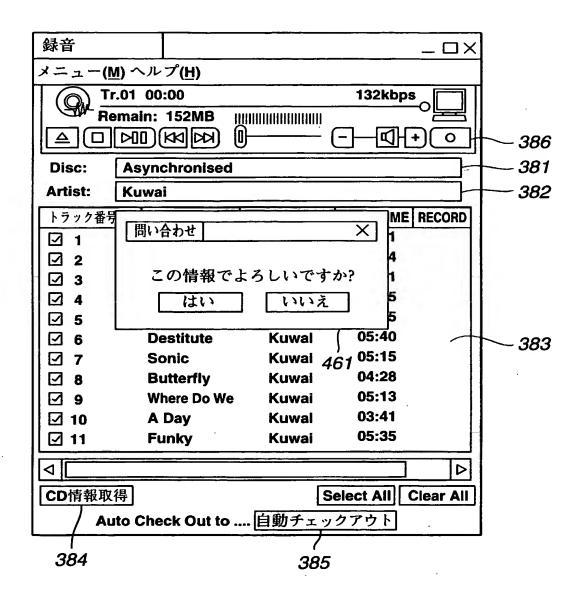


FIG.26

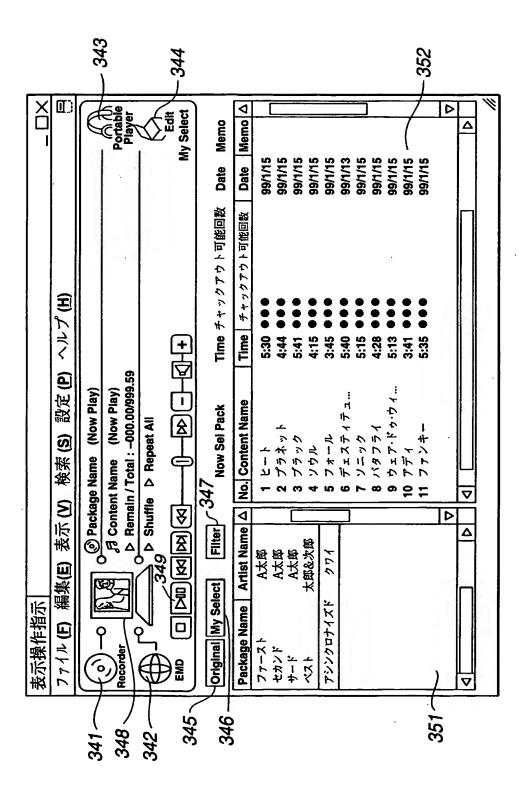
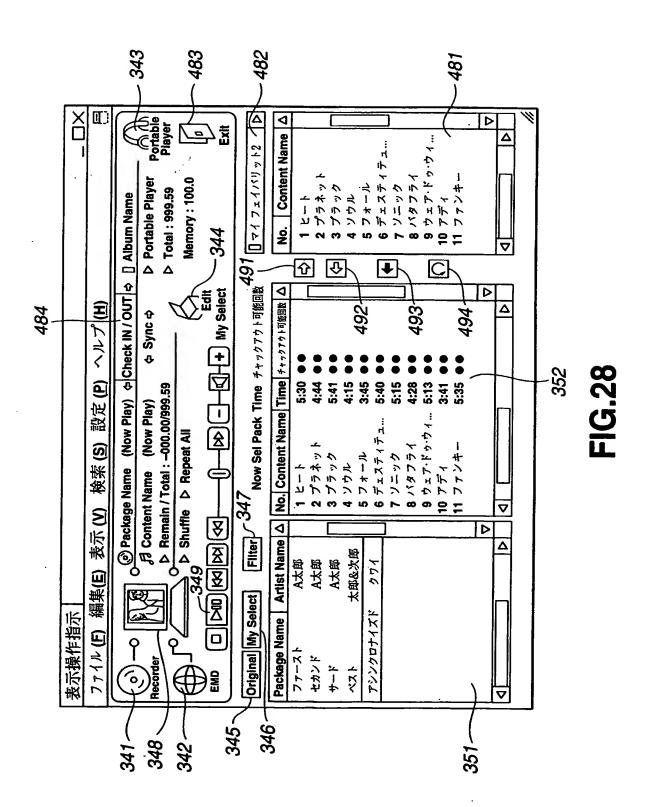
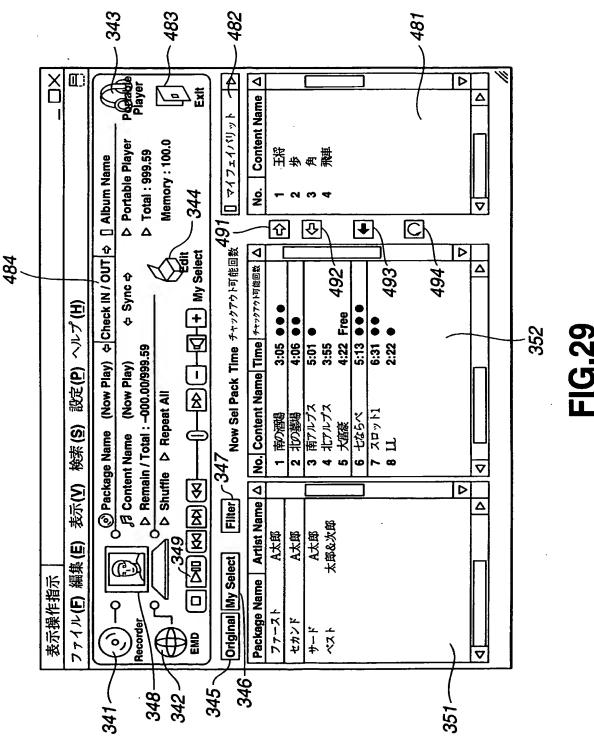


FIG.27

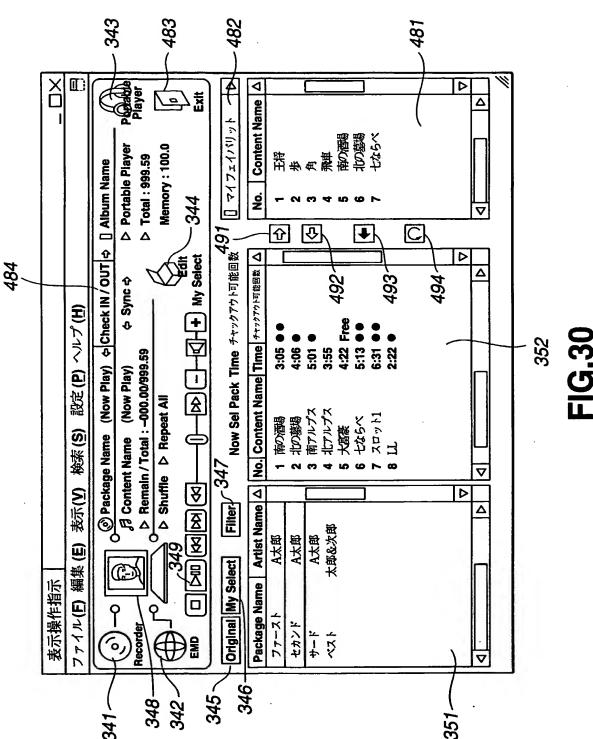
26/45



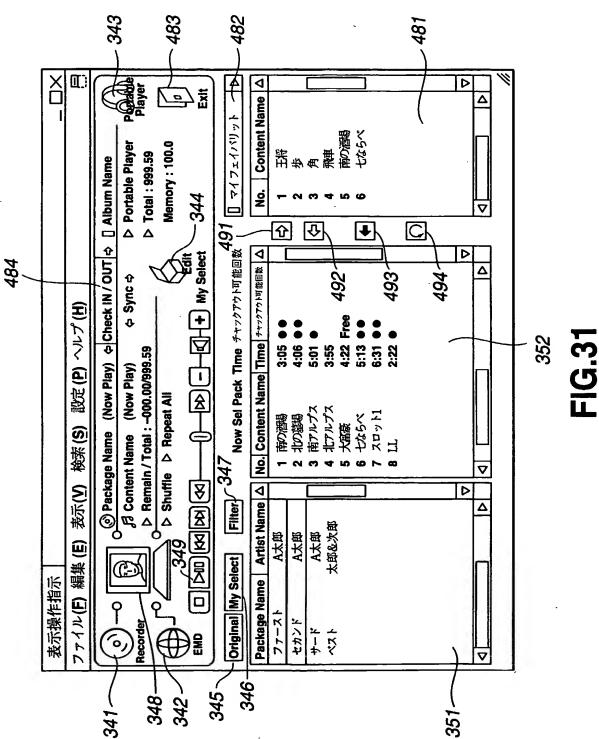
27/45



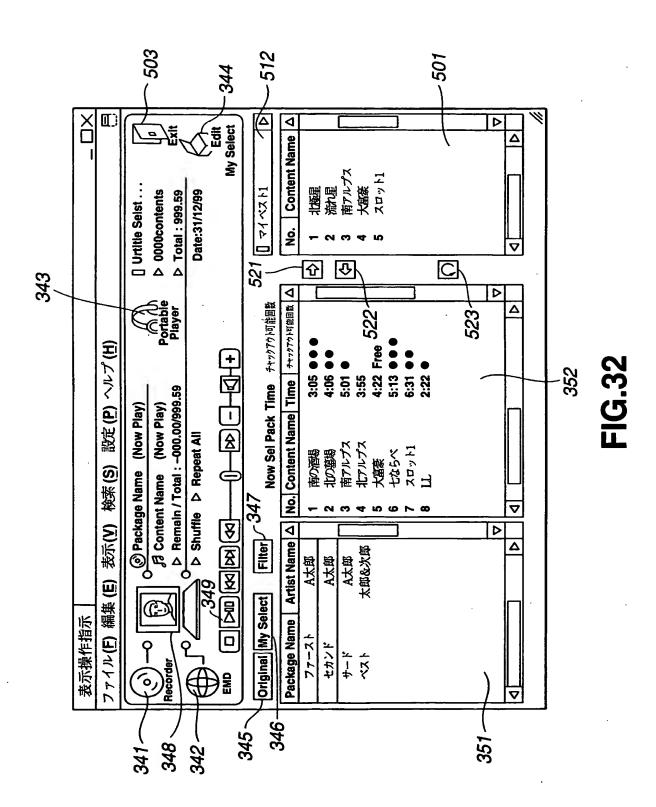
28/45



29/45



30/45



31/45

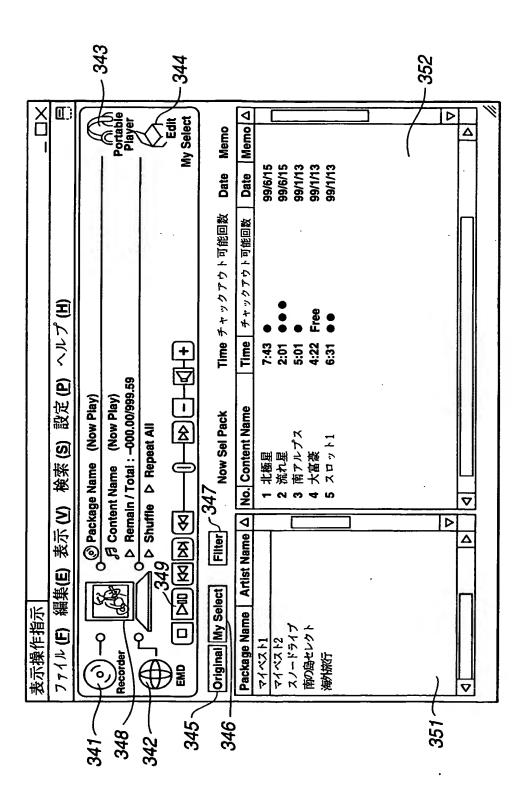


FIG.33

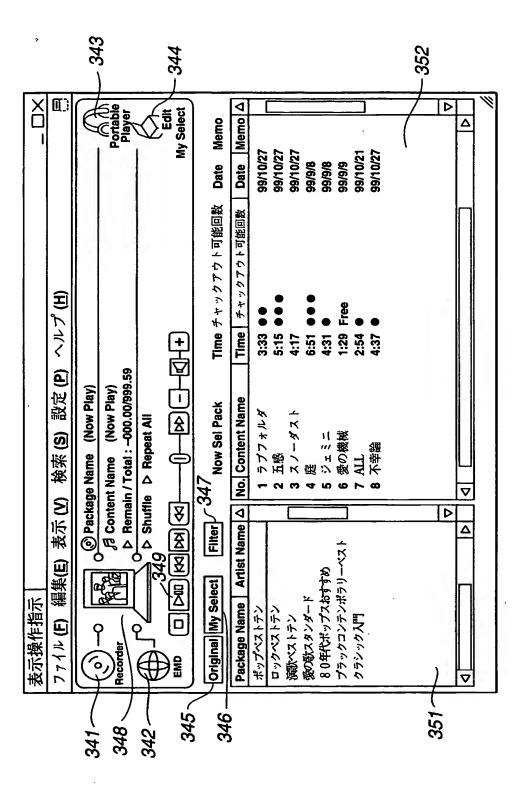


FIG.34

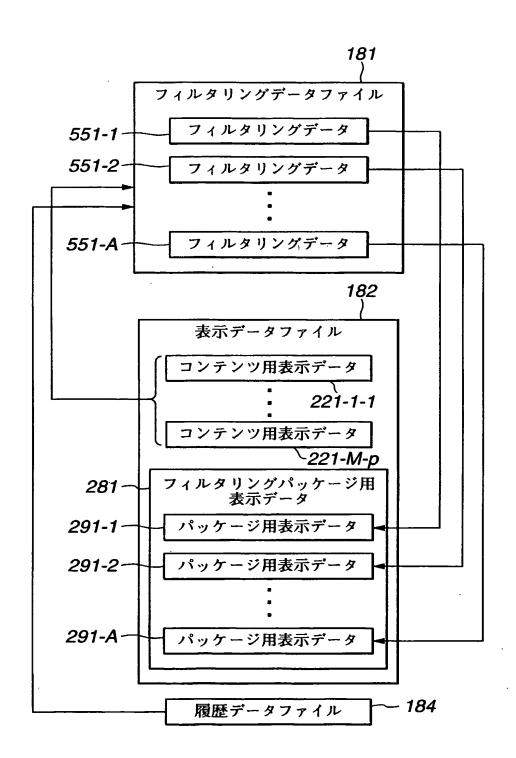


FIG.35

34/45

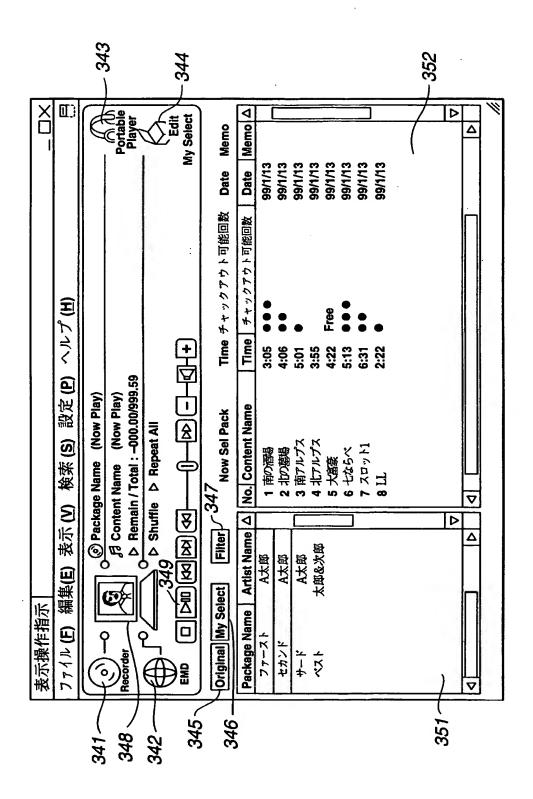


FIG.36

35/45

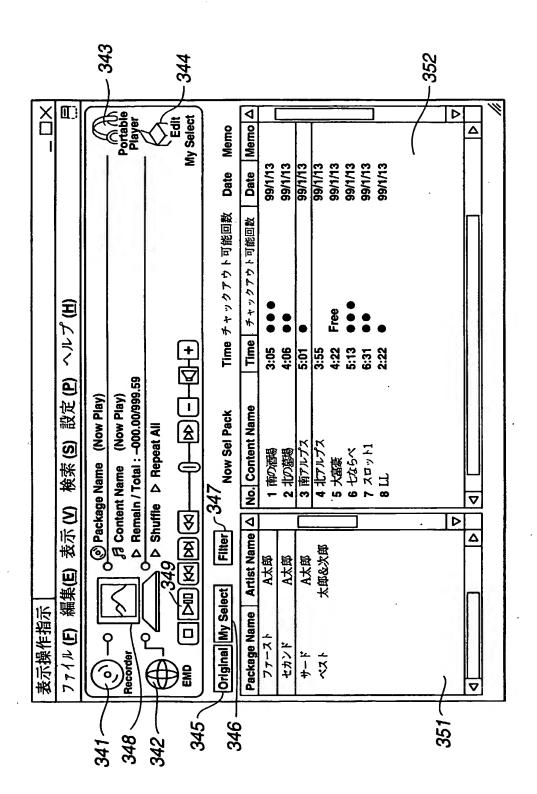


FIG.37

36/45

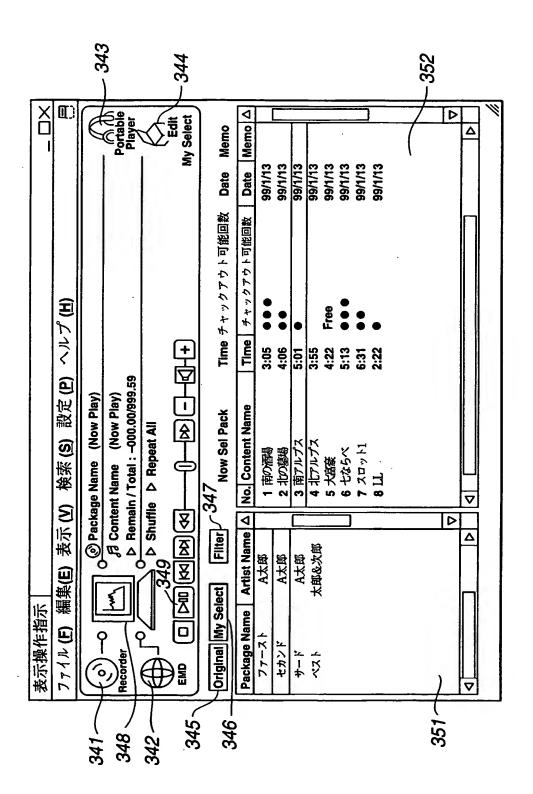


FIG.38

37/45

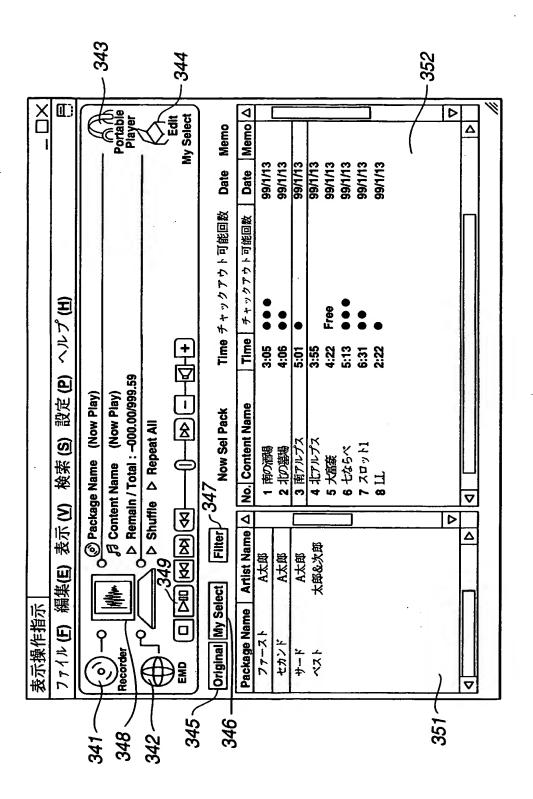


FIG.39

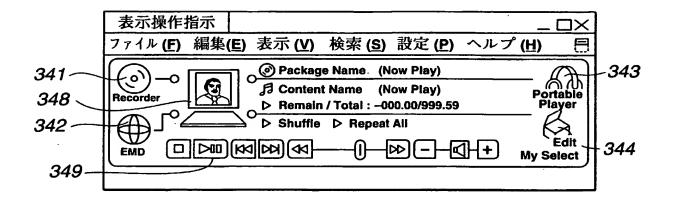


FIG.40

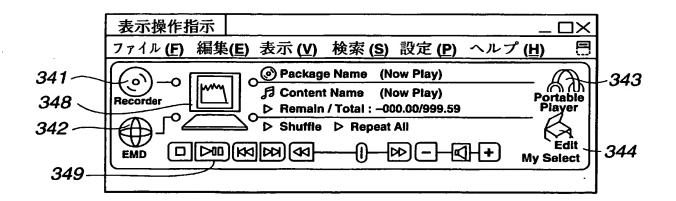
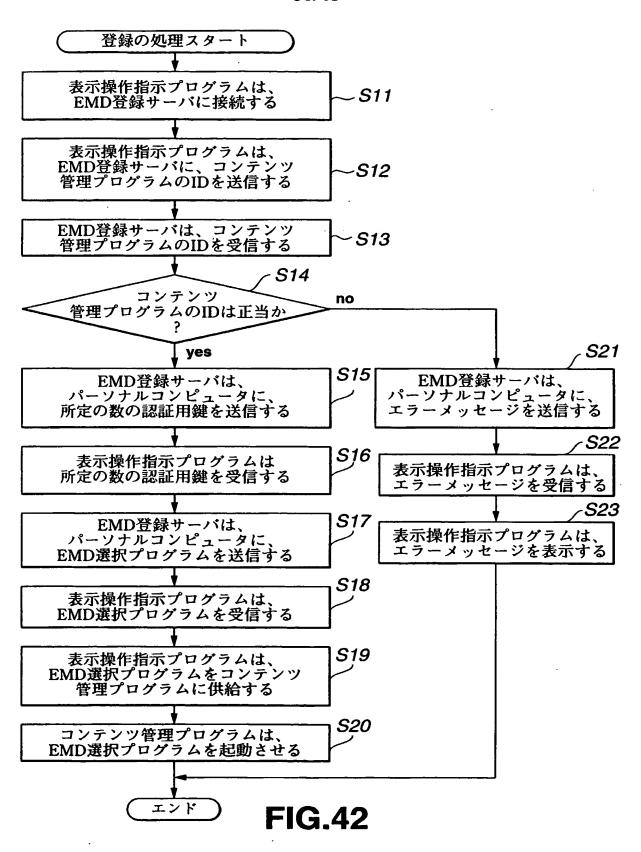


FIG.41



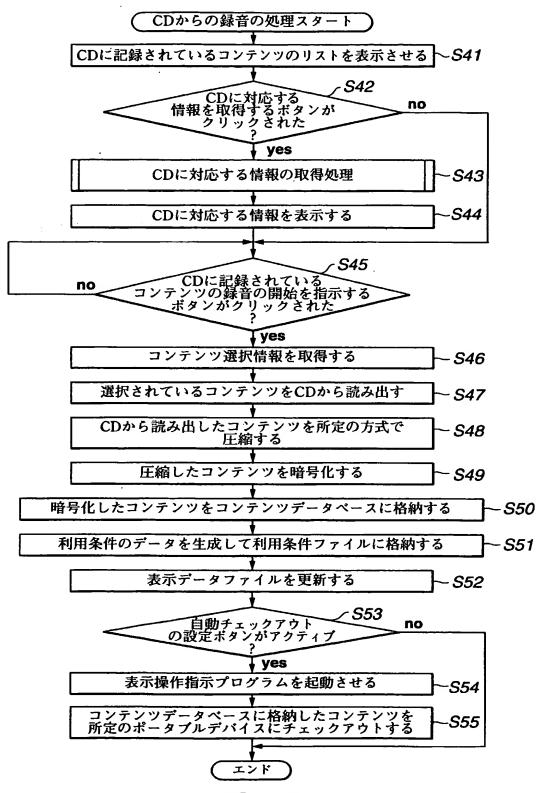


FIG.43

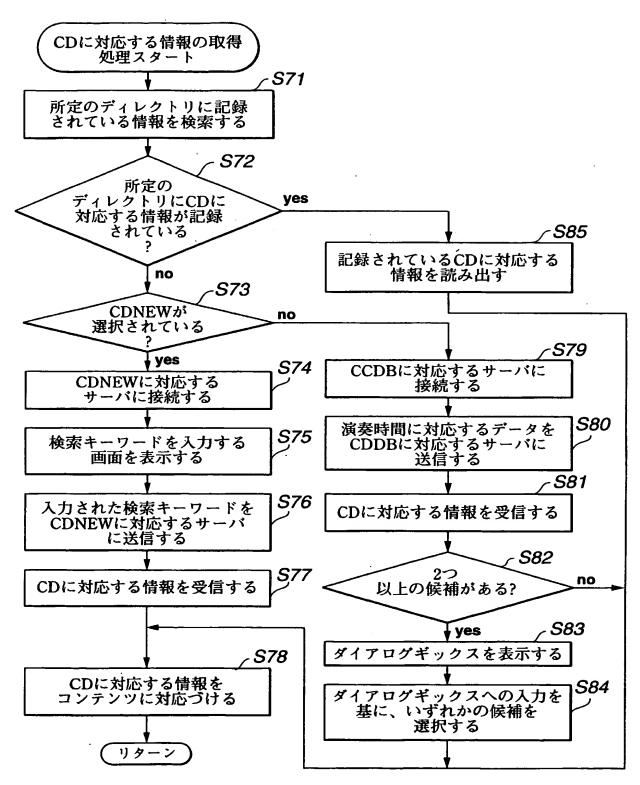


FIG.44

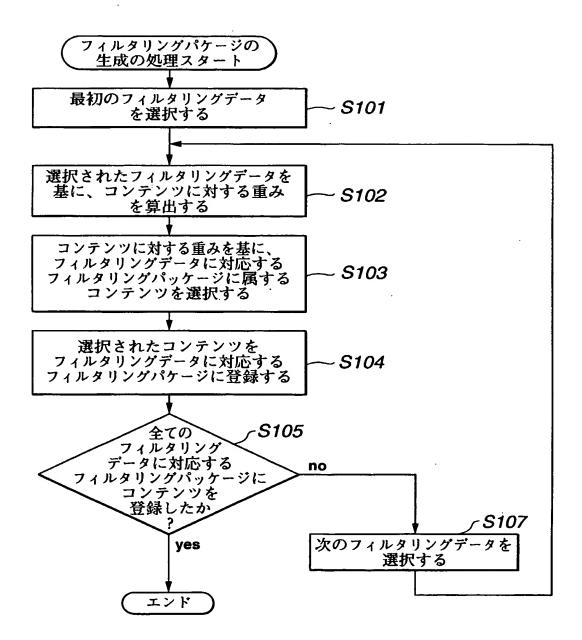
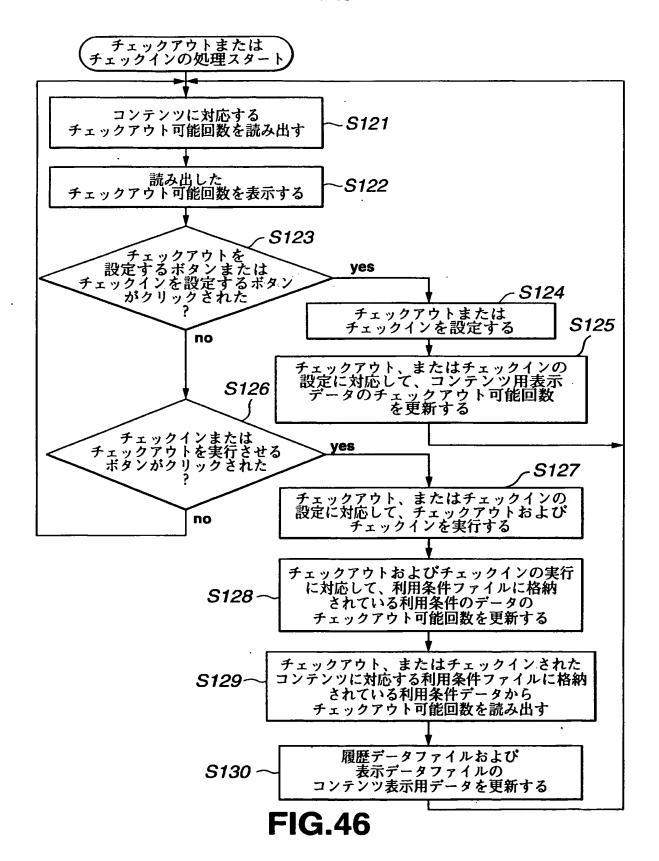


FIG.45

43/45



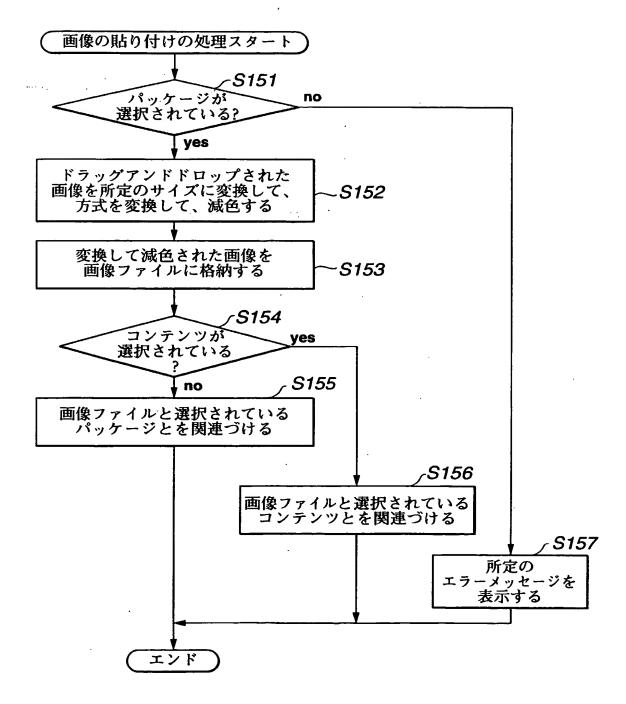
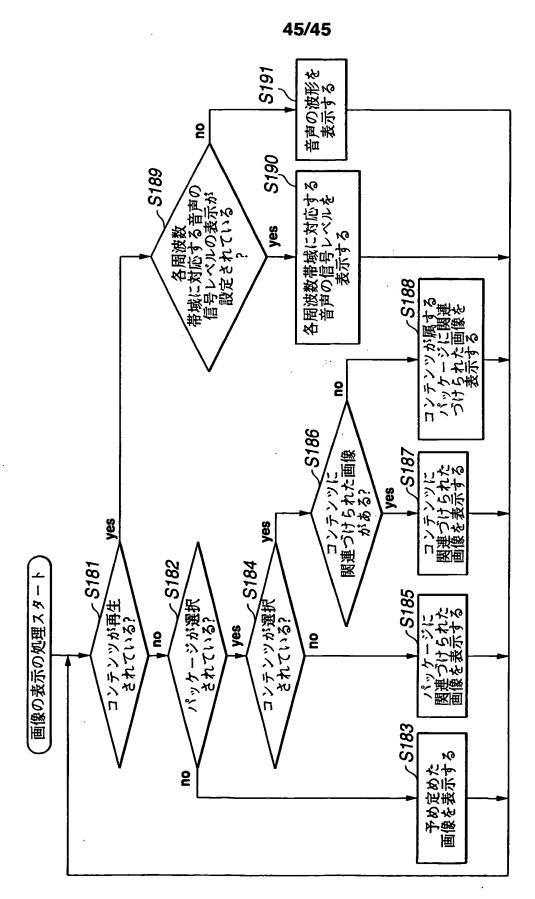


FIG.47





	SIFICATION OF SUBJECT MATTER CL ⁷ G10K15/02, G06F3/00, 17/6	50, G11B27/00, 27/10							
According t	o International Patent Classification (IPC) or to both na	ational classification and IPC							
	S SEARCHED								
Int.	ocumentation searched (classification system followed C1 ⁷ G10K15/02, 15/04								
Jits Koka	ion searched other than minimum documentation to the uyo Shinan Koho 1922-1996 i Jitsuyo Shinan Koho 1971-2001	Toroku Jitsuyo Shinan K Jitsuyo Shinan Toroku K	Coho 1994-2001 Coho 1996-2001						
JICS	ata base consulted during the international search (nam ST FILE(JOIS), INSPEC(DIALOG), WPI E Electronic Library Online	ne of data base and, where practicable, sea	rch terms used)						
C. DOCU	MENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT								
Category*	Citation of document, with indication, where ag		Relevant to claim No.						
X Y A	JP, 10-161679, A (Taito Corpora 19 June, 1998 (19.06.98), Full text, all drawings (Fami		1-5,10-14, 16-17,20-40 6,8-9,15,18-19 7						
X Y A	JP, 9-212181, A (Victor Company 15 August, 1997 (15.08.97), Full text, all drawings (Fami	<u>-</u>	1-5,10-14, 16-17,20-40 6,8-9,15,18-19 7						
Y	Nikkei Electronics, Vol.739, "I Ongaku Chosakuken wo mamoru," 22 March, 1999 (22.03.99), pp.4	_	6						
Y	JP, 11-52965, A (Daiichi Kosho 26 February, 1999 (26.02.99), Full text, all drawings (Fami		8-9,15,18-19						
A	Nikkei Electronics, Vol.738, nashi," 08 March, 1999 (08.03.9	"Ongaku Haishin Matta 99), pp.87-111	1-40						
Further	r documents are listed in the continuation of Box C.	See patent family annex.							
"A" docume conside "E" earlier of date	categories of cited documents: ent defining the general state of the art which is not red to be of particular relevance document but published on or after the international filing	"T" later document published after the inte priority date and not in conflict with the understand the principle or theory und document of particular relevance; the considered novel or cannot be considered	e application but cited to erlying the invention claimed invention cannot be						
cited to special "O" docume means	ent which may throw doubts on priority claim(s) or which is establish the publication date of another citation or other reason (as specified) ent referring to an oral disclosure, use, exhibition or other	step when the document is taken alone "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art							
	ent published prior to the international filing date but later e priority date claimed	"&" document member of the same patent i							
	anuary, 2001 (25.01.01)	Date of mailing of the international sear 06 February, 2001 (0							
	ailing address of the ISA/ nese Patent Office	Authorized officer							
Facsimile No	o.	Telephone No.							



国際出願番号 PCT/JP00/07967

																		_								
Α.	発	明の	属す	るか	野	の分	類	(国関	祭特記	许分	類	(I	РC))												
Int	Cl'	G 1	0 F	ረ 1	5 /	′02	2,	G 0	6 F	3,	′ 0	Ο,	1 7	7	60,	G	1	1 E	3 2	7,	∕0	0,	2	7,	/ 1	0

調査を行った分野

調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))

Int Cl' G10K15/02, 15/04

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報

1922~1996年

日本国公開実用新案公報

1971~2001年

日本国登録実用新案公報

1994~2001年

日本国実用新案登録公報 1996~2001年

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

JICST科学技術文献ファイル(JOIS), INSPEC (DIALOG), WPI (DIALOG), IEEE Electronic Library Online

C. 関連する	6と認められる文献	
引用文献の カテゴリー*	プロケオタ Byt かの体示が関連セストをは、この関連セス体示の主デ	関連する 請求の範囲の番号
カケュリーネ	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	請求の配置の番号
X	JP,10-161679,A(株式会社タイトー) 19.6月.1998(19.06.98)全文全図(ファミリーなし)	1-5, 10-14, 16-17, 20-40
Y		6, 8-9, 15, 18-19
A		7

区欄の続きにも文献が列挙されている。

- * 引用文献のカテゴリー
- 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す もの
- 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 以後に公表されたもの
- 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する 文献(理由を付す)
- 「〇」ロ頭による開示、使用、展示等に言及する文献
- 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

- の日の後に公表された文献
- 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって 出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論 の理解のために引用するもの
- 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
- 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに よって進歩性がないと考えられるもの
- 「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

25.01.01

国際調査報告の発送日

06.02.01

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁(ISA/JP) 郵便番号100-8915

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

特許庁審査官(権限のある 松尾 淳

印

5 C 8842

電話番号 03-3581-1101 内線 3540



0

国際調査報告

国際出願番号 PCT/JP00/07967

C (続き).	関連すると認められる文献	
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
X	JP, 9-212181, A(日本ビクター株式会社) 15.8月.1997(15.08.97)全文全図(ファミリーなし)	1-5, 10-14, 16-17, 20-40
Y		6, 8-9, 15, 18-19
A		7
Y	日経エレクトロニクス,Vol. 739,「小型メモリーカードで音楽著作権を守る」22. 3月. 1999 (22. 03. 99),p. 49-53	6
Y	JP,11-52965,A(株式会社第一興商) 26. 2月. 1999 (26. 02. 99) 全文全図 (ファミリーなし)	8-9, 15, 18-19
A	日経エレクトロニクス, Vol. 738, 「音楽配信マッタナシ」 8. 3月. 1999 (08. 03. 99),p. 87-111	1-40
·		